臺灣日日新報 夕刊
十二月七日
發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
東京支局 大阪支局 花蓮港支局

小國代表の演說に移り 鬱憤晴らしの日本攻擊

アイルランドを初め三國代表

國際聯盟總會第一日(續き)

(ゼネバ六日發電通)國際聯盟總會は午後三時四十五分(臺灣時間午後十時四十五分)再開され、劈頭イーマンス議長はアイルランド代表コンノリー氏を麾いた

コンノリー氏 聯盟加盟國は即時世界に向ひ滿洲國非承認の意思を宣言する必要がある、既にアイルランドは總會と別個に單獨でも滿洲國承認に反對の決意をしてゐる、若し聯盟の保全を維持せんとせば之より外に方法を發見する事は出來ぬ、アイルランドは滿洲國承認拒否に就てはリットン報告の勸說に從はんとするものである、吾人は聯盟が規約とその決定を斷乎として支持する勇氣と決心を有する時果してその目的を遂成し得る事を知る、日本は滿洲國の誕生に直接關係せぬと稱するが余は日本が滿洲國の創設及び維持に活動した事實は議論の餘地なしと信ずる、日本が遂に滿洲國を承認するであらうとの憂慮に余は正當なりと信ず滿洲問題の最後的解決の基礎は同地に地方的憲兵隊を創設する事に依り發見されやう、余は總會はリットン報告を受諾すべきものであると感じ、又余は政府を代表して之を受諾するに何の躊躇もせぬものである

次でチエッコ代表

ベネシユ氏 余はリットン報告を支持し且つ滿洲國非承認の立場を支持する事を明言する而して滿洲問題の解決方法如何に依りては他國が斯る軍事行動を模倣する誘惑を刺戟しやう、余は事件の平和的解決を希望するものであるが、之が不可能なる時は聯盟はその原則の破壞を防ぐ行動を躊躇すべきでない

ウンデン氏(スエーデン代表)立つ 余は聯盟國の滿洲國承認は規約第十條に反すると思推す、余は日本代表の稱する第三國の不介入の原則を認め得ぬ、總會は滿洲に於ける軍事行動が領土保全の侵害なるを強調すべきである

ランゲ博士(ノルウエー代表)演壇に上る 吾人はリットン報告を激賞に價するものとするが、特に調查委員が全會一致を以て採擇せるは明記に價する、余は聯盟が最初の八章を全會一致を以て採擇せん事を提議する、余は飽くまで和協に依る解決を主張し且つ如何なる解決案にも米、露二國の參加の必要なるを指摘する、日本は特殊權益の尊重を求めてゐるが武力を以てすべきでない、總督は正義を主張するため武力に頼る事を許す理由はない

と述べたる後午後五時五十五分(臺灣時間七日午前零時五十五分)散會、七日は午前十時四十五分開會に決定した

喊聲まで起つて慣例を破つた騷ぎ方

日本はてんで取合はず

【ゼネバ六日發電通】理事會と違つて總會は小國側と聯盟主義者が思ひきつて翼を伸ばす討論會だけに六日午後の總會は大國側日本を壇上に載せてその鬱憤を晴らさうとする小國側のチャンピオン、ベネシユ、ウンデン、コンノリー、ランゲ等揃つて日本攻擊に終始した、日本に取つては毒にも藥にもならぬ抽象論を振り廻し見得を切るのが總會の大向ふをうならしコンノリー出れば拍手起り、ベネシユ起てば喊聲さへ擧り總會としては慣例を破つた騷ぎ方だ、殊にベネシユ氏が演說の最後で「チエッコは聯盟規約の遂行に參加する用意あり」と結んだ時支那代表が眞つ先に喝采し、その喧噪の中に日本のみ取あはなかつたのは人目を惹いた

日本との友好絕斷を賭しても反日態度

マダリアガ代表が言明

【ゼネバ六日發電通】マダリアガスペイン代表は六日の總會議場に於て我が佐藤代表に日本とスペインとの友好關係斷絕を賭しても反日態度を執るべき旨言明した、即ち佐藤代表は議場に於てマダリアガと相合ひ

一、特殊事情に對し伸縮性を認めない限り聯盟は歐洲聯盟に退化する外なきこと

二、特殊事情を認むることは聯盟規約を害せず、却つてその普遍性を增大すること

三、支那の現實を見ずして一方的に規約を適用するは妥當でないこと

四、聯盟は集合的組織的なる故代表の意見は政府の意思を背景とし各政府が責任を執るべきこと

を詳細に說明し、日本とスペインの友好關係を尊重する態度で會談を進めたが、マダリアガは聯盟での自分の態度に總て責任を執ることは勿論である と答へ斷然と立ち去つた右の態度は見るものの眉を顰めさせた、スペイン代表部ではマダリアガを避けグルエタ外相を立たしめんとしたが支那の懇請に依りマダリアガを立たしめたもので若しマダリアガの演說が度を超えれば松岡代表は斷乎たる態度に出づべきことを懸念されてゐる

二日目の演說者 マダリアガは遠慮

【ゼネバ六日發電通】七日午前十時四十五分より續開される總會二日目の演說は先づスペイン代表マダリアガ氏、次でスイス代表モッタ大統領及びギリシャ代表ポリティス氏と都合三氏が演說することとなつた

【ゼネバ六日發電通】スペイン代表部では事務總長ドラモンド氏からの進言に依り七日の總會では例のマダリアガ氏を發言せしめず、グルエタ外相又はワーデル代表が發言することとなつた

大國の襟度を示す時

マア根氣よく拜聽するサ 併し物には程度がある…

空論を聞きつつ松岡代表談

【ゼネバ六日發電通】小國側の空論を聽きつつ松岡我代表は從容迫らざる態度で左の如く語つた

今こそ日本がどれほど大國としての襟度を持つてゐるかを示す時である、しやべりたいだけ根氣よく拜聽するまでである、唯物には程度がある事は勿論でその範圍を越える場合はこちらも自然執るべき道を執らねばならぬだらう

松岡代表と佛首相密談

【ゼネバ六日發電通】エリオ佛首相はマクドナルド英相、出淵大使と同車し六日午後十時四十分發パリに歸つたが出發に先立ち松岡代表に會見を電話で申込み、木野顧事の通譯で松岡代表と密談を遂げ十時二十三分辭去した、會談內容に就ては松岡代表は此方からの訪問に對する答禮の訪問であると言つてゐるが、右はパリにおけるエリオ松岡兩氏會談以來の日佛間の友誼的懇談が完全なる諒解に達しエリオ首相よりその旨の返事を齎したものだと解せられる

石井子の渡歐は 相當效果があらう

イーマンス氏やベネシユ氏は 子爵の盡力を受けた事がある

【東京七日發電通】石井菊次郎子爵の渡歐問題に付き外務當局語る

(寫眞は石井菊次郎子)

樞府顧問官の外遊に付いては勅許を奏請せねばならぬのでまだ確定したと云ふことは出來ぬ、然し石井子爵より渡歐したいと思ふが介添へとして甥の久保田事務官を同伴することは出來まいかとの申出のあつたのは事實である、子爵は個人的に渡歐するに過ぎぬが聯盟が滿洲問題で喧しく言つてゐる折柄子爵が渡歐し歐洲諸國首腦部と會談すれば相當效果があらう、蓋しイーマンス議長やチエッコのベネシユ氏は小數民族問題で子爵の盡力を受けた義理があるからだ

支那代表が 總會に要求

【ゼネバ六日發電通】顏支那代表の聯盟總會における演說は既報の如くであるが同代表は右演說の最後に

支那は決して妥協の最後の試みを排斥するものでない、若し日本が現在の挑戰的態度を改めて妥協を承認する意思を示すなら支那はリットン報告が提示されて居る紛爭解決の原則及び同報告の解決試案を提示する用意がある、若しもこの事件が聯盟規約の原則に從ひ解決せられないなら支那の權利が侵略されるのみならず聯盟自身の存在さへ脅かされるであらう

と述べ更に總會に對し左の要求を提出した

一、總會はリットン報告書を承認して日本は聯盟規約不戰條約及び九ケ國條約を侵害した事を宣言すること

二、總會は日本に對し一九三一年九月三十日及び十二月十日の理事會の決議を即時實行するを要求すべき事、之に依りて日本が右決議に從ひその軍隊を滿洲鐵道附屬地に撤退するならば

三、滿洲國解消の行はるるまでは總會は三月十一日の決議に從ひ滿洲國政府不承認及び該政府と一切の關係を設定せざる旨を宣言する事

四、聯盟規約第十五條第四項に從ひ總會は可及的迅速に最後的解決の具體的時期を明示すること

米、西兩國間に 或は紛爭か

米國資產沒收案 西國國會で審議

【ワシントン五日發電通】スペイン國府は目下アメリカの資本である國際電話電信會社のスペインにある資產を沒收する案を審議中であるが、米國務省は右を重視しスチムソン長官は若しスペイン國會が之を可決する時は斷乎たる態度に出る用意を有し居り、國務次官キヤッスル氏は駐米スペイン大使に若しスペイン國會が右案を可決する時は米の損害全部の賠償を要求する意向であり、若しスペイン代表が此の要求を討議することを拒否すればスペイン駐在の米大使を引揚げしめることもあり得ると通達したと諒解されてゐる、そのスペインに於ける資產は大約六千五百萬弗と評價され今次の提案では何等賠償なく沒收せんとするものである

一氣滿洲里も占據

疾風の如き先遣部隊

【新京七日發聯合至急報】宮本先遣部隊は六日未明海拉爾を一氣に通過午後二時滿洲里を占領した

山崎領事以下全部救出さる

【新京七日發聯合至急報】宮本先遣部隊の滿洲里占據で山崎領事以下邦人全部無事救出さる

土木協會長が陳情

臺灣土木協會の藤江會長、關部、古賀兩幹事等は打連れて七日午後總督府に小濱內務局長を訪ひ土木事業振興策、入札方法改善等の件につき陳情した

その日その日

○國聯總會の幕切つて落され、乘るかそるかの最後の場面を展開して來た、さて……

○日支代表の總會に於ける第一聲は、支那側の寢言的なのに對し日本のは無智者に教へる師父の態度

○松岡代表の委曲を盡した堂々の主張、コレで支那事情や東洋の大局が解らぬ者は到底救ひ難い

○言ふことだけ言ひ盡せる手段だけ盡して置けば最早思ひおく事はない、萬事は先さま次第

○何と考へても蘇炳文が監禁邦人と共に露領に突入したのは大傑作、こんなウマ味のある脫走の沒落振りも珍らしい

○無駄に血を流さず、一般民衆をも戰禍から救ひ得たのは勿怪の幸

○小癪な南京の七十五キロ、今度こちらは百キロなんだ、電波の空中戰にだつて負けるものかい

○大規模な卓蹟の救援事業も、成果果して如何、間違い無く寄附から救援隊を出せぬのも殘念なこと

○臺灣協會といふ民間人の親睦團體が出來た、親睦が主だといふが何の爲めの親睦かを考へると又別個の味がありさうだ

○まア折角、臺灣全體の福益のため盡瘁して貰ひたい

○交通整理の一標語に曰く「自由の道にも掟あり」——

○之を守つてこそ自由の道が初めて自由たり得るのだ、そして之は單に交通だけの心得でも無ささう

明後年度の 米國豫算

下院に提出

【ワシントン四日發電通】米大統領フーバー氏は四日下院で千九百三十四年度豫算を提出協賛を求めた、豫算總額は四十三億八百萬弗でこれを千九百三十三年度豫算總額に比すれば五億八千萬弗の減少である、內海軍豫算に三億八百萬弗で前年度に比し二千萬弗の減額であるが、目下建造中の艦船全部は勿論千九百三十四年に起工すべき八インチ砲巡洋艦及び驅逐艦四隻も豫定通り進行し得べし、陸軍豫算は三億六千六百萬弗で九千三百萬弗の減少である

辭令 (東京七日發電通)

補澎湖島要塞司令官 陸軍野戰砲兵學校教官兼同校研究部部員 砲兵大佐 松村修己

補陸地測量部長 澎湖島要塞司令官 陸軍少將 鈴木元長

公學校教科書改訂で加藤編修官上京

文敎局の加藤編修官は公學校教科書改訂の用務を帶びて上京するが改訂されるのは公學校五年用地理、歷史、漢文及び職人公學校、高等科用國語讀本及び習字手本の五種目で改訂の要點は從來よりも平易にして公學校兒童の學習に適應せしむる爲めであると

紐育市況

【ニューヨーク六日發電通】六日の紐育市況 ▲株式 高くスチールは二弗四分の三高の三十三弗四分の一、アナコンダ八分の三高の八弗八分の三 ▲米棉 引值十一乃至十五ポイント(現物平均八十錢)高 ▲爲替 二十弗三十七仙二分の一(十二仙半高) ▲米英クロス 三弗二十仙八分の七(八分の三仙高)

人事

▲倉岡彥助氏 この程退院し自宅にて靜養 ▲三卷俊夫氏 七日南部より歸北

無絃琴

反將蘇炳文や張殿九に反擊を加へた日本軍の今度の行動くらゐ鮮かに迅速に行つた例も珍らしいだらう、何しろチチハル近くのフラルジから行動を起して一週間で張殿九軍の巢喰つてゐたジヤラントンを陷れ、また忽ちにして蘇炳文の本據たるハイラルをも占據した、今度は一氣に滿洲里まで突つ飛んだ、全く神わざと言ふ外ない▲蘇の家古澄人を殺め防ぐため其の方面へは先廻りして逃げ道を塞いでゐたので結局蘇は袋の鼠で逃げ場がなく監禁中の邦人を四十數名車に載せて露領に逃げ込むといふ大醜態を演ぜしめたのも一に皇軍の迅速と機敏、軍も水も漏さぬ用意があつた賜物で百パーセントがたの大成功であつた▲東支西部線を占據し蘇の巢の様に巢喰つてゐた彼等も一たまりもなく掃蕩されたが、此の距離がどの位あるかといふとチチハルからフラルジまで約八哩、ハイラルまで約三百哩、滿洲里までは四百十三哩よく突つ飛んだものだ▲吹雪の間の殲滅軍を續けて「皇軍來る」の聲だけで蘇を露領に走らせたなども實に痛快極まることである 之といふのも「將軍」の恐ろしさと皇軍の寸ばしこさが此の奇勝に與つて力ある事誰しも認めてゐるやうだ。

火の鳥 (256)

加能作次郎作 石塚連畫 (石塚昇造監修)

蛇 (六)

「では何處へ行きませう?」

「何處でも。」

「箱根?熱海?」

「どちらでも。」

「でもどつちがいいと思つて?」

「どちらもいいし、又どちらでもよし——僕はすべてあなた任せです。」

辰夫が「あなた任せ」と言つたのは、綾子に任せるといふ意味よりも、寧ろ何事も運命なり神なりの命ずるがままに、といつたやうな意味だつた。從つて「どちらでもよし」と言つたのは、これから先「どうなつてもよし」といふほどの意味でもあつた。多少投げやりな氣持からなのであつた。

「ほほほほ、それでは私か、此場合あなたに對して、津村さんの所謂惡魔の役なのね。」

綾子は微笑しながら言つた。

「さうですよ、勿論、此場合ばかりでなく、將來に對しても。」

辰夫は力をこめて言つた。

「さうでせうかしら、それだと私嬉しいわ。」

「何故?」

「何故つて、それほど私が、あなたの生涯に對してまで、支配力を持つてるかと思ふと。ほほほほ。」

「そりや大に持つてますね。」

「ですか、どうしてあなたそんなことを言ふの?それはどんな意味?」

綾子は急に眞面目な、眞劍な態度になつて、詰め寄るやうに尋ねた。

「…………」

「ひよつとしたらあなたに、私があなたの生涯に、破滅をもたらす惡魔だといふ風に考へて居るんぢやない?」

「まさか、あははははは」

と辰夫は笑ひ消さうとしたが、何となく急所を衝かれたやうな氣がして、一向その聲に力が入らなかつた。正直なところ、彼は濃厚となからそんな風に彼女を考へてゐたのだつた。そして一面には、さうした彼女を恐れると同時に、他面にはまた、到底拒み難い誘惑をも感じてゐたのだつた。

「でも私は、本當にあなたにとつてさういふ惡魔かも知れないわ。」

「たとひさうだとしても、僕は決して悔いも恨みも、又臆ひもしない積りです。」

辰夫はきつぱりと言つた。

「本當、あなた秋山さん?」

「ペリで誓つた通りです。」

「握手しませう!」

綾子は感激に充ちた調子で、突然立ち上つて手を差し出した。辰夫も同じことをした。そして二人は固く手を握り合ひ、更に強く抱き合つた。

「では出掛けませう。行先は何處など、自動車の中で相談しませう、行き當りばつたりに、何處かそこらをドライヴする位ゐりで、ねえその方が面白いわ。」

そして綾子は、辰夫の手を引くやうにしながら、いそいそとホテルを出た。

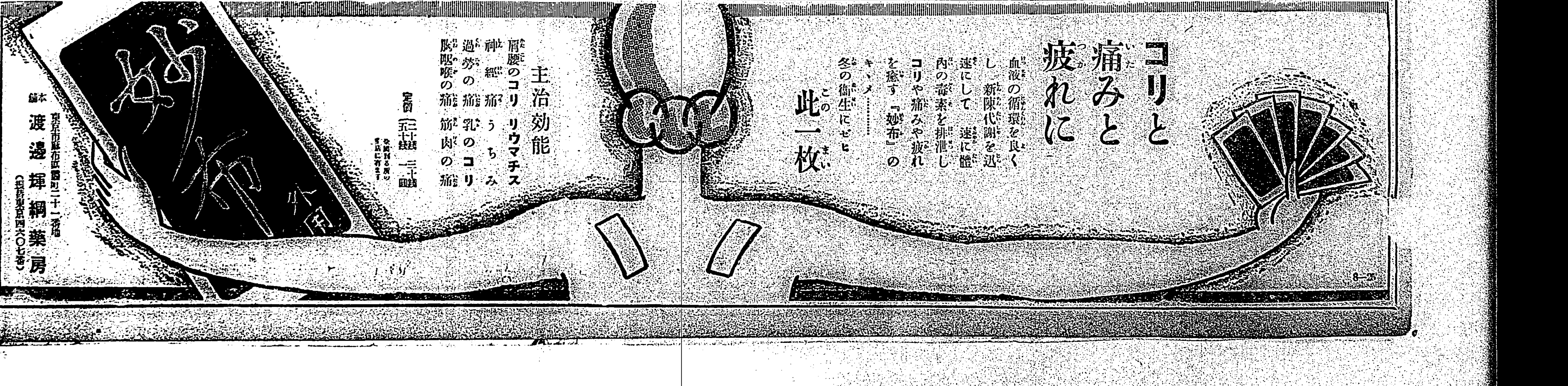
保土ケ谷—戶塚—藤澤と二人を乘せた自動車は、松並木の多い東海道の坦々たる國道を、濛々たる砂煙をあげながら全速力で疾走して行つた。蒼然たる薄暮の色が秋色濃かに四圍の山野に立罩めてゐた。

「綺麗ね、あなた、まるで追手のない駈け落ちをしてゐる樣ね。」

綾子は感激的な口調で、そんなロマンチックなことを言つた。

「さうだね。」

辰夫は相槌を打つたが、何故かまた、まるで心中の男女が死出の旅路を急いでゐるやうな氣がしないでもなかつた。



若竹突如基隆に入港
僚艦早蕨の最期を語る
異例とさるる遭難模様と
凄慘なる現場について

【基隆電話】七日午前九時福州沖に於て顚覆した驅逐艦早蕨の僚艦若竹が燃料並に清水補給の爲唯一隻豫告もなしに突然基隆に入港した、對島棧橋に繋留一切の作業を終つて十時半乘艦が許されたが、同艦を訪へば何れも不眠不休の大活動に疲れ切つてゐた、同艦先任將校は左の如く當時の模様を語つた

五十度位傾斜した儘
なかなか起き上らぬ
其次の瞬間艦體は消えた

三日の午前十時吳出港、鹿兒島大隅海峽を通つて臺灣の北方東引島に向け眞直ぐなコースをとつた編制は司令山本中佐搭乘の吳竹を一番艦とし續いて早苗、早蕨、本艦は殿りであつた、吳出港から大隅海峽通過迄は非常に惠まれた天候であつたが同海峽通過後即ち四日正午頃から猛烈な南風が吹きはじめ間もなく北風に變つた早蕨遭難は五日午後二時半頃位置は基隆より北西百二三十哩、丁度上海迄直線を引いた三分の一位の所、ある僚艦のあつたホンの一寸前本艦はコンデンサーに故障を生じたので操縱意の如くならず艦列から五六百米もはなれてゐた波は山の様なやつが重なり合つて天に沖する飛沫をあげ絶えず甲板を乘越えてゐた、風は北東右の追手で二十五米から三十米の風速、各艦の距離は三百から四百、針路は大體南西にとつて視界は悪くはなかつたが、それでも二千米位迄は利けた、猛烈な風と波、雨こそショボ降りであつたが全く陰慘な天候であつた、大體右後から來る波で各艦とも傾斜甚だしく、本艦も五十度位迄傾斜した、本艦は普通なら早蕨の後尾として一切の指揮の模様を知つてをらねばならぬのだが、何しろ前述の様に隊列からはなれてゐたのではじめから終り迄を目撃してゐたものはをらないので詳しい様子はわからない

早蕨も本艦同様五十度位傾斜してゐたがなかなか起きて來ないなあと思つた次の瞬間はもう艦影は見えなくなつた

見る間に赤腹を上に
プカリと浮き上つた
スワと大活動開始

原因はさつぱり分らないが傳へられる様に煙突から水が入つたものとも思はれるし、又傾斜したすぐ後から大波がかぶさつて來たものとも思はれる、本艦も甲板の通行は一切禁じハッチは全部閉鎖兵は全部兵員室に集合せしめてゐた程だから如何にこの風波の猛烈であつたか想像されるであらう、早蕨の姿が見えなくなつたと思ふと間もなく同艦は水面から一間位迄赤腹を眞上にしスクリユウと舵をむき出しにブカブカ浮んでゐるのを見たが、第一傾斜した儘ならすぐ沈沒して行く筈であるが之は急激に顚覆した爲内部の空氣の力で浮んでくるものと思はれる、搭乘突發と同時に一、一番艦より極力人命救助せよとの信號をうけ、又各艦が大活動を開始したのも見てゐたが、何しろ本艦自身エンヂンに故障があつたので[illegible]ロープを投げたのみで附近を游ぎ[illegible]助けてゐた

鮫や鱶の大群が
現場にウヨウヨ
見てもゾッとする程

北上は六日朝到着、各艦探照燈を照らして徹夜搜索を續けてゐる、我々は二名誰がどうして救助されたものかも知つてゐない、沈沒現場には一面に油が流れ、早蕨のオイルタンクその他上甲板部にあつた附屬物がブカブカ浮び流れてゐたが唯それだけが多數の犠牲者を呑んだ事を物語つてゐるのみであつた、同附近には物凄く大きな鮫や鱶の群がウヨウヨ游いでゐたが、見てもゾッとする程であつた、本艦は五日午後五時現場を引揚げ燃料清水補給の爲やつて來たのだが、エンヂンもすつかり直つたし一先づ馬公に行かうかと思ふ本日午後三時出港する、この事故は全く異例とされてゐるが、當事者もない今我々がどうかう云ふ事は一切出來ない、早蕨はあの顚覆した儘の形でゐるかどうかは分らないがさう容易くは沈まないでゐると云ふのは夜になつたからであるあの波で十六人も救助されたと云ふ事は全く奇蹟で、もう一時間も手を下すのが遅ければ一名も助からなかつたらう

發動機船も捜査に出動

【馬公六日發電】馬公要港部では北上、五十鈴及び第十三驅逐隊は六日夜相合同して徹定の通り搜索に從事しつつあり今の所何等手掛りない[illegible]

海軍武官の事務引繼ぎ　向つて右鈴木馬公要港部參謀長、同左井上新海軍武官（六日武官室にて）

馬公要港部に見舞電殺到

【馬公七日發電】昨日來要港部司令官にあてた鄭重なる見舞電報は臺灣總督をはじめ各部局長、州知事、市尹、軍司令官その他各團體個人、駐屯各艦隊、内地各府縣知事その他知名の士より續々來たる其の數約百通に及んだ、かかる折り柄に於て馬公臺南間の海底線は去日來故障不通で澎湖郵便局では無線によつて之等殺到する電報を取扱つてゐるが全く總動員的目覺ましき活動を見せ徹夜執行の盛況振りである

中川總督から海相に見舞電

中川總督は驅逐艦早蕨の遭難に對し六日岡田海相及び山内馬公要港部司令官に對し夫々見舞の電報を發した

本社からも見舞電報

澎湖海峽に於ける早蕨の遭難に對し本社では七日山内馬公要港部司令官に對し取敢ず見舞の電報を發した

内地からの救難班
七日中に現場到着
作業困難—と北上艦長報告

【東京七日發電通】早蕨救助のため五日午後馬公發、遭難現場に向つた巡洋艦北上（艦長男爵豐島具重大佐）より六日午後五時「風浪を冒つて現場に到着したが日沒暗黑に加ふるに天候悪しく救助作業意の如くならず、夜明けと天候回復を待ち搜索を開始する」旨海軍省に入電あつた、尚北上に續き馬公を發した五十鈴は六日午後十一時現場に到着し、佐世保及び吳より急航した[illegible]、能登呂、驅逐艦栗、栂、[illegible]、敷波、特務艦朝日も七日中には續々現場に到着するので協力の上救助作業を開始することとなつたが、生死不明の百四名は今や全く絶望視されるに至つた

第廿五驅逐隊も急行

【馬公七日發電】馬公要港部では昨夜山内司令官以下各級幕僚其他は徹宵したが七日朝八時待機中であつた第二十五驅逐隊栗、栂、竹の三艦は遭難現場に急行した

『政治家の卵』を前に
鈴木總裁のをぢさん振り
總裁の貫祿打診と出た明大生
却つて煙に捲かれて引下る

【東京七日發本社特電】來春三月の卒業を控へた明大專門部政經科三年の學生連は嘗に[illegible]民政黨總裁として「ものを聽く會」を開いて民政黨總裁としての門跡を打診したが六日午後一時から更に政友會本部に鈴木總裁を中心に同專門部女子部の[illegible]、秋永、藤山の三女性も席に列る總勢[illegible]名の會合を催した、高橋講師に引率された未來の政治家連九十餘名を前に壇上に上つた鈴木總裁は先づ息子に意見する親爺と云つた形で『近來共產思想がはびこつて來たがこれは靑年の間に克己心が薄れ大和魂が缺乏して來たためだ、君に忠、親に孝、此の心掛けさへあれば邪道に陷ることはない』と決めつけた後『政治家にならうなんて考へてゐたら高々田舍廻りの演説屋になる位がオチだ、世間人情の實際に觸れ、酸いも甘いも嘗め嚙みしめた人間になることが第一』とをぢさん振りを見せて政治家論を一席次は『政界の勇氣と云ふことは一度國民に約束したことは萬難を排してやり遂げること、言葉を食むと云ふことは斷じていけない』と一番、此處で[illegible]公が水戸學の例を引いて『至誠天に通ず』これが私の座右の銘である、『ファシズムと今後の代議制度』と云ふ議題に對しては『政黨政治、否認のファシズム等とは以つての外だ、我國に萬古不易の憲法が存する限り代議政治、議會政治は微動だにするものでない』と一蹴『非常時日本の政治[illegible]』と云ふ質問にも「非常時非常時と今にも日本が滅びさうに騒ぎ立てるがこれ位のことはこれまで何度もあつたことだ、國民が一致團結して當れば問題ぢやない」とアッサリ片づけ、もう少し具體的な意見を聽きたさうな學生が口を開く間もなく降壇、島田[illegible]は政友會の自畫自讃を述べ、質問に對しては要點に觸れぬ政治的答辯の[illegible]を示して學生連を煙に捲き明大の先輩[illegible]代議士も一席辯じ三時半散會した

洋傘が列車に觸れ倒れて死

臺北州基隆郡瑞芳庄三爪子字貢山子七二番地[illegible]は六日午前十時五十八分同所[illegible]三九番地先鐵道線路を横斷せんとし偶々進行し來つた上り貨物列車に手にせる洋傘の一端が觸れ其場に倒れて頭部を强打し腦振盪を起し即死した、現場は瑞芳庄[illegible]驛東方約六百米の地點でカーブになつて居り被害者は列車の直前を横斷した模様である

けふの寒さ
例年より九度低い

六日の夕刻から七日にかけての臺北地方の冷え方は異常なもので七日の正午は攝氏五十四度五分を示し朝方の最低溫度は攝氏四十九度[illegible]で例年より攝氏九度だけ寒いわけだがこれにつき臺北測候所では

大陸地方に發生した高氣壓が原因で之は七百七十七ミリといふ相當高範圍のもので七日には少しづつ衰へてゐるやうですから八日は七日よりも溫度もあがり風も弱りませう

家畜防疫會議終る
七日午後各地を視察

家畜防疫會議第三日は七日午前九時から總督府會議室にて開催、植田殖產局長議長席に着き前日委員會の委員長であつた[illegible]農林技師から委員會の經過を報告してこれが決議を可決し、特殊研究の發表あり、次回の開催地を農林省と決定明年十一月下旬開催のことなり植田局長の鄭重な挨拶があり之に對し山脇農林技師挨拶を述べ發定より半日早く正午閉會、それより一同總督府玄關前に於て記念の撮影をなし晝食を共にし午後一時半からは一同打揃つて中研農業部、帝大の視察をなした尚八日は草山北投を經て淡水獸疫血清製造所を視察し、夜十時半臺北驛發列車で中南部視察の途に就く筈

蕃人兒童が
喜ぶ古雜誌
特志家の寄贈に依り
理蕃當局から配付

臺北州下には二十二ケ所の敎育所があり此處に學んでゐる蕃童が千數名に達するが州の理蕃課では先に理蕃の山下警察課長が此の山の中に學ぶものとては敎科書しかない蕃童の爲めに一般有志家に[illegible]雜誌の繪本、幼少年雜誌を[illegible]といふので各家庭に於て讀みふるしの繪本等を蕃童の爲に寄贈方を希望してゐるが篤志家はふるつて理蕃課に寄贈して欲しいと

阿部夫人來臺

阿部軍司令官夫人は二十四日入港の蓬萊丸で來臺越年して來春歸京の筈

臺灣協會設立は
結構な企て
援助を得て統治を滑かにしたい
中川總督の感想談

六日[illegible]創立を見るに至つた臺灣協會に對し中川總督は七日次の様な感想を語らした

[illegible]

J・T・B主催で
島内探勝團募集
申込は二十五日まで

ジャパン・ツーリスト・ビューロー臺北支部主催鐵道部及び本社後援の第五回島内探勝團は次の如く大タロコ、霧社、阿里山の三つに分けていよいよ七日から募集することになつた、今回は前回迄の年末を避して暖く新年に出取られることになつてゐる、大タロコ、阿里山は國立公園候補地として有名すぎ、[illegible]は帝國極南の名勝、何れも一度は遊ばねばならぬ土地であるが希望者は左記要項熟讀の上二十五日迄なるべく早目に申込まれたしと

▲申込所　鐵道部内ビユーロー支部、臺北驛案内所
▲申込期日　十二月二十五日正午迄
▲會費拂込　申込みの際五圓、殘金は十二月三十日迄
▲用車は三等　但し二等希望者は左の如く增金のこと　大タロコ行　大人二圓三十錢、小人一圓十五錢　ガランピ行　大人八圓六十六錢、小人四圓三十三錢　阿里山行　大人五圓八十八錢、小人二圓九十四錢

▲大タロコ行
一會費　大人二十二圓、小人十六圓
二定員　三十名
三集合　午後零時十分臺北驛二等待合室
四日程　一月一日—同四日
一日、午後零時四十八分臺北驛發（礁溪、大里簡の絶景）
二日、蘇澳、タロコ、パタガン（臨海道ドライブ、大タロコ探勝）
三日、斷崖、パタガン、タロコ、花蓮港（斷崖見物、花蓮港、吉野村見物）
四日、午後六時一分臺北著解散

▲ガランピ行
一會費　大人二十五圓、小人十[illegible]
二定員　三十名
三集合　午後十時臺北驛一、二等待合室
四日程　一月一日—同四日
一日　午後十時三十分臺北發
二日　高雄、潮州、ガランピ、四重溪（牡丹社[illegible]、林業試驗場、ガランピ燈臺、ガランピ神社、大板埓[illegible]）
三日　四重溪、潮州、高雄（石門古戰場、琉球藩民墓、壽山ドライブ[illegible]）
四日　午前六時十九分臺北著解散

▲阿里山行
一會費　大人二十四圓、小人十二圓
二定員　三十名
三集合　午後十時臺北驛一、二等待合室
四日程　一月二日—同五日
一日　午後十時三十分臺北發
二日　嘉義阿里山（[illegible]展望）
三日　[illegible]作業所見物
四日　神木、嘉義（祝山阿里山神社、阿里山寺神木、嘉義市内見物）夜行に乘り臺北解散

虐殺された
八名の死體發見
板倉機の搭乘者

【チチハル六日發聯合】九月二十七日呼倫貝爾事件勃發直後滿洲里方面西方七棵樹で遂に殺戮された左の板倉機搭乘者全員八名の死體は四日我調査隊により發見された七日チチハルに持歸ることとなつた

板倉機操縱士、岩村、葉山滿洲里地上勤務員、搭乘客參謀本部渡邊少佐、同井上大尉、勝目航空兵大尉、田山軍囑託、服部[illegible]

臺灣豫選
ラグビー
十日から開催

西部ラグビー協會臺灣支部主催の全國中等及高專ラグビー大會臺灣豫選は十日から三日間に渡り帝大グラウンドに於て擧行せられるが高專部及中等部何れも優勝チームは本年末三十日福岡に於て行はれる九州豫選會に臺灣代表として出場し九州代表チームと決戰を交へるのである、斯くて九州代表を破れば臺灣は九州豫選區の代表として大阪に於て開催される全國高專及中等ラグビー大會へ全國より選ばれた八チームの精鋭の一として出陣聖地の野に臨むこととなるのである、近來我臺の技術的躍進を見せてゐる本島中等部ラグビー界の代表は何れのフイフチーンが選ばれるにせよ九州代表を擊破して本大會に出場ファイナルマッチを狙ふことも豫斷の事ではないと見られ、高專部も帝大の參加によつて一段と精彩を添ふことと期待されてゐる、因みに臺灣豫選のプログラムは次の如くである

▲十日　北工—北商午後三時半
▲十一日　帝大—高商（高專部決勝戰）午後二時
▲十三日　北一中—北工北商の勝者（中等部決勝戰）午後三時半

基隆市女敎員研究發表會

基隆市として初の市内小公學校女敎員研究發表會は六日午後零時半より市役所三階會議室に於て開催、久宗視學より同會開催について一場の挨拶の後直に

イ、讀本學習に就て　二小　野上　茂
ロ、公學校に於ける綴方敎育の一考察　四公　水野　梅子
ハ、敎育的測定に於ける智能と算術能力　三小　中村　簡子
ニ、低學年に於ける綴方指導の實際　四公　熊氏　玉璣

等の研究發表があり討議の後再び

イ、日本女子體育の進展に就て　一小　井坂ふみ子
ロ、手藝敎授の革新に就て　一公　塚田　はる
ハ、公學校兒童國語敎育に就て　二公　石井　行

等の研究發表並に討議が行はれ次いで各校の提出事項十五項につき打合せを行つて終了、講演の後午後五時散會したが出席會員三十一名、臺北州より[illegible]その他市内小公學校に敎育關係者等多數の出席があつた

上田記者講演

在鄕軍人城内分會では上田本社記者を聘し七日午後七時より偕行社に於て新聞人に映じた滿洲の話を聽くこととなつたが他の分會員の多數來聽を望んでゐる

志波社員母堂逝く

本社員志波忠紀氏の母堂よし子刀自は曾て赤十字病院に入院中のところ七日午前九時逝去した、葬式は八日午後四時東門曹洞宗別院に於て執行の由

天氣概況（七日）

本島は臺南と恒春は快晴他は曇り恒春の南東海上にあつた颱風は北東に轉向の後平均時速五〇粁にて北東に急行し今朝五時には北緯二八度東經一三五度の附近海上にあり中心示度は七三六粍にて時速六〇粁を以て北東に進行を續ける模様であります

▲天氣豫報（八日）
一區（北部）北東の疾風曇
二區（東部）北の和風晴
三區（南部）北の和風晴
臺北地方　東の和風晴

商況（七日）

米況

正米市況（前場）

[illegible]

▲二期蓬萊米は昨後場下押氣先今朝期米の小甘を眺めて不昧高値に七四七〇錢と八丁安に甫り六十九錢をのぞき七〇錢と同事に止め九本、中限は七四七一錢と九丁安に甫り七三錢と反撥して止め十二本、先限は七四八〇錢と一本二車

大阪期米

▲二期丸米は昨後場下押氣先今朝期米の小甘を眺めて不昧十二月十日限は八圓九〇錢と七丁安に甫り本五十本、十五日限は八圓八〇錢と十一丁安に甫り跡小崩きあつて七七錢で止め百三十五本、二十日限は八圓七三錢と七丁安に甫り七二錢と[illegible]七三錢同事に止め八十車、他は全部不申

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株式

東京長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

月やく　下し
絶對に害なく翌日より
キキメ現れ確實に流下
する秘藥です閉止困難
[illegible]
小林高木兩博士藥效證明
臺北壽町
和田山藥院臺灣分院

包裝用紙に型紙に使用
特許　ゼロファン紙
名刺　書狀　封筒
[illegible]

國產パインミシン
總テニ本糸縫
臺灣發賣所
[illegible]

續殘月譜 (62)

志乃田廸司作　清水三重三畫

變らぬ山水（二）

大塚傳之助は、だが、三子ヶ淵を置き去りにして街道へは出なかつた。

はめをはずすのは三子ヶ淵の眉であるやうに、それを咎めるのは餘りに度が重なり過ぎて居る。そして、その爲めに先へ行くことは、果して傳之助が東海道を下るか、木曾街道へ出るかも知つて居ない三子ヶ淵を、おい〳〵泣かせることであつた。

それでは罪が深すぎる。

傳之助は、山裾へ向つて足を運んだ。

その山、今は金華山と云はれる山、稻葉山の頂上には井ノ口城があつたのだ。又は稻葉城とも云つた岐阜城とも稱へた。

平野から、すつくりと、長良川を控して屹立した險阻な山、その要害を知つて、建仁年間に二階堂行政が築城した。

此城に、戰國時代の梟雄、齋藤道三秀龍は居たのである。道三は主君を殺して此の天守閣の主となつた梟雄道三は、娘婿である織田信長に永祿七年亡ぼされてしまつたのだ。血で血を洗ふ戰國時代とは云へ、それは誠に悲しむべき人間哀史であつた。

その織田信長も此の井の口城に十三年間居たのであるが、家臣明智光秀の爲めに本能寺で討たれてからは、信長の第二子信孝の居城となり、後に、信長の嫡孫秀信が住んで岐阜中納言と云つた。

齋藤道三の墓は今でも長良川の畔崇福寺を距る一丁の所にある。田の中に、こんもりとした物凄い森があり、雜草に埋もれて五輪の石塔は立つて居るのだ。同じく、二丁を距る崇福寺境内には本能寺から秘かに擔へ逃れて來た家臣の手に依つて葬られた信長の首級がある。それは信長公廟所となつて小さいながらも、美ばしく、立派なものである。

此處から、金華山上は實によく見えるのだ。稻葉山、曩から齋藤道三と織田信長と、血で血を洗つた英雄お互ひが、飛び合つた城趾を今も臨眺めて居るのだ。織田の蛙の鳴く音の悲しいのは、はかない人間の榮華の趾を弔つて居るとも云へやう。

織田信長の廟所に比して齋藤道三の墓が貧弱であると云ふので、私の同郷同職の森田末松氏、號を綠草と云ふ、その父が、道三の墓の周圍の巨木を買つて玉垣を拵へやうと計畫し、そして先づ、赤松を伐した。所が、其の切り口から赤血滾々として湧いて出て、それが原因となつて森田綠草氏の父は間もなく死去した。以來、齋藤道三公の墓に、猥に手を觸れると崇りがあるとして郷土に怖れられて居る。

——が、それよりも悲しいのは、岐阜は「よいとこ、金華山の麓、長良川に棲む河鹿——俗稱織田蛙の鳴き聲である。

織田の蛙が啼いて聞える、その織田の蛙の傳說は悲し過ぎる。

あの天下分目の戰、關ヶ原の役に、福島正則は、德川家康に二心を抱くと見られることを怖れて、眞つ先きかけて此の井口城に迫つたのである。

信長の孫、織田秀信は、驍勇な當武者福島正則に敵すべくもなかつたのだ。公達秀信は纔か二十一歲であり、福島正則は四十の男盛りであつた。若くて織田信長、羽柴秀吉が苦心に苦心を重ねて築いた城が、僅かに一日に足らずして落城してしまつた。正則は素よりそれと協力して岐阜城を攻めた池田輝政、淺野幸長にとつては、織田秀信は主筋である。しかも、それが德川家康への阿諛に馳つて、先きに岐阜城を攻めたのである。

傳之助の腦裡に、それが走馬燈のごとくに、悲しいリズムをつくつて明滅した。

私の俚謠觀（四）

額田如狂

黑岩淚香氏が正調の二字を附した意味は那邊にあつたかは既に故人となつた本人の意見を聽く由もないから正確は期し難いが趣意書に

のあつた點は

想像される。現代に於ても然りだ。而し此の一部を觀て全部々逸が堕落したと即斷する如きは妥當ではない。都々逸の一貫したる生命は思慕、戀愛の情緒にあるのである。又花柳界で唄はれたとて之を忌避する如きは餘りに狹量である。弄齋節の末期（寬文）頃より早くも三味線に合して唄はれた關係上多くは此の方面に著しき發達したのである

現代に於ても亦然り、今盛に花柳界で使用されてゐる諸器のレコードが盛んなる家庭の座敷に唄つてゐるではないか又（三）の萬朝報によつて俚謠正調が全國的に普及したことは衷心より感謝するが、創業以來各地で作られた俚謠正調が幾百萬の多數に達してゐるも、今この俚謠正調が何地で唄はれてゐるかは耳にしたことがない

前に屢々述べた如く俚謠の本領は唄ふ所にあるので、唄へぬ俚謠は俚謠ではない、この唄はれぬ俚謠正調と轉化させたのは抑

も謠の罪か、作歌者も選者も倶に共に眞劍に研究すべき大問題でなければならぬ。淚香氏が大正二年十二月二十六日の萬朝報紙上に俚謠十章を

發表された、其中に
〇歌の中でも俚謠の歌は
　口に謠へにや歌じやない
〇口に謠うて調子にのせて
　人を動かす歌が歌

がある點を以て之れを考察すると、俚謠正調と言へ、謠ふことを本義としてゐたことが明瞭に窺はれる。然し萬朝報始めとして各地にて行はれる俚謠正調の殆どが見るもの

讀むものとして發謠しつゝあることは實に慨嘆に堪へない何故俚謠正調が、斯く唄はれぬかを探究すれば「よしこの」「都々逸」の如く一定の作曲がなかつたことも見逃すことは出來ぬが、作者は正調の二字を重視し過ぎて語律を顧みぬこと、餘りに技巧を弄し過ぎて俚謠の情味を逸する事の

二大原因を擧げねばならぬ、又俚謠は啓蒙を必要とする性質上斯道方面を無視するに於ては永久に唄はれぬと云ふも過言ではなからう、俚謠の本領は民族自然の聲であり時代の反影であり且つ唄はれなければならぬ、そこに俚謠は和歌俳句と異なる妙味があり生命がある、故に俚謠はどこまでも俚謠として大道を濶歩させたいのである。客日俚謠は嘗

大和短詩の名の下に行はれ新聞紙上に掲載されてあつたが大正十二年一月頃より客月俚謠と改稱されたのである、この改稱に際し正調の二字を省いた故吉田野人先生の床しき態度を想はしめらるるのである。昨今に於ける臺月俚謠の投吟者は其の月により增減はあるが、約五六十名乃至百名に達してゐる、然し此の投吟者中には眞に俚謠を理解し

研究的に投吟を續行するものは寥々たるもので實に遺憾とするところである、語に曰く「石の上にも三年」とか刹那主義では何事も熟達の望みはない、一且俚謠に志したとすれば强固たる信念の下に熱と力とを以て衆人を感泣せしむる程の俚謠が欲しいのである（終）

依つて檢討するときは先づ
（一）日露戰役に刺戟されたこと
（二）都々逸は邪調なりとして極度に避忌したこと
（三）萬朝報を利用して俚謠の改革を圖らんとしたこと

などが

主な原因でなかつたかと思はれる、而し（二）の都々逸は何故に邪調（低俗）であると認めたか、歌いたかと云ふことは大なる疑問でなければならぬ、尤も前掲の如く花柳界に唄はれたことも亦歌詞に卑猥なものがあつたことは首肯するに難くないが、之は强ち都々逸のみではなく隆達節以來凡ての俚謠の一部に於て其の傾向

指環漫談

田中半堂

白魚の樣な薬指に嵌められたキラリと光るダイヤの指環から始まつて、まだ色香の失せぬ上品な未亡人の指に喰ひこんだエンゲージ・リング、可愛いのは女の子の小さ、指にさされた南京玉の指環、微笑ましいのは女王さんの指に光るアメリカ金にまがひルビーの夜店もの、憎らしいのはでつぷり肥つた五十恰好の如何にも好色らしい株屋さんの脂つこい指に光る印盈付のでつかい奴、それが嵌めてゐる者にしたら指環と云ふものは

指環には色々のものがある、先づ楚々たる佳人の

可愛いい裝飾品であるかも知れないが、嵌めてゐない者には一向に有難くもない代物だ第一あんた金の環なんかを指に嵌めて窮屈な思ひをして何が嬉しいのかさつぱりわけが分らないだけでなく、之で指環と云ふものは嵌めない者が嵌めたがる者の爲に買ふことをせがまれて、その都度ビクビクさせられるものだもの、嵌めない者にとつては益々厄介な代物だ

こんな唄がある
そんなに私が可愛いなら、ねえ貴君、買つて頂戴金の指環…

之は好況時代に流行つた唄だ、この唄は金の安かつた時代にはその希望の可愛らしさが微笑ましい程であつたが、近頃のやうに金が高くなつては、こんなに言つてねだられたとて、うかつと安受合なんかしたら後で眼を剝かなければならぬことになる、どんな安物を買つてもまがひもので誤魔化さぬかぎり

女の身のまはりの品でこいつが一番高くつく、一反二圓位の木綿物で滿足してゐる小娘だつて、指環を買つてやらなければ十圓二十圓はぶつとんでしまふのだ、いよ〳〵以て指環と云ふやつは困つた代物だ、こんなものを買はされる男こそいゝ面の皮だが自分が使ひもしないのにこんなものを買つてやつて喜んでゐる手合が多い世の中である、さやうに甘い奴の多い世間です、では、こんな厄介なものを一體何時、誰が

發明したかと云へば世界中の人間の爲に何でも一應は發明して置いてくれた親切なエジプト人が、これで後世の男達が苦勞するやうにといふ志かどうかは知らないが、兎に角發明して、最初は男がその毛むくぢやらの指に嵌めてひけらかしてたものだ、エジプト人の奴、女にも嵌めてやればいいのに、いらぬけちん坊をしたもんだから、後になつてそれが祟つて指環は男の手になつたんだ、それが何時逆襲るか知れたもんぢやない、ツターンカアメンと云ふ

王様の墓が發掘された時殘の先にかかつて、抹屋へ嵌めてゐるやうな奴がゴロ〳〵掘り出て來たと云ふ、聞いただけでも時節柄景氣のいい話だが、ツターンカアメン氏なんかもさしづめけちんぼの一人で、こんな澤山の指環を女にはやらないで自分一人でためこんでゐたものらしい、その頃既に金が發見されてゐたので王樣や貴族は勿論金のやつを嵌めてゐた、それが身分が下るに從つて銀、象牙、琥珀、瑪瑙となり、さては下の下の

素寒貧になると粘土にうは藥をかけたものを嵌めてゐた、ギリシヤ人やローマ人は當時まだ野蠻人だつたので、アフリカの土人が洋服を着たがるやうに、文明人だつた埃及人を眞似て指環をこさへた、ところが金が手には入らないので丁度百姓の使ふ鐵の輪のやうな不細工な鐵製の指環をこさへてそれで我慢してゐた、ところがローマも文明が進み國が强くなるに從つて色々の金銀が手にはいるやうになつたので、貴族と

自由民は金、解放された奴隷は銀、奴隷は鐵と云ふ樣にそれで階級を現はした。當時ローマの敵國であつたカルターゴのハンニバルと云ふ英雄はカンネーと云ふ所でローマ軍と戰つたが大いにローマ軍を破つて、ローマ人からとつた金の指環をどつさり箕に詰めてカルターゴへ送つたさうだ。この時ハンニバル氏は殘災の時被服殿に現はれた泥的のやうなことをやつたらしい、まさか禮日の夜店からメッキゴールド製の

サンプルを買つて來たわけでもあるまいが、ローマの中世頃までは誰も彼も大抵は指環を嵌めたりの指環を嵌めてゐたが鐵つたり始めるとも、なく自分の指環に自分の好きな動物や神樣をつけるやうになつて始めて指環に個性が現はれて來た、十五世紀の頃になると歐洲の商人は指環に商標をつけるやうになつた、それから指環は信用を代表するものとなつた、指環さへ見せれば名の知られた商人なら世界中何處へ行つてもオカラ一文なしでも信用

何千何石といふ取引が出來た、かうなれば指環も便利なものだが昔々の指環や酒屋の小僧だつて信用して貰へない、エンゲージリングは壓縮結婚時代の遺物だと云ふ學者もある、力づくで他の部落から掠つてきた花嫁を鎖で縛つておいた、といふがその鎖の一片が形式となつて殘つてゐるのださうな、しかし今では、寧しく默つて女に縛られてその土器の下を延ばしてゐるいとも目出度い男がある、意氣地なし奴と昔の男に叱られるだらう、婚約指環に

結婚指環である新時代のものゝやうに我國では思ひがひされて結婚しない先にこれをやつたりもらつたりしてゐる氣の早いのもある、本當のエンゲージは瀟鉄製でなく石のはいつた普通のものである（終）

として生立派な作品の發現殿であり、この個展に依つて刺戟を與へて頂に〳〵に進出する途中で在來の買らんか主義、洋畫と異なり鰐のあるところを充分に理解してやる必要がある。近頃に無き大成功的繪畫展といふべきであらう

に著く、稍物は聊か新展せるものもあつた、然し油繪に對して努力が落ちてゐる徒らに大家の摸倣的タッチの荒々しさは個性を離れて破綻せるものもあり面白くないものがあつた
〇——〇
要するに師範繪畫展は學生の一技

北一、二師校友會主催　二つの繪畫展

三、四日教育會館と第一師範で

臺北第一、二師範學校校友會主催繪畫展は三、四兩日第一は同校に第二は教育會館で開催した、彼我對照してみると點數は第二が約倍の出品であるが粒は第一の方が平均して揃つてゐる、油繪に於ては多少見解を異にし總てに落付きがない小原教師の薰陶も石川師退いた過渡期の事とて相當の苦心はあつたであらうが稍度萌芽のやうにこれからダン〳〵と成育するに當つて光線の如何に依つて位置を轉換せしめてゐるやうに見受けられてゐたことで頗る興味を持たされて觀賞した、水彩に至つては風景は矢張石川張りであることが特に眼

新映畫通信

樂しい『イ・レ・シャルマン』

中山侑

佛蘭西パラマウント社の「イ・レ・シャルマン」を見ました、暖かに、チンドン音樂の前觸ればかり、騷々しくてその癖、來て見れば一向つまらない秋の映畫界も、そろ〳〵寒さが身にしみ出して來た今頃になつて、思はない佳作を見せてくれはじめました、オペレツタ「イ・レ・シャルマン」は素晴らしい映畫です、佛蘭西の本格的な、オペレツタと言ふ言葉は、まづ此の映畫の場合、はじめて使へるのだと、言はれてゐます、それは、實に、愉快に樂める一時間半です

×

先づ、製作者スタッフを記すとシナリオは『巴里っ子』のアルベエル・ヴィルメタク、監督は佛蘭西映畫界の古强者、ルイ・メルカントン、作曲がラウル・モレッティの素晴らしいコンビネーションです、主演は『ガソリンボイ三人組』の佛蘭西語版に主演したアンリ・ギャラ嬉びに可憐此の上ないメツグ・ルモニエ、それに名優ドラネムが助太刀をしてゐます

×

何にも益して賞めなければならないのは、セレクテイの音樂ですまさとして、三つの主題歌ですが、その快よい諧調は、まるで僕等を夢中に、巴里のミュジック・ホールへ誘び込むかと思はせました、それからルイ・メルカントンのメガホン振りですが、オペレッタの形式を完全に會得した名匠の腕の冴えは、めざましいものです。「今晩恋して頂戴な」に成功したマムウリアン氏も、恐らくは此の時劇場のラストシーンに至るまで巧に洗練された會話と唄と、カツトのリズミカルな編輯ぶりとは、スマートの一語につきてゐる、ルイ・メルカントンこそ、監督としてイ・レ・シャルマンであるのです

×

例へば、アンリ・ギャラアの大學生が、机に向つて試驗勉强をしてゐる、眠つてしまふと、机の上のインクスタンドの中から、ミュージックホールの踊り子が飛び出して、エロダンスを踊り、歌をがめぐつて、一群のシンガーと踊り子が現はれ、机を舞臺に、レビューをはじめたり、試驗場の法學者の胸像が、口を開いて歌ひ出したり、こんな事は、ルビッチのオペレッタにも、一寸例のない事です。併しそれが何の無理もなく愉快に運んでゐます、公證人の事務所が一變して、ダンスホールに變つたり、戀人達が田舍の風景を見ながら巴里を戀しがつて、歌ひ出すと、忽ちの外に、エッフエル塔が、パルテノンの宮殿が、ルュクサンブールの公園が現はれたりもするのです

×

又、此の映畫の成功の一つは、主演者アンリ・ギャラアの溌剌な演技によつてです、シュバリエには及ばないにしろ、美しい聲、そしてまたユーモラスな表情と身振は、恐らくは、その演技のなだらかな點に於ては、シュバリエを凌えるかも知れません、イタチキな遊蕩兒としての大學生振りは、彼によつて、そして、遺憾なく描出されてゐます、そして、ドラネムとルモニエの助演振りも忘れてはなりません、可憐、そのものの樣なルモニエ嬢は、一寸、その可憐さの點に於いて、ゲイナア嬢に似てゐます

×

「イ・レ・シャルマン」は實にあらゆる點に於いて完璧したスタッフによつて成功したのです。脚作、作曲、監督、撮影、カメラ、その五つが實に腕を揮ひ完全さを持つて、各々その成功を誇つてゐます、フランス・パラマウント社の「イ・レ・シャルマン」は何と言つても、晩秋の大きな收穫です（一九三二、一一、二五、）

アンリ・ギャラアを大將にした巷の大學生達が、夜中のパリを、「歌劇總監に頼まれて」の歌を唄つて、歩き廻る最初のシーンから、ギャラアとルモニエとの喜劇な終

映畫のルイ・メルカントンから、可成り色々の點に於いて失敬してゐる所がある樣です

×

（松竹座）

名家臨時手合將棋（三十）

平手　四段　△樋口義雄
先　四段　▲市川一郎

△樋口氏持駒（歩）

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金		王		桂	香	一
	飛				銀	金	角		二
歩			歩	歩	銀	歩	歩	歩	三
					歩		歩		四
									五
		歩		歩		歩	飛		六
歩	歩		歩		歩	銀		歩	七
	角	金				金	桂		八
香	桂	銀	玉					香	九

圖局の（迄銀三五は圖）

▲市川氏持駒（歩）

▲五七銀△六四銀▲四六銀△七四歩▲三五歩△同歩▲同銀△八八角成▲同銀△五五歩

▲樋口四段曰く　六四銀は七四步と桂の働きを作るが本手であるが此處びでも勲金が五八に締つてないだけに六六步と突かるれば七四步で七五步の交換が利いて銀の働きはつく

▲市川四段曰く　三五步は五八金と締つて置けば確かであるが先を利かしたい氣がした三五同銀は六六步と突いて後三五銀と進む順もあるが四角と上られる手があつて却々複雜になりさうである

▲樋口四段曰く　五五步は敵の五筋が薄いので先を利かして置くが手筋の樣に思ひました

▲大崎八段講評　先手三五步と仕掛け同步と取らして同銀と進んだは當を得てゐる敵に八八角と換へさせば其間一手の得が生ずる後手五五步は五五同步と取らせ五七角の打込みを狙つて居るが二二銀と締るが穩かであつた

臺北仁濟園に缺陷なきか

聞知生

◇吾人は先般來より臺北仁濟園の經營に關し兎角の風說を耳にしたる爲其の眞相を解く爲一書を呈するものにして其の風說の虛假ならん事を希ふものである。

◇其の主たる理由は指定による仁濟園の普通食事が不味にして患者の嗜好に適せざるものあり甚だしき時は病院に於て斯る實情なしとの聲を耳にするに至つた

巷間傳ふる所に依れば臺北仁濟園は臺北醫院内にあり臺北醫院の命ずる所に依り入院患者の食事を供給し其の他附添婦の周旋をも兼營し居る模樣なるが最近一部入院患者間に此の仁濟園に對し誠意なしとの聲を耳にするに至つた

◇其の主たる理由は指定による仁濟園の普通食事が不味にして患者の嗜好に適せざるものあり甚だしきより共同炊事にて萬人の嗜好に適せしむる事は困難ならんも今少し考慮の餘地なきやと思はるるものあり其一例を擧ぐれば各食後炊事係は配膳室に來り患者の嗜好を檢し或は患者の嗜好を聽き出さしめる等の如し（病狀其他統一の關係上患者の要求にのみに應ぜ難しと認むるも患者が全然食事の際手をつけざる菜

◇次に仁濟園は共同炊事にて大量製盃をなし一日六十九錢の食費を徵し居るが城内より病院に持運ぶ食事は一日四十五錢より六十錢位なりと聞く城内の食事が病院に多數入り込むは仁濟園の食事又は食費に何等かの缺陷あるがためではないか以上御審査を述べて仁濟園の參考に供せんとするものである

◇斯くせば比較的患者の要望にも添ひ仁濟園に對する信用も增加し從來の如く仁濟園の食事にあき患者が城内に註文する食事其他が血眼になり取締る手數も省るものと思ふ實際守衞が血眼になり患者註文の城内より運搬せる料理を擊退し居るは見心よきものではない

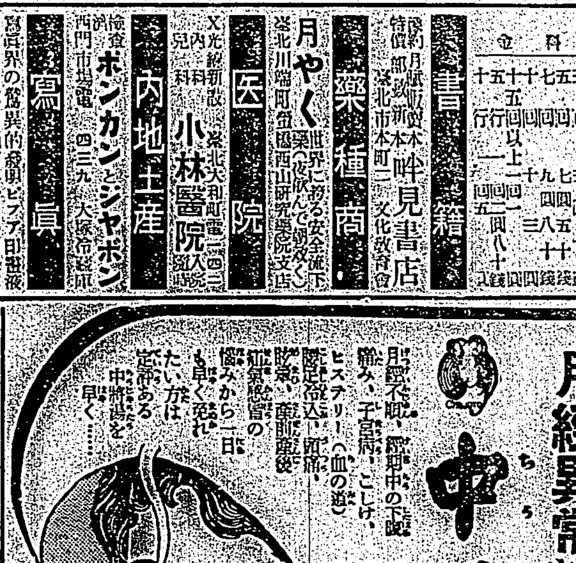
ある事に注意せられたし）

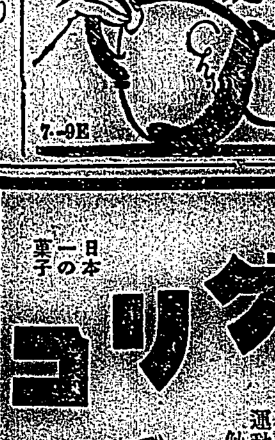
公開欄

本欄は讀者の自由發表機關▲行數は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

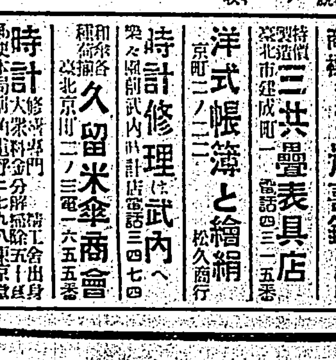
臺灣案內
料金　五十四錢　七十四錢　三十四錢…

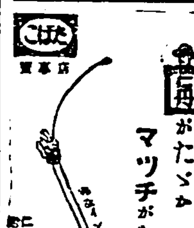
書籍　臺北市本町二　文化教育會　叶見書店
藥種商　月やく　世界に誇る安全確實（以下略）
醫院　內科・小兒科　臺北大和町　小林醫院
內地土產　ボンカンとジャボン　西門市場
寫眞　寫眞界の驚異的發明ビブア印畫　臺北市榮町　西尾商店
カメラ交換賣買歡迎　臺北市榮町　ブタバ寫眞機部
カメラ交換仲介　臺北榮町「ミクニ」（電六六一）
高等理髮　ゾンネ　岡田寫眞器　臺北本町
江上理髮館　臺北京町
旅館　北投溫泉　頂北投　櫻川館
陶器　共榮商會
陶器　株式　松尾陶器店
履物　荷揃　臺北西門市場
雜件　ベニヤ板　日本樂器
特許商標　弁理士　岸喜鑑
三共疊表具店　臺北市建成町
洋式帳簿と繪絹　松久商行
時計修理は武內へ
久留米傘商會
時計　スキート
職業　優秀品!!　製造直賣　大阪市天王寺區
花札トランプ　カタログ進呈　大阪市東區　松井天狗堂
金言マッチ　マッチがたえぬ


月經異常に　中將湯
月經不順、經期中の下腹痛み、子宮病、こしけ、ヒステリー（血の道）、胸惡冷込、頭痛、眩暈、產前產後、更年期の惱みから一日も早く免れたい方は定評ある中將湯を早く……
廣告は宣傳の近道なり
效果百%　專賣特許　喘息新藥　大阪市東成區　小林藥學研究所
グリコ　日本一の菓子　運動に勉强に　定價十五錢　各菓子小賣店にあり



愁には　女の黃ろい齒を　タバコのみの　スモカで白うくしてほし、　齒磨スモカ
頭痛にノーシン！　價藥　二十錢　三十錢　七十錢　藥店及百貨店にあり　55


わたしの愛用「牛乳」こそお歲暮に最上の贈り物　牛乳石鹼　色白くなるボーサン入　共進舍石鹼株式會社　SK.230


一瓶つけたら鏡を御覽ん　ニキビソバカス皮膚漂白料　膚に色白くなる　ミトセ漂白素　男子の方の髯剃後になくてはならぬ　ミトセ海綿白粉　ミトセ石鹼　本舖　株式會社　池田化學研究所謹製　全國有名化粧品店・百貨店・藥店にあり

漢文 臺灣日日新報

聯盟總會第一日議滿洲問題
小國代表均主不承認
捷克代表尤主設法豫防

六日壽府電。國際聯盟總會。午後三時四十五分(臺灣時間午後十時四十五分)再開。劈頭伊曼士議長。應愛蘭代表孔老利氏起。孔老利氏曰。聯盟加盟國。必要即時向世界。宣言不承認滿洲國之意思。愛蘭既與總會。別自決意不承認。苟欲維特聯盟之保全。此外更無妙法可發見。愛蘭之拒絕承認者。從律頓報告之勸也。吾人知聯盟有支持規約。及其決定之勇氣與決心。乃能達成其目的。日本雖稱滿洲國之誕生。直接無所關係。余則信日本活動於滿洲國之創設。及維持之事實。再無議論之餘地。日本爲統制滿洲國之憂慮。余信正當。滿洲問題最後解決之基礎。或於該地設地方憲兵隊。能得發見。余有次捷克代表麥禮薔氏曰。余支持律頓報告。且支持不承認滿洲國之立場。於茲明言。滿洲問題解決方法如何。恐他國模倣其軍事行動。余希望事件之平和解決不可能之時。聯盟防共原則之破滅。行動不宜躊躇也。瑞典代表溫聯氏曰。余意聯盟國。承認滿洲國。有違規約第十條。余不得認日本代表。所稱第三國不介入之原則。滿洲軍事行動。侵害領土保全。總會所宜高唱之也。諸威代表南爾博士曰。吾人液賞律頓報告。特如調査委員。全會一致採擇。亦有明記之價值。余提議聯盟全會一致。採擇最初八章。始終主張和協解決。且指摘如何解決案。亦有美俄二國參加之必要。日本求特殊權益之尊重。不宜以暴易暴。總會爲主張正義。無許用暴力之理由也。午後五時五十五分(臺灣時間七日午前零時五十五分散會)散會。七日決定午前十時四十五分開會云。

拍手喝采喊聲
聯盟總會破例騷然

六日壽府電。總會與理事會不同。殆爲小國與聯盟主義者之討論會。六日午後。諸小國代表。齊作抽象論。攻擊日本。然爲日本。亦不成毒。亦不成藥。徒見孔氏出則拍手。麥氏出則喊聲。總會竟破例騷然。殊如麥氏演說結論。有捷克行參加聯盟規約强行之用意。中國代表。最先喝采云。

人所欲言盡可拜聽
然或太過此亦有道
松岡代表談

六日壽府電。松岡我代表。聽小國代表空論。從容不迫。語人如左。日本如何表示大國之襟度。今正其時。人所欲言。盡可拜聽。只物有程度。如越範圍。則此自然行所當行之道矣。

總會第二日 演說三人

六日壽府電。七日午前十時四十五分。續開聯盟總會。第二日演說。先西班牙代表馬拉利亞雅氏。次瑞士代表英秦大統領。及希臘代表波利第氏云。

石井子渡歐 相當有效
外務當局談

七日東京電。石井菊次郎子爵渡歐問題。外務當局語人如左。樞府顧問官之外遊。要奏請勅許。尙未可謂確定。然石井子爵欲渡歐。令任久保田事務官偕行。或者不能之言。自是事實。此事果行。不過子爵個人渡歐。聯盟滿洲問題議論之際。子爵渡歐。與歐洲諸國首腦部會談。自然有相當效果。蕊伊曼士議長。及捷克代表。因小數民族問題。義須子爵盡力也云々。

圓糯敏感
騰落皆脫線

期米自天非價。已落七十丁。七日朝頭節。大阪先限二十四圓五十六錢。四節五十一錢。圓糯亦隨而降。十日限場外八圓九十錢。十五日限八圓八十錢。現米八圓七十錢乃至七十五錢。人氣軟化。產地有急賣之概。圓糯價追隨期米。極其敏感。時常過度。如期米一石落七十丁。圓糯一石已落百八十丁。如落至二十商人氣潛在。四圓前後。則强氣者買之。是時圓糯當隨期米好轉也。

遭難板倉機
乘組八氏死體 搜査發見

六日齊々哈爾電。九月二十七日七棵樹。不時着之際。爲匪賊慘殺之板倉機乘員八人。六日我搜查隊發見其死體。氏名如左。板倉操縱士。今村銀次。葉山滿洲里地上勤務員。渡邊少佐。井上大尉。藤間大尉。田山軍囑託。服部重宮。

倉庫信組
發起人會續報 決定代表者

既報稻江人士。籌設臺北倉庫信用利用組合。經去六日午後二時。在稻江信用組合樓上。開發起人會。發起人十數名出席。照所定之案。決定欲設。乘許智貴氏爲代表者。按第五千口。每口二十圓。第一

滿洲我民族好雄飛
必要準備方能濟事
楊松氏視察談

楊松氏。自滿洲歸臺。既如所報。其不在中事務既整理後。乃從容舉所視察語人如左。此行爲督府囑託。及爲臺北商業會囑託。視察滿洲國。與臺灣產業關係。賴臺灣外交總長。其他各界要人。般勤照料。得達目的。該國人口。稱有三千萬。從來需茶。及青果物。其額莫大。大抵山福建。廣東浙江。安徽。湖南各溫熱帶之地。輸出接濟。數百年來消費者。嗜好已慣。而各販賣機關。資本雄厚。勢力絕大。根深柢固。不易侵犯。臺灣各界。迄今注目之臺產茶。及青果物等。輸出於滿洲。固有多少希望。然非十分調査研究辦法。金融滙兌。其他關係事情。得有相當把握。萬難措手。如某々青果物商。向配許多柑橘類於奉天。奈爲諸問屋所擯斥。且中途。多腐爛。虧損實多。又某々茶商。特派數人。先後視察。且帶現品無數。意在開拓販路。不意連人與貨。但留於新京客棧一隅。況諸人均局門外漢。結果如何。自可想見。滿洲各方面。除少數臺灣係故者外。對臺灣觀念極薄。知識極淺。將來有志於滿洲貿易者。此點特要愼重考慮。又臺人在滿洲求職者。現在其多。只新京一處。尙有四五十名。雖或略解邦文邦語。而該國民生活上最切要之語言文字。有不通。風俗習慣。有不諳。有不可以想見。謝總長。其他緣故者。固亦努力紹介。奈建國伊始。諸凡草創。不能多方用人。然已就職者。合奉天。吉林。新京。哈爾濱各埠。不過三十餘人。有志滿洲之士。此點亦期勿忽。新京房屋缺乏。屋租昂貴。旅館大建。館費亦昂。一般物價。亦皆奔騰。政府當路。因頒暴利取締令。似有幾分緩和。然滿洲人旅館。除企外。最廉者。一泊須三圓。邦人一泊兩食。則須六圓。在新京候缺之人。一月至少須開八十圓以上。僑人當費之緊。去十一月三日。大連氣候已在零度以下七度。大寒紛々。八日奉天。零度以下十三度。十一日新京。零度以下十八度。今日更甚無疑。大連至新京。鐵路延長。四百五十哩。全線溝渠。早已結冰。寒風凜烈。外出艱難。此時冠履衣服。一用皮毛製品。且室內防寒裝置極周。然非有相當收入。實非容易。此點亦期參考。要之。所需者在。所備者齊。則新建國之滿洲。將來因我東亞民族。最好雄飛之樂土也。

回收納十圓。其餘自成立之月起。每月各納五十錢。經營倉庫及信用事業。不日作成申請書。將向臺北州廳請設立云。

臺南州農會 農倉工事

既報臺南州農會。爲匡救農村經濟。計畫於州下各郡。各設農倉。經得州當局批准。地址亦既決定。且建築上一切設計。由土木課籌畫就緒。各農倉之工事要發。定來七日午後一時。於州農會辦事處行之。今回農倉之議建。因各地農民覺醒。竟相運動設於已庄。且寄附用地。計十千六百坪。大都由庄衆捐出者。當局爲期工事迅速。分作四組包辦。

共婚法施行細則
務期及早實施
山本法務課長歸臺談

六日入港之扶桑丸。午後零時半抵港外。乘客三百五十四名。其中一等客山本法務課長。新來任海軍武官井上大佐。三菱籤業中本氏其他等。其中有因共婚法。頗爲本島籍關之山本法務課長談云。共婚法于歸府後。蒐集施行細則規定。務爲及早實施。然大體已與中央說妥。以外無他事情。而該問題須由法規末梢等。面觀大局論。唯幸中央已諒解。第閒此有慮阻害地方自治者。斯則絕對無之。蓋法規要以時代之反映。唯將來就此問題。雖保不生出支節。要之本島人戶籍。由是確立。在法院其他。得以發出戶籍謄本。次就戶籍移諸街庄問題。此制度應于本島完備時行之。又此問題。非一切告完者。凡非文明習慣。使成文化。竝施行完全戶籍法等。殊爲必要。余于作成此結末。頗覺重大責任及使命。次就刑事補償法。按于本年中實施。因拓務省及法制局審議已完。且豫算亦通過。以外要求思想檢察官三名。同判官四名之增員。此爲來年豫算係者。業經主務省諒解。大體有望也云云。

大和町公質舖
籌商人便 貸商品資金

臺北市大和町市營公設質舖。現時運轉資金。尙剩十數萬圓。玆際新舊曆年關。本島人商工業者及細民。資金當用孔多。此回欲圖商人利便。擬對商品融通資金。凡有適當商品。可以抵當者。儘可向該舖交涉。利息低廉。倉庫寬廣云。

朴子林投製帽
原料工場
有籌計重興者

東石郡朴子街朴子。十餘年前。以林投葉製爲製帽原料。一時女工大興。家庭婦女副業。年工資總計可得三萬圓。嗣後林投原料製帽。不合消售。變更南洋所產之藏絲。爲製帽原料。十分暢銷。該地製藏絲之女工。家々戶々爲之。工資更多。年總計有十五萬圓。然至昭和四年間。則藏絲製帽。又一時絕跡。數年來。當地婦女皆無副業。又逢景氣不佳。貧家生計艱難。爾來該地有二三人士。重整工場。再製林投葉。爲製帽原料絲。以供給製帽界試用。期斯途副業重興。成行如何。頗惹注目云。

諸艦續到現場待天候復
協力開始早蕨救助作業
生死不明百四人絕望

七日東京電。去五日午後。巡洋艦北上(艦長男爵鮫島具重大佐)。爲救早蕨。發馬公赴現場。六日午後五時到著。時已日沒黑暗。且天候不佳。救助作業。不能如意。搜待天明。天候回復。開始搜查。有電到海軍省。又五十鈴馬公。六日午後十一時亦到。而自佐世保。及吳急航之龍田。能登呂。驅逐艦栗。栂。柿。數艇。特務艦朝日。七日中亦當到至。決定協力。作業救助。生死不明百四人。今也。祝爲全然絕望云。

物價逐月暴騰
比六月貴二成餘
消費者大苦痛

六日東京本社特電。濱水低落。通貨膨脹。政策實現。株式及諸物價日騰。十一月中物價指數。比前月加貴五分二厘。大衆生活負擔過重。即日銀調查卸賣物價調查品目五十六品中。低落僅四品。騰貴四十四品。總平均指數。比前月昂騰八、八。即一七七、九比六月指數之一五六、四者。暴騰二成一分五厘。乃昭和三年以來最高記錄。其騰落事情。製茶因增產落。米因產地貴。麥隨米起。大豆。硫安。豆粕。砂糖。綿絲。絹絲。陶。洋鐵。洋釘。銅。鉛。苛性曹達。皮革。石油因滯貨落。小豆。牛肉。油。真綿。毛織絲。毛斯綸。羅紗。木材。洋灰。洋紙因貨少。小麥粉。雞卵多收。煉瓦無銷。板硝子暴漲後反動。各見低落。[illegible]

愛知見本市
明春二月開會

愛知縣。對於本島消費市場。十分注目。乃訂來明春二月。在臺北。嘉義。臺南三市。開見本市云。

告訴盜刈茅草

員林田中庄田中人陳春吉。年三十三。對中寮庄後寮八五六范帝華。年四十六。提出竊盜告訴於警察課。查其原因。爲陳有山林在後寮。內有茅草。常被其盜刈。任捉不著。香畓查知。爲范所竊。故有是訴云。

臺灣協會發起人會
選任本部支部幹事

臺灣協會發起人會。如既報。經六日午後五時。開於臺北鐵道旅館。後宮信太郎氏外二十名出席。[illegible]坂木素魯哉六氏。更由評議委員愼重審議。乃選任左記臺北本部五名。東京支部二名。[illegible]

臺北市小校附設
少年團齊舉結團式
州市當局者臨場

前報臺北市旭。壽。南門。建成。錦各小學校。少年團結團式。業于六日午後三時。一齊舉式。其時有多數來賓及保護者參列。從來臺北市附設少年團者。僅有樺山小學校。而此次市內小學校。已全部附設。公學校一邊。以後擬取諸有力者意見。亦擬爲附議。此次組織。務使希望者多數入團。蓋爲少年團教育均徹意味。臺北市此種施設。實合于時宜。是日結團式順序。一、開式詞。二、揭揚國旗(合唱國歌)。三、報告經過。四、團長入團許可及訓詞。五、健兒宣誓。六、來賓祝詞。七、合唱團歌。八、降納國旗(吹奏國歌)。九、三唱彌榮。十、閉式。式後諸健兒于天幕下。實施炊爨盒飯。爲野營生活。而諸來賓及父兄試食。又是日出席當局。市則西澤市尹。川添助役。千葉教育課長。州則藤田教育課長。宇田守田兩視學及係員。其他社會書記等。頗呈盛況云。

三重埔信用購販
利用組合創立總會
訂月十二日開辦業務

既報新莊郡下。鶯洲庄三重埔信用購買販賣利用組合。月四日(日曜日)午後二時半。假三重埔公學校爲會場。開創立總會。先由林清敦氏。述開會辭。旋一同起立合唱產業組合歌。繼由專務理事林文樹氏。報告總加入組合員。六百六名中。出席者。三百八十五名。委任者。三十五名。既超過定員數。乃行宣告開會。即由林文樹氏。報告設立經過。就議長組合長林清敦氏。就議長席。附議諸事項。決定如左。業務開始期日。訂定十二月十二日。取引銀行爲臺灣。商工。彰化。勸業銀行。報告事項。所定貯金及貸付之利率。小口貯金。每百圓日步一錢四厘。定期貯金。半箇年間六分半。一箇年間七分半。普通貯金。每百圓日步一錢五厘。特約貯金每百圓日步一錢八厘。而貸付。則定信用貸付。每百圓日步三錢五厘。償還三錢二厘。建物擔保。三錢三厘。償還參錢一厘。土地附帶建物擔保貸付。三錢二厘。償還三錢。證券擔保。二錢九厘。償還二錢七厘。而農倉證券。則定三錢三厘。償還三錢。議決事項。借入金最高限度爲三萬圓。對一組合員。貸付最高限度。信用二百圓。擔保五百圓。然信用評定委員。每保擬定一名。區域內共十四保。仰郡守指定十四名。聞同組合。每口出資金十圓。其所申入口數。現在有千三百三十五口。共拂入金額。經達六千六百七十五圓。雖其中因組合事務所。與役職員人事所關。及專務之手當。有黃煙景氏及外一二質問。一時頗見緊張。後亦無事照原案可決。其後由宣新莊郡守訓示。及本田州屬。爲知事代理訓示。來賓祝辭。爲林田鶯洲庄長。至四時餘告終散會。

帆船遭難
遇救五名
一名似溺死

花蓮港鳳山支廳大港口派出所。去六日午前七時半。有一本島人。稟報于石梯海岸。有中國型帆船遭難中。巡視該派出所之清水鳳山廳長。偕同所勤務伊藤警部補。近藤巡查部長及壯丁團。急馳到現場。極力救助。乘組員船長林甫來。外四名遇救。唯陳竹旺蹤跡不明。似已溺死。遇救五名。現由警官保護。右帆船係花蓮港北濱五番戶王金鹿所有。又六日午前八時。新社南方三浬海面。有發動機漁船。約三噸。以時速三浬程度。向臺東方面航行。途中機關故障。致於漂流。現亦警戒沿海岸云。

粟被盜去

鳳山郡下田草埔人吳再求。去四日夜。在自己店前。被人盜去。占粟四袋。約五百斤。價二十三圓。現鳳山郡河野邱二刑事。檢證後向各方面調查犯人。

久病小屋內別居
悲觀放火自殺

鳳山郡仁武庄大社人吳既。年三十七。自六、七月前。染骨髓病。雖調醫調治。未見有效。乃以附近廷一小屋別居。三餐即由家人共養。去月三十日午後九時頃。自己伏在小屋內。將小屋放火。企圖自殺。鄰近見火馳至。救已不及。遂急報鳳山郡警察課。越早西岡司法主任立會。由渡邊公醫執刀解剖。檢驗後確係燒死。死體交與家人埋葬。其自殺原因。係苦於久病厭世。誠可傷也。

臺南市區改正
設亭仔脚

臺南市西門町自一丁目達五丁目地。點之市區改正。因改延參差。殊妨害市街美觀。以是州當局。去三日特通達該町委員。飭命各家主。限至昭和八年六月。須履行施設亭仔脚。不然。定依臺灣建築規則第五條處分。徵以七十圓以下罰金云。

臺南州當局
獎勵製帽
乳牛飼畜進展

臺南州下製帽業。大正十年。在臺南市。設製帽檢查所。努力于檢出品進展改良。生產品漸減。自大正十五年以來。出荷額[illegible]。昭和六年。復見[illegible]。總出荷六十九萬八百九十八頂。[illegible]八十三圓。較諸五年。增四十萬八百五十八箇。金額六萬六千八百五十七圓。各種原料。均由內地供給。目下北門郡下。出產最多。州當局。此後決意獎勵。在安平。新豐。北門。東石各地方。開催講習會。竝補助獎勵。又於州下主要製產地。設置檢查所。任命檢查員。務期漸次進展。若沿海地方以外。作家庭副業。況値此物價高貴。得利不少。又同州下乳牛飼養。自昭和元年度以來。移入外國種。最近約二百四十七隻。乳牛業九十三處。臺南新化兩處。亦擬經營。州當局。亦擬注重於公衆衛生方面云。

是々非々

嘉南對北驛某店。親密連絡。未必無有利益也。若損則如何。(物有表裡)山高水牛大。有俗語可對得佳否。(記者想看)竹市北門山藝某。承襲先人遺蔭。日夜花天酒地。一味浪費。去三日夜。在新高館。召妓侑酒。[illegible]。苦於無從支出。乃心生一計。即在床上。詐稱黃金十圓失去。其後。警刑事臨檢。査出實情。拘留五天。[illegible]黃報三日洪文彬。[illegible]苦味(藥種 悲生)。[illegible]壯丁團長。爲造成壯團基金。[illegible]云云。實則金未嘗提來。已爲取消之也(火房口慈悲成)。

[illegible]和洋式支店。工事現竣成三分之一以上。按本月下旬。舉行落成。竝移轉開業披露兩式。

海上警報
警戒近海船舶

臺北測候所。于六日午後七時四十分。發表海上警報如次。颱風在北緯二十度。東經百三十度。即那覇南々東五百杆之海上。中心示度七百三十四耗。勢力相當强大。時速以五十杆。進向北東。一面楊子江中流。有七百七十七耗高氣壓。因兩者相呼應。本島近海。有北風强風或烈風。爲是本島近海一般船舶及漁船。尙要警戒。又是夕五時。彭佳嶼有報北方十九米烈風曇天。

花蓮珈琲園
發生銹病
欲伐去苗木

花蓮港豐田村。利用住宅地。栽培珈琲樹。其成績良好。所收穫珈琲。加工後供給全島。一面亦努力獎勵。最近發生銹病。愈見蔓延。於是宜伐去苗木。對此要柑橘苗爲交換。廳勸業課。現尙懸案中。又住田珈琲農場。亦有發生病。現憂慮傳染于隔一溪之舞鶴農場。目下警戒中云。

臺南地方
暴風來襲
風速十三米四

臺南地方。六日午前六時頃。暴風來襲。最大風速十三米四。市內電柱折斷一支。屋蓋破壞五六處。被害甚輕。該風速。稱本年度最大。而天候快晴。因受華北之七百七十六耗高氣壓。及恆春南東海上颱風影響。又臺中方面。五日夜。季節風猛烈。至七日朝未止。風速七、八米。其原因。比島東北方海上。發生颱風。向北東進行中云。

新竹

教授研究

新竹郡教育會。訂八日。召集郡下小公學校長。竝國語科擔任教員等。在石光公校。開國語及作文兩科。實地教授研究會。授業後。由教授者說明竝質問應答。畢開批評。竝經驗談發表兩會。

習度量衡

新竹州勞務部。月五日上午八時。召集警察與官在州廳學術講習室。開學術講習會。當日爲樹□務課長。首講演度量衡取締之要文講師。[illegible]由督府山口技師。指導不正度量衡之取締。竝鑑定法。近午散會。

愛婦例會

愛國婦人會。新竹州部。爲國防自動車獻金。竝議救濟貧民之救濟兩項。去六日午前九時。由內藤知事夫人。招集幹部員。於市內篤志家婦人等。[illegible]例會於[illegible]。

支店新築

[illegible]

豐原

開校紀念

豐原郡下神岡公學校。自開校以來。滿三十週年。此回由長嶺校長。及神岡庄長林全福。竝生徒父兄會長林碧梧等三氏爲發起。去三四兩日間。在該校盛開紀念祝賀會。有州郡關係官廳及各界人士。多數臨席。又有種々行事。號稱盛會。

深耕競犁

豐原街役場。主開之第五回深耕競犁會。去五日午前九時起。開於上南坑水源地附近游仁氏宅前。出場者二十餘名。至過午。成績審查完了。由審查長河野郡技手。一番講評。後由街當事者。對入選者自一等一名。二等三名。三等六名。各授與賞品。二時餘散會。

組長逝去

豐原街信用組合長陳振通氏。年五十四。自本年春間染病。至月前更覺病勢不佳。故往臺中入江保順醫院治療。日前退院回家。五夜十一時半去世。葬期未定。

臺中

檢閱壯丁

臺中州警務部。訂來十日。將在臺中水源地運動場。舉行州下各郡[illegible]優良壯丁團檢閱式。對二十年勤續壯丁。擧表彰式。

苑裡

電話開通

苑裡庄。由海岸線開通以來。產業漸興。人口亦增加。雖稱庄地。對於建築街路排據。甚是雅觀。一般商人。鑑及交通電話必要。力向遞信局交涉設置。□時行工。至去五日竣工。共十八番。順舉開通式。

一時釋放

苗栗郡通霄庄梅樹腳張金之妻呂氏足。去十月十八日。突然死亡。葬于勢山共同墓地。其後一般風評。爲張金與情婦即通霄李錦元之女李氏月。共謀毒殺。事傳入警官之耳。即時拘張。李二人於通霄分室留置。十一月二十八日。還棺驗屍。警官立會。由州池田醫囑。執刀解剖。蒐集多數材料。携歸分析。不知結果如何。張李二人。去三日午後七時。一時釋放云。

販賣部開

新竹州米穀同業組合。經于日前由役員會議決。時由督府。請借低資。[illegible]新事業。一面協定規約。設立米穀販賣部。由內地直接取引米穀。乃自二日。開辦販賣部於新竹驛前組合內。待明年新春。移徙于臺北開始營業。

虎尾

聯合大賣

由虎尾商工會。主催本年度[illegible]聯合大賣出。去五日起。至本月末日止。總額金一千圓。抽籤期日。自十日起實施。

車體檢查

自動車車體檢查。去四日起三日間。在德興宮廟前施行。州保安課員及郡保安係渡邊氏。每日午前八時起至午後五時。實行檢查。聞成績比前回較好云。

修繕公堂

虎尾公會堂。係是大正十二年之新築。現時一部分破壞。去三日起。興工修繕。

影戲流行

中部本島人戲劇界。自昨年以來。因中華正音班來演。皆入不佳。[illegible]一班伶人。動輒有六七十人。故本年未嘗有人敢再招聘。爾來惟閒演歌仔戲與影戲。而活動寫眞。則漸趨於流行。職是當影片公司者。亦漸多。如臺中市關係影片公司。吳炳氏。[illegible]經由對岸。採購數齣。今回再向上海。復旦影片公司。購到武俠巨片。火燒七星樓。一至十集。[illegible]等。不日將在虎尾上映云。

鳳山

婦女夜學

鳳山街主開五甲婦女夜學會。定來九日午後八時。在該地公學校教室。舉修了式。修了會員三十八名。成績佳良云。

主開活動

鳳山郡下大樹壯丁團。定本六日。在大樹劇場。開映活動寫眞會。對觀覽者每名。徵收料金十錢。開支外。殘金欲充爲壯丁團之基金云。

鳳驛收入

鳳山驛之收入。十一月分。客車五、〇五九圓二六錢。貨車一、三三〇圓六五錢。比較昨年同月稍減云。

天勝團來

松旭齋天勝奇術員一行。定來十一日。在鳳山座開演。

會事

▲萬華壯丁團副團長黃家駒氏。去四日以勤續十五年。被州警察部表彰。同人係萬華團體友親□員。該會員一同。因於七日午後六時。設酒於金和盛祝之。▲新竹郡舊港漁業組合總會。訂十一日午前九時起。開於同庄役場。議低資借入。及新川漁業所關事件。▲[illegible]郡下產業組合長會議。定來十日午前九時起。開於郡役所會議室。附議事項▲一、產業組合[illegible]制定之件。▲二、昭和七年度總會開催之件▲三、組合豫算編成之件。

人事

▲彰化郡南郭公學校訓導白哲聰氏。與大甲郡龍井庄陳氏阿匹女士締婚。擇來十日。在南郭公學校講堂。舉結婚式。▲屏東街。南部無盡會社員。周烈木君。者番與媒說合。與屏東街張貴松氏令妹。貴玉孃。訂婚。卜來十日迎娶。翌十一日午後五時。在自宅宴客。

臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁

新年特大號　日の出

本誌と附錄で一千二百頁！！
特價六十錢

實話　國際聯盟に絡まる祕密……木村毅
大ナポレオンの血を繼ぐ美人が今次の聯盟總會に際し日本代表に對する哀々切々の血の念願とは何か？探偵小說的興味に滿ちた快讀物

▲魔の北氷洋探檢記
世界に例なき歷史的大壯擧　北氷洋の處女航路を征服した……

荒木陸相　永田市長

▲皇道宣揚……陸軍大臣　荒木貞夫
▲青嵐縱橫談……東京市長　永田秀次郎
▲紋章物語……文學博士　沼田賴輔

▲今日の話題
▲新發明品案內
▲漫畫社會ごよみ
▲特約映畫封切
▲日の出漫談室

▲近世麗人繪卷（明治大正昭和に亙り社交界花柳界に艶名を輸せた人々の華やかな全盛期から晩の後日物語まで寫した……）……小菱紋也

▲愛と出世の三重奏
（1）三土鐵相とその兄弟（2）後藤農相と三盟友（3）松竹兄弟とその母

日本劍客傳
大島伯鶴　得意中の得意講談　人情武勇傳　八重垣小太刀

▲外國人を相手に溜飮を下げた話（四篇）
▲潛水艦に乘つて海底を行く記

新計畫!!　身の上相談小說……小野賢一郎
雜誌界最初の試み！
題材を事實にとつた面白い〳〵何人も熱狂の長篇小說

▲夜……咄……島崎藤村
▲春閑藝話……平福百穗
▲年頭所感……內田康哉

日章旗の感激
重圍の中で見た日の丸……小林大每記者
アムステルダムの感激……小高東朝記者
波蘭の田舍に立つ國旗……布利秋
地中海で仰いだ日章旗……吉江喬松博士

邦人を待つ世界の寶島を探す

舞台に結ぶ戀……喜多美良二
演技の情熱から一途に進んだ若き彼と彼女の姿を見よ！

日の出新年大宴會
漫畫講談落語大會
世界名作　新落語集

第一別冊附錄
現しく接した　十二偉人を語る
▲伊藤博文公……德富猪一郎　▲東鄉元帥……佐藤鐵太郎
▲山縣有朋公……松岡洋右　▲兒玉將軍……尾野實信
▲大隈重信侯……田中穗積　▲乃木將軍……櫻井忠溫
▲西園寺公……近衞文麿　▲小村壽太郎……本多熊太郎
▲福澤諭吉……武藤山治　▲市川團十郎……松居松翁
▲大久保利通……大久保利武　▲西鄉南洲……中野正剛

國難に面して偉人を想ふこと切なる時此書出づ!!正に非常時日本の大國民讀本だ

第二別冊附錄
一家繁榮　開運の祕訣
昭和八年の幸運はこの書から！

第三附錄
國際三人將棋
將棋界革命の新遊戲　紙製盤と駒袋入添附
解說　八段　木村義雄（解說は本誌に掲ぐ）

大懸賞・蓄音器三百台
（ポリドール高級品提供　外に別賞クラブ洗粉歯磨一萬名進呈　誰でも應募出來る面白い新年の福運だめし！詳細は本誌を御覽下さい。）

見よ！小說欄も斷然日本一

▲現代小說　妻は見たり……菊池寬
巨匠の巨腕出づ見よ此の傑作！……

▲現代小說　女人哀唱……加藤武雄
新春讀書界に輝く名作はこれだ！……

▲時代小說　惡魔の辻……大佛次郞
「日の出」にして始めて見る熱情の力作！……

▲時代小說　燃える富士……吉川英治
▲現代小說　心の波止場……牧逸馬
▲軍事小說　第二の曉……山中峯太郎
▲現代小說　新女性線……中村武羅夫
▲現代小說　日本の戀人……三上於菟吉
▲時代小說　仇討二番原……子母澤寬
▲女優試驗參觀記　▲青い鳥物語　▲映畫人國記

新連載の大探偵小說　犯罪發明者……甲賀三郎
讀者諸君！この怪奇の謎を解く鍵は諸君にある？……

本號に限り　六十錢　東京・牛込　新潮社　振替東京四七〇二

叛將の末路と皇軍の行動
掃匪史上燦たる光輝を放つ

叛將の末路は、昔も今も殆どその軌を一にしてゐるが、馬占山以後の叛將として世間の視聴を集めてゐた蘇炳文も遂に汚名の師を起した責めを今日自ら清算しなくてはならぬハメに陥った。反覆常なく、大義と名分とを弁へざる者の多かった滿洲において、馬に次いで今日蘇も亦た斯かる沒落を見るに至った事は、自ら彼等の說に[illegible]した名分に對する自らの破滅を示したるを失はない。且つ今次の蘇炳文、張殿九等叛將兵匪の掃蕩ぶりは文字通り天佑を享受しつゝ成功裡に目的を貫いた例も珍らしく、滿洲掃匪史上誠に燦たる光輝を放ったものと言って不可はない。

二

去月末、蘇軍が鐵道の爆破を企てゝ以來、監視中の我軍は益々叛亂化し遂に誠意なき蘇に對し武力討伐の際において三十日未明よりフラルジにある我が部隊の行動となり、愈々蘇軍に對し總攻擊が開始された。一度び攻擊に轉ずるや、皇軍の行動は殆ど神出鬼沒、風神の如く、時に雷神の如く、吹雪を衝き難所を突破しつゝ、随所に於て完璧なきまでに叛亂の手を伸べた。殊に宮本先遣部隊は、急襲につぐに急襲を以て、遂に突擊に轉じた三十日の夜には既に札蘭屯を占據し本隊をして二日には之に入城せしめた。

三

次いで三百哩を突破して五日の夕刻には蘇の居城たり海拉爾に突入し之を占據し入城した。この鬼神以上の神速振りで追ひ詰められた蘇炳文は、到底脱るゝ途なしと觀念し、恐らく其の身の安全を圖る爲めであらう監禁中の邦人を列車に載せて共に滿洲里より露領に逃入し、彼自ら對岸國境にて監禁さるゝカタストローフを見た。人間の運命として何と皮肉なる役廻りと申さねばなるまい。而して逃ぐる敵を追ひつゝ宮本先遣部隊は六日午後には一擧に四百哩を突破して無事滿洲里に到着した。何といふ神速振り、何といふ大膽さであらう。約紊中の多數邦人が皆殺の手を免かれ露領に避難し得たのも、天佑と申すべく、ソヴィエト政府の終始好意的の態度と相待つて誠に滿足なる結果を得たものと言はねばならぬ。而も此の間皇軍の辛苦艱難、皇軍の想像を超越した苦闘等に就ては國民として決して閑却を許さぬのである。勝利や『滿足なる結果』やは決して代價なしに獲らるゝものでないことを、斯ういふ際において特に銘記して置くべきであらう。

早蕨の遭難を悲しむ

澎湖海峡において去る五日第十三驅逐隊の早蕨が、折柄の暴風に遭ひ、遂に沈沒の不幸なる結果を見、そのため帝國海軍の將兵約百名ばかり生死不明となつた。誠に不祥の災禍であり痛惜に堪へない。殊に右の第十三驅逐隊は今日まで臺灣警備の時に當つて對岸警備の重任に就いてゐた我が馬公要港部所屬たりし第二十六驅逐隊に代つて馬公要港部に入るべく途中遭難したもので、云はゞ臺灣警備の重任に就くべき途上での奇禍であり、それだけ本島官民としても一段と悲痛の情に堪へぬ次第である。同艦は九百噸足らずの二等驅逐艦で艦齡も既に十年に及ばんとしてをるので其の物的損失は左程大なるものとは言へないけれども、之に乘組んでゐて行方不明となった百の將兵に至っては惜んでも餘りあり唯だ〳〵殘念と遺憾と痛惜との外何ものもあり得ない。この椿事のため南海警備の重責を果し七日馬公發佐世保に歸還する手筈であった第二十五驅逐隊も出港延期の已むなきに至ったと聞く。此の椿事に對し佐世保方面からは有ゆる手段を盡し相當多數の艦船を派して救援に盡すところあったが、時既におそしの感がないでもない。右の遭難場所は臺灣と一衣帶水の間の澎湖海峡內であるに拘はらず、海上での出來事だけに何等なすところなく手の施し樣がなかったことは甚だ遺憾とし且つざんきに堪へぬ所である。吾人は此の不幸なる機會において臺灣にも水難救濟施設の實現を一日も速かに見るに至らんことを要望すると共に帝國海軍に對し重ねて今次の早蕨遭難につき深甚なる痛惜の情を表明せんとするものである。

我自衛行動を認めず リ報告書に贊意表明
恰も小國側の原稿朗讀會の感
國際聯盟總會第二日

【ジュネーバ七日發電通】滿洲問題審議の國際聯盟臨時總會第二日七日は午前十一時一分（臺灣時間午後六時一分）より昨日同樣軍縮會議場たるパルチマン・デ・コミツシヨン（委員會館）に於てイーマンス議長司會の下に開會された、本日の天候は亞り寒氣强く更に本日は小國側の豫定演說原稿朗讀會の感あると他方軍備平等問題審議を中心とする英、米佛、伊、獨五大國會談が午前十時五分から進行中なるため人氣は寧ろその方に取られた、我代表は如何なる意見も敬意を表して傾聽する方針で定刻通り出席した 劈頭イーマンス議長は支那側からリットン委員會に提出した各種報告に付き各國代表の注意を喚起せる顏支那代表の書翰を朗讀し本書翰は日支紛爭を總會に移牒せる理事會の決議で提出されたものであるから總會はこの事實を注意して置くと述べた後本日の第一番目發言通告者スペイン代表マダリアガ氏を覧き同氏は午前十一時十分登壇左の如く述べた

マダリアガ氏 若し日本が吾々に對し第二の仕事を課せなかったら聯盟の仕事は唯一で終った筈である、即ち吾々の義務は日支兩國間の紛爭を終熄せしめ兩國間の解決策を發見するにあった、然しながら今や吾々は之に加ふるに聯盟の權威を再現しその規約の原則を闡明せねばならぬ仕事をも持つに至った、而して余の政府はリットン報告書及びその結論に全幅の同意を與へるものである、聯盟規約第十條の下に支那の滿洲が日本の滿洲化せんとするを許すこと、及び第十二條の下に軍事的侵略を永久ならしめることを許し、聯盟規約の原則をして例外的場合の前に屈することを默過すべきではない、最後に余は日本が吾々が日本の執つた行動に同意出來ないことを知悉されんことを希望する

代つてスヰス代表モッタ大統領は十一時三十五分議長に呼ばれて登壇

モッタ氏 余は聯盟規約を擁護すると斷言しリットン報告書は公平にして稱讚に價する而して余は日支紛爭が十九ケ國委員會に附託せられた時代表各位の和衷協同に訴へんとするものであるが、同時に代表各位に對し聯盟規約第十五條第四項の存在することに注意を喚起し置かれんとするものである、余は更にリットン報告中九・一八事件の日本の軍事行動を自衛權の行使と認めず、滿洲國成立を滿洲住民の自發的意思に基いたものでないとするリットン委員會の態度に贊意を表するものである

と述べた後日本が武力に訴ふる前聯盟を利用しなかった理由として述べた松岡代表の演說を非難しモッタ氏の後を受けて午後零時十分ギリシア代表ポリチス氏登壇リットン報告を稱揚したる後

ポリチス氏 日本の行動が合法的自衛權の行使に基けるものなりや否やを決することが日支紛爭解決に當つて最も重要である、余は不戰條約が自衛權を暗默裡に承認してゐる事實を想起するものであるが果して日本は自衛權に基き行動したものなりや否やを聞きたい、余は若し日本にして一九三一年九月以前に日支間の紛爭を聯盟に訴へてゐたなら事件は平和裡に處理せられたであらうと確信するものである、日本は故意に聯盟規約に違反したりと言はうとするものでない、然し紛爭當時兩國は未だ和協の途を屏息し居らざるを以て余は本總會が兩國が過去において陥った誤謬を是正せんことを希望するものである、余は總會をして規約第十五條四項の適用を餘儀なくせしむるが如き事なき友交的處置が採用されん事を希望して歇まない

と述べ滿場大喝采裡に降壇代つてグアテマラ代表マトス氏立つて

マトス氏 リットン報告は和協調定の基礎たるべきものと信ずる日支紛爭は諸小國に對して不安を與へるもので余は領土保全のため聯盟の原則適用を强制せんことを主張するものである

マトス氏の演說終るや議長閉會を宣し、午後三時半再開すると述べ且つ附言して本總會に於ける一般的討議は明八日を以て成るべく終了したいと述べた時に午後一時（臺灣時間午後八時）

米「加入しない現聯盟は實質上完全でない」の露
各國代表の演說終了後に松岡代表が演說の筈

【ジュネーバ六日發電通】聯盟日支問題特別總會にて各國代表の演說が終るを待つて松岡帝國代表は之等演說に對し總括的に所信を陳べる方針であるがそれは左の通り大膽にして意味深長なものである

各代表の演說には同感の點が多い殊に聯盟擁護の精神には敬意を表す、然しロシア、アメリカの二大國が加入してゐない現在の聯盟は實質上完全なものでない、從つて聯盟の精神が眞實的世界平和を齎すとは信ぜられぬ、日本はこの二箇の非加盟國の間に介在してゐる事を注意して貰ひたい、この實情を無視した議論には日本として承服し得ないのは止むを得ぬ、若し各國が聯盟支持で日本に對抗せんとするならこの問題の解決を先にすべきである

五ケ國軍縮會商
得る所なく決裂か
英、佛兩首相が演說
獨代表は考慮を約す

【ジュネーバ六日發電通】英、米、佛、獨、伊の五ケ國會商は六日午前九時四十五分から開かれた、先づマクドナルド英首相が會議の一般的情勢を說明した後、エリオ佛首相はドイツがフランスの提案せる安全保障案を承諾する意思ありや否やを考慮せず直ちに

條約を 締結する事は困難であると述べたが、次で米代表デヴイス氏は左の諸點を力說せる長文の覺書を朗讀した

一、ドイツの軍備平等及びフランスの安全保障問題は三ケ年延期し、その間常設軍縮委員會が解決案を研究すべし
二、五大國は總ての成立可能なる軍縮協定を箇條書にして豫備的協約を作製すべし
三、而して右協約は左の條項を含むべし
（イ）口徑百一ミリの大砲及びタンク（十六噸）の制限
（ロ）フーバー案に基く兵員の縮小
（ハ）空中爆擊、毒瓦斯、細菌戰の全廢
（ニ）佛伊の參加に依りロンドン條約を完成すること

米佛の提議を

傾聽せ るドイツのノイラート男は兩案を篤と考慮したき旨を述べ、十時四十分一旦散會したが、五國會商は結局得る所なく決裂すると豫想されてゐる

總會の前途依然暗憺
七日は小國筋の眞打格が
登場で得意の能辯を揮ふ

【ジュネーバ六日發電通】七日午前十時四十五分より續開される國際聯盟總會の劈頭にはスペイン代表、聯盟の恩惠を最も受ける事深きスイス代表モッタ大統領等の眞打格が利害關係薄き滿洲問題を掘へて得意の雄辯を揮ふべく立つが、大國筋では成るべく早く討議を

片付け 委員附託とし形式的總會と私的會談で實際的解決の端緒を見出すべく努力する方針と解されてゐる、併し小國が滿洲不承認の態度を明かにし、日本が右承認を總ての出發點とする以上茲に重大な問題が生じ、和協委員會が成立してもこの點に付き一致せぬ限り日本にとつては議事繼續は無益となり、大國筋に取つては議事引延の外に日本の聯盟脫退を阻止する方法がないと言ふ

重大な 危機に立つ模樣で、而も日本は議事の引伸的行動には一切贊成せず議事引伸的行動が降付となれば斷乎たる決意を以て之に臨む方針故總會の前途は暗憺たるものがある

抜き差しならぬ破目に陥らん
總會に於て小國は明言しすぎた形

【ジュネーバ七日發聯合】公開會議では別に決議案を提出せず、總會の一般的討議を[illegible]十九ケ國委員會に附託することとなる模樣であるが、六日の總會に於ける議事を通じ且つ更に諸般の情勢を綜合するに十九ケ國委員會が起草せんとする決議案には恐らく左の諸點が主要なる問題となるものと見られる

一、リットン報告第八章までの支持
二、自衛權に關する日本の見解に對する反駁
三、滿洲國不承認決議問題

而して小國側はその發言中で[illegible]

割合溫和で理解が進んだ
總會第一日を終って松岡代表は語る

【ジュネーバ六日發電通】總會第一日を終へた松岡代表は語る

小國の演說は一般に豫期したより溫和で且つ日支關係に對する理解が大分進んで來た樣に見受けられた、殊にランゲ氏の議論は東洋事情から見れば餘りに小乘的で物足りないが、理論としては一番筋が通つてゐた樣に思つた、明日の演說の中ではスイス代表モッタ氏が雄辯を揮ひギリシャは比較的しつかりした議論を吐くと思ふ、併し相手が大國だったら遠慮なくやる積りチェッコ代表が日本の昔の歷史を褒めてゐたから後でお禮を言つた所『今日のあなたの演說は六ケしい立場にありながら立派な出來であつた』事とお世辭を並べてゐた、個人としては皆よい人だよ

再開後の發言者

【ジュネーバ七日發聯合】午後三時半からの會議に於ける發言順は左の通りである
ウルグワイ代表ブロエコウシ氏、佛代表ボンクール氏、英代表サイモン卿、ルーマニア代表モレスコ氏、伊太利代表アロイジ男獨外相ノイラート男及び松岡代表

日本に對して敵意を持つな
モーニング・ポスト紙の親日的な論說

【ロンドン七日發電通】モーニング・ポスト紙は七日の朝刊に左の論說を載せてゐる

英國民は今ゼネバに流行してゐる如き日本に對する敵意を有してはいかぬ、極東の紛爭は支那の無政府狀態にあり、日本は滿洲の法律秩序を回復するため多大の仕事を爲したものである、而して英國民は衷心日本の成功を希望する

する事柄は唯二つである、それは第一に日本は聯盟に充分の信賴を持たねばならぬ、而して聯盟は日本に對し日本が死活に關するものとなす如何なる權益をも放棄する事を求むるものでない事を熟知すべきだ第二に日本はその死活的權益を他の國にも之に劣らず合致せしむる用意ある事を示すべきだ

リットン卿も幾分悟る
ロンドンで演說

【ロンドン六日發聯合】リットン卿は六日當地に開かれた國際聯盟協會晚餐會席上日支問題に關し一場の演說を試みたが、氏の見解が次第に日本の立場を諒解しつゝある事は注目に値するが右演說中で日本は過去に於て聯盟の强き支持者である事を確認してゐた 今や日本はその歷史上更に再び之を確認すべき最大の機會に際會してゐる、聯盟が日本に要求[illegible]

パリへ 出淵大使
聯盟の前途にも或確信を得て

【ゼネバ六日發電通】三日夕ゼネバに到着した出淵駐米大使は松岡、長岡、佐藤各代表との打合せも濟み、日支問題の前途に付いても或種の確信が得られた模樣で、六日午後十時四十分發家族一行と共にパリに向つた、今後の旅程はパリとロンドンに數日滯在、關係筋と意見交換を行つた後十六日サザンプトン發のニューヨーク號で歸任しアメリカ政界代替りの過渡期に際し日米の親善關係維持增進に専念する筈である

政府を攻擊するなら理窟がなければ駄目
侍從長訪問は單なる報告
齋藤首相が語る

【東京七日發本社特電】齋藤首相は七日宮中に木侍從長を訪ひ一般政務その他につき報告方を依賴し辭去したが左の如く語つた

て報告して置く必要があつたので會見したわけで小山法相の參內とは關係ない、動議議員の年內に一人や二人補充した所でどうにもなるものでもあるまいと思ふが何一月あるから考へて見ようと思つてゐる、衆議院は色々と[illegible]であらうと云ふことは想像するにも相當の理窟を付けて來ねば駄目だ議會が甘く行くかどうかは神樣でない限り判つたものでない色々云ふ者もあるが自分は恐がつてゐるとの情報もあるが鈴木政友總裁と會ふ必要があれば會ふも差支ない今改めて會見する用件もないやうだ

◇シナチク◇

臺灣にまで寄附金募集の手を伸ばして來た東北義勇軍の本尊たる蘇炳文も一度び皇軍矛を動かすや、鎧袖一觸、露國に消し飛んだ▲が折角集めた寄附金の後始末がつかなくなつた譯である、此前馬占山の時でも南文一商では旗幟を持つた學生が町の四ツ角に立つて通行人に寄附を强要し煙草まで『馬占山煙草』を賣り出すと云ふ騷ぎであつた▲から云ふ具合で寄附金總計二百五十萬圓ばかり集つた、その金を馬占山の手許に送らうとしたが居所が分らぬ▲さうかうしてゐる內にある學校の校長が五萬圓着服したことを生徒が嗅ぎつけて校長を追ひ出したところもあり、ある學校では學生等が集めた金でダンスホール通ひやカフエー通ひをして遊び果したところもあり、結局その金は消えて無くなつたが、から云ふ不始末に對し世間でも大して非難の聲が上らぬと云ふから支那と云ふところは、吾々の想像に餘る大きなお國と申すべきだ。

商業登記公告
●株式會社裕餘行（變更）昭和七年拾貳月貳日本店ヲ臺北市臺新町貳百貳拾貳番地ニ移轉ス
右昭和七年拾貳月五日登記　臺北地方法院

人事

▲桑高雄市助役　上北中の所七日夜行にて歸任
▲小野臺灣鐵道官　二階堂拓務技手　九日扶桑丸にて歸京
▲山本法務課長　七日臺灣神社正式參拜
▲小山鐵道部技師　九日出帆の便船にて內地へ出張

熊本縣學務部長更迭

【東京七日發電通】內務省は七日左の如く發令した
任熊本縣書記官 兼 農林省書記官　山本 秋
補學務部長
熊本縣書記官 高田賢治郎
文官分限令第十一條第一項四號に依り休職を命す

辭令

臺灣產業主事に任す 高等官七等を以て待遇せらる　西 輝男
臺灣產業主事　江田榮三　願に依り本職を免す（以上內閣）
臺灣產業主事　西 輝男　高雄市產業主事に補す

本社工場參觀（七日）

臺中州東勢街產教育所新竹百六十五名坂本茂氏引率△同農業公學校兒童六十四名小川訓導引率△高雄州鳳山公學校兒童四十名藤原訓導引率△臺中州霧社公學校兒童十一名內田訓導引率

復興貯蓄債券及勸業債券還償抽籤（本月一日）
下記ノ債券ガ當籤シマシタ來ル昭和八年一月廿日ヨリ各郵便局並ニ臺灣銀行・三十四銀行・臺灣商工銀行本支店出張所及日本勸業銀行臺北・臺南兩支店ニ於テ債券引換ニ元利割增金ノ御支拂ヲ致シマス（太字ハ回別デ括弧內ノ金額ハ割增金デス）尚當籤未濟ノ債券番號ハ最寄郵便局及銀行ニアリマスカラ御覽下サイ
昭和七年十二月　日本勸業銀行臺北支店

勸業債券
4（參百圓）47843 90825 98618（壹百圓）2625 4468 46508 50015 51214 65708 90750
5（參百圓）4159 8985 45719（壹百圓）2725 7164 21686 35423 46867 49145 53161
6（壹千圓）11569（壹百圓）22718 25629 31679 39919 40545
38（壹千圓）20291（五百圓）47717（壹百圓）21857 23191 29274 29711 32885
48（壹千圓）60343（五百圓）48538（壹百圓）48604 32937 60472 71618 84310 97835
50（貳千圓）73388（壹百圓）4553 20050 22021 31988 37696 40628 56097 66215 82772 97616
54（壹千圓）15549（壹百圓）13280 29212 46387 66045 71813 98373
63（貳千圓）50511（壹百圓）12149 40641 62289 82683 83811 83273 92386
66（貳千圓）7688（壹百圓）4900 13627 53399 64436 78012
70（貳千圓）73429（壹百圓）17054 25473 43818 71116 90299
82（參千圓）58890（壹百圓）29826 33029 36948 75135 90258
割引 3（參千圓）79688（壹百圓）35221 36610 40323 42298 52532 70165 70786 76172 89124 98801
復興貯蓄 1（參千圓）12443（五百圓）15231 66993（壹百圓）4462 27996 56265 60213 79895 82847 85217 87501 88365
9 割增金（壹等）五圓券千圓 拾圓券參千圓 66536（貳等）五圓券五百圓 拾圓券貳百圓 10393 11520 14247 33025 35473 45406 64201 81494

大連直行　山西丸 十二月九日午後六時發　山東丸 十二月廿日午後五時發　基隆 大連汽船出帳所 電話八九九

近海郵船出帳所 基隆　吉野丸 朝日丸 大和丸　門司、神戶行 十二月十三日後四時發 十二月十六日後四時發 十二月廿一日後四時發
大阪商船出帳所 基隆　扶桑丸 瑞穗丸 蓬萊丸　門司、神戶行 十二月九日後四時發 十二月十四日後四時發 十二月十九日後四時發

小包郵便料金 製造所 愛農園 佐藤茂一 臺南市本町一ノ七〇 振替臺灣一八四〇番 電話三七三番
包裝網入完全配達 腐敗の愛なし 居先氏名宇體は明瞭に 地方は振替口座を 荷造場責任保證 製品會社所在地は各局郵便部へ 直接 御申込所 公會堂前

弊園特產の 小茄子 一百五十個入 代貳圓 一箱 小茄子 同 代五圓 一箱 特に一百 代
小茄子、筍 珍品で大好評 信用は品質本位にある 値段の安値は品質の底下
內地行 野菜の御歲暮は 大正三年來定評ある愛農園へ 年々全島から 御注文殺到する

魚文 一人前 金十錢 助六壽し 一人前 金十五錢 一、鍋燒うどん 番外特價大賣出し 臺北市京町一ノ二 電話一五一八 （此の二品は御勸め品、御食事及御座敷の御食に好適品）
折詰辨當 各種 團體の御注文には特に勉强致します
會席御料理 一圓五十錢以上 御一人前 御座敷三十人位出し迄何人樣でも御引受け出來ます
實質的の『魚文』で 年宴會は 赤字の折柄忘年會、新 大賣出し 大當り即時景品附歲暮

印入タオル調製 臺北市京町二丁目 タオル專門 山陽商會 電話四〇五番

譲店 北投「旭泉」 北投溫泉旅館「旭泉」一旦下當家中の處店主渡邊氏病氣の爲止むなく引退する事と相成候就ては來る十日午前中下見午後三時建物庭園造作什器諸道具全部讓渡入札す 入札有意の方は入札書の御持參の上御入札の方は當所にて右申[illegible] 北投 旭泉 世話人

十二月八日より 値下げ断行 諸物價は物に依つては倍にもなりし騰貴の今日値下げ断行は意味せざる處なれ共弊店として競爭止むを得ず値下げ断行致す事で御座います精々御客樣御好みの値段に應じます皆樣の松井呉服店が歲暮の御印で御座います
是非御來店下さいませ

鹽瀨羽二重丸帶 均一特賣 本製縫入 四圓八十錢 同 五圓八十錢
京呉服の大奉仕
色秩父八掛地 九尺五寸物 一圓十五錢
絞り羽二重布團表 一枚分 一圓六十錢
友仙羽二重 一丈ガ 一圓九十錢
糸錦子供帶 任立上り 一圓九十錢
越路羽二重額裏 一枚 二圓八十錢
本製疋田錦紗友仙 三丈物 四圓九十錢
本製錦紗著尺地 一反 三圓七十錢
越路別染男長襦袢 一枚 八圓五十錢
パリス散步服 一枚 八圓五十錢
訪問著繪羽羽織 第二回の新柄が參りました
臺北市榮町 電話 一四一二番 二〇一四五番
松井呉服店

無競爭獨占的好事業 カミソリ不要の最新藥用化粧料
塗れば二三分でムダ毛が夢の樣に取れます、使用後はスベスベと白く脂肪質、ふきもの、ワキガを除去し、白粉、クリーム類の付が良く見違へる樣に美しきお肌となります。
◦輸入元及各州代理店急募
臺北市本町貳丁目（留三七一二） 一丸旅館內
大阪 新谷製藥所 臨時出張所

澎湖巡遊記 (5)
交通改善及び 通信機關の充實

馬公にも自動車がある、役所の自動車四臺、タクシー一臺位、外に人力車が一臺あるが、大きな島でもなし、陸上交通は之以上便利になれば益々よいが別に陸上交通の改善は緊急事といふ程の事もない、交通の改善といへば島が散在して居り、季節風が烈しい關係上危險なる海上交通の改善である、離島間の交通は不定期の發動機船又は戎克船によるの外なき現況で冬期には、往々月餘にわたり交通杜絶する島もあるといふから離れ小島は甚だ心細い次第だ

×　×

廳では離島間の一般交通連絡に供する爲め定期船運航經費の補助として昭和七年度に二千七百圓（一月二百二十五圓）の豫算配賦を受け、之が實現に努めつゝあるが此の程度ではないよりはよいだらうが大した期待も出來ないことで仕方がないかも知れぬ、臺灣外との交通といへば殆ど澎湖本土との交通だが、馬公、高雄間には千八百噸の湖東丸が月十五往復するのが主たるもので基隆、馬公間の航路もある、外に戎克船も臺灣本島及び廈門、汕頭方面へ航行して物資運搬に當つてゐる、併し之だけでは不充分であり、殊に澎湖廳の將來の爲めに、澎湖本土間の距離遠隔なる馬公東石港間に定期航路を開設し、廳下の中心として澎湖本土中部の各市場に出しやすくといふので、東石港は淺瀬に阻害してゐるが、大型發動機船の出入に支障なければ之が先決問題であり何日になつたら實現するか？

×　×

通信機關に就いては、郵便局といへば馬公に二等郵便局があるのみである、無論無線電信、海底電線の設備があるが、馬公の外は何れも備はない狀態で、殊に望安庄の如き各離島間の交通は定期航路なく郵便の集配區域外に置かれ、電信の連絡は總無であり唯郵便遞送船が毎月二回三回巡航するに過ぎない、望安支廳に三等郵便局又は澎湖郵便局出張所の設置が希望されてゐるが、此の小さい貧弱な島に何日になつたら出來るか？廳では警察專用電話の設備を計畫してゐる

臺南市竹篙厝に マ病猛威を振ふ
糖業試驗所建築職工らが 帆かけて內地へ逃げ歸る

【臺南電話】臺南市竹篙厝大林補助機大路東及び新設部牛稠子附近方面に最近マラリヤ發生し殊に竹篙厝で糖業試驗所新設の新築同試驗所に從事する職人人夫の內容人が同病に取りつかれて閉口のあまり最近職を辭して內地其他に逃げ歸るもの多くために同試驗所では事業進行上非常な支障を來してゐる有樣なので、州衞生課では事態を重視することゝとあつて此程から係員を急派して同方面の地勢を詳細調査の結果右原因は池沼濕地帶が散在し發生區所が多く一面甘蔗木竹藪が各所に繁茂して蚊の潛伏に好適した所が多いためでこのまゝ放任すれば啻に糖業試驗所の將來ばかりでなく市郊外にかかる職業保兩者を留め置くことは今後市內へ同病侵入の惧れある所から、これらの方面にマラリヤ防遏強制服藥治病施行地域に編入し內に強制治療施行を行ふと共に外部作業と相俟つて徹底的防遏に努めることゝなつたが第一着手として本月に入つて全人口千三百人の採血檢査を實施中である

柑橘貯藏の 注意九ヶ條
新竹州より通達す

柑橘類經濟上生產果實の貯藏施設は緊要事項にして新竹州にては極力貯藏倉庫の建設を獎勵中で其成績如何は今後の倉庫建設施設に出荷狀況に大きい影響を及ぼすので今回倉庫所在地たる新竹、竹南兩郡に當て注意を促したが一般當業者も左記事項を嚴守し品質を低下せしむる事のなき樣注意されたしと

一、貯藏注意事項

一、貯藏果實は降雨前（十二月十日前後）に收穫すること

二、收穫は丁寧にし落下せしもの又は損傷せしものを用ゐざる事

三、收穫果實は收穫後二、三日を經過し水分發散を待ちて本貯藏を行ふこと

四、貯藏中は倉庫內の乾濕に注意し濕氣多き場合は快晴日の室內開放又は箕、粗殼、灰等にて水分を吸收せしむること

五、乾燥に失する時は室內地面に適當の清水を散ずること

六、室內は暗閉し暗室とすること

七、貯藏中果實の著色せるものは可成早目に地方消費に附すること

八、倉庫は貯藏前フオールマリン二十三倍の稀釋液を室內に撒布し一晝夜密閉したる後一日開放の上貯藏すること

九、從來の貯藏利益は二月下旬乃至三月上旬迄の期間にあるが市價及び腐敗率等を考慮し出荷すること

運動場設置で 宜蘭街有志が 相談會を開く

【宜蘭電話】運動場がないので野球も出來ず徒らに髀肉の歎をかこつてゐる運動家やフアンによつて既報されるに至つた既報宜蘭公園一部改正による運動場設置については宜蘭醫院の上瀧醫院長、猪川中山兩醫官をはじめ山部郡庶務課長、谷郡課、大倉電力の各出張所長や小公學校校長その他關係者多數の同意があり小島街長も一度定めた宜蘭街側の敷地問題もあ

小作改善の 打合會開會
七日屏東郡で

【屏東電話】屏東郡では七日午前十時各街庄吏員を集め小作改善打合會を開催した、打合事項は小作紛議に關する件外二件、指示事項生產調查に關する件外三件、注意事項三件で午後三時終了した、因みに郡下の出願による長期契約は六百九甲歩に達してゐる

屏東街豫算 編成審議會

【屏東電話】屏東街役場では七日午前九時から樓上に助役、會計役外各係長集合豫算編成についての審議をしたがその結果に基いていよ／＼編成に着手され本年內には上申を終へついで協議會を開く筈

預金は多いが 賣掛代は集らぬ
花蓮港景氣をウンと出せ

花蓮港街の各方面の貯金から見ると不景氣〳〵と言つてどこにそんな風が吹いてゐるのかと言ひたくなる、銀行側から見て行くとまづ臺銀の預金が九十萬、これは昨年の倍になつてゐる、商銀がその半分の四十五萬七千、郵便貯金の本年の拂込み約十六萬圓、花蓮港信用組合が三十四萬、東部信用が七萬七千三百、無盡會社が約七萬で合計二百萬四千三百圓で一人當り千五百三十四圓ばかりになるわけである、こんな工合で銀行あたりでは仕入借りがなくて商賣にならぬとこぼしてゐる有樣でこの外に郵便保險と普通保險の掛金などを加算したら大した額であらう、然るに商人側は掛金が寄らぬとこぼしてゐる譯合に銀行其他の貸付けの回收は好いらしい、貸出しを見るに臺銀は八、九十萬圓程度、商銀はぐつと落ちて二十四萬、花蓮港信用が三十二萬東部信用十六萬一千餘圓等であるが商人相互間にかてさへ充分支拂餘力があるに關らず自分一

東海岸の怒濤に 通風筒を浚はる
危機を脫して宇佐丸高雄入港

【高雄電話】大阪商船東海岸線宇佐丸（八一九噸）は七日午前六時半高雄入港の豫定であつたが惡風の爲これを變更して臺東寄港を見合せ六日午後六時高雄に入港した、同船は猫鼻島沖合航行中暴風に遭遇し約二丈に餘る大波はブリッヂを越してボート一隻大破、通風筒二本は波に浚はれ、船員、機關室は浸水二尺に及び一時機關の運行不能に陷らんとしたが、全乘組員必死の排水作業によつて辛うじて航海を續け漸く高雄に入港したもので積荷等にもかなりの被害がある見込である

山豚用獵銃二挺を 萬里庄で發見す
賭博被疑者宅から
裏面に複雜な事情潛在か

三日午後一時頃賭博被疑者として基隆郡萬里庄中萬里加投字媽祖港內三二一朱阿喜(こ)方の家宅搜索の際同人の臥床上に銃身二尺七寸位路銃と稱する山豚捕獲用の銃砲二挺を隱匿してゐるを金山分室の張刑事に發見されたが裏面に相當複雜した事情あるものと睨み目下金山分室で嚴重取調べ中

時代惡習されて確者局庶務係長となり轉じて商工課の商業主任となり各地の博覽會に携はる外、華南銀行關係の南洋企業助成金の主任者として活躍した、同氏は來る十一日頃赴任の豫定であるが非常な敏腕家であるから新興高雄市の勸業課長としては誠に適材適所であらう

臺中製帽界 漸く活氣づく
外國筋の註文殺到で

【臺中電話】臺中州下の製帽界は年末になつて神戶に多量の註文殺到しをるとの通報に景氣づきその入荷の先ぶれとしてか、最近ビスコース、マニラ麻帽等取りまぜ五萬個の註文が來たつた外に來年一、二、三月もので紙帽の細物五分及び六分が英國及び濠洲等から入註あるが、爲替關係と聯盟の成行如何を氣遣つてその註文の授受を手控へてゐる、尙今年の一月から十一月に至る紙帽の輸出高は七百萬個で前年よりは約三百萬個減である

御眞影傳達
廿日執行の筈

【臺南電話】臺南州新營小學校並に北港小學校へ御下賜の御眞影は七日午前七時五分着列車で宮尾敎育課長、田中國防長、州廳に奉安したが兩小學校へは來る二十日頃傳達の豫定である

對協議會對策 を打合す

【臺中電話】臺中州では七日知事公室にて來る十二日から開催する協議會の參與員全部參集し對協議會策につき打合する所あつた

嘉義市內にチフス猖獗

【臺南電話】最近嘉義市に腸チフス患者の發生頗に多く十一月中十四名十二月に入つてから五名を出し市內宮前町だけで十一月二十九日より今日まで內地人四名の同病の新患者發生を見今後更に擴がる懼れあり臺南州衞生課では急遽係員を派し嘉義市當局と打合の結果取敢ず豫防注射を施行することゝなつた

高雄市勸業課長
六日附西輝夫氏 發令さる

總督府商工課の商業主事、西輝夫氏が六日附を以て高雄市勸業課長となつた、同氏は大正十一年の臺灣經理財科出身で專賣局庶務課に勤務し內田殖產局長

富山の置藥 お先に集金
新竹郡方面で荒さる

富山縣の置き藥東大寮堂は外及び八林各戶に家庭藥を配付して二回集金する事になつてゐるが最近新竹郡香山庄海山等四〇八林萬居外六名方へ小形のカバンを提げた背の高い色の黑い三十歲前後の本島人が富山の藥屋で御座いますとかけ廻り十四七十二錢にも三百餘圓の被害があつたと云ふ藥代を詐取して行つたが臺中方面は只の紙で同樣本物の藥屋の先廻りして各方面を荒らしてはゐないかと思はれる

石炭運搬夫が 同僚を斬る
被害者瀕死の重傷

臺北市萬華街石炭運搬夫賴木水(二〇)は四日午後九時頃共同同郡萬里出張所五番地の路上に於て鋭利な菜切刀で同じく運搬夫である七星郡汐止街字汐止五二林○(三…)の右背部の中央に斬り付けたが被害者は瀕死の狀態であり、加害者は同日午後九時頃宮川頭巷に逃れられて臺北に向ひ自首した、目下金山分室にて詳細取調べ中

獻穀田視察
野口高雄州知事らが

【高雄電話】野口高雄州知事は屏東郡下の獻穀田視察のため八日午前八時三十八分發列車で屏東郡下に出張するが家村總務課長、加藤技師隨行の筈

臺車で負傷

【新竹電話】新竹州竹東郡橫山庄田寮四百番地先前陳氏生(こ)は六日午後二時二十分田寮四〇三番地先臺東線路を橫切らんとして田寮四百四番地陳戶の臺車に跳ね飛され右頭部に擦過傷を負つた

精神病者が 川で溺死

【新竹電話】新竹州大溪郡龍潭庄七百一番地黃春葵(こ)は六日午前九時半頃龍潭溪を渡渉せんとし溺死したが同人は精神病者であつた

高雄公賣賣出し

【高雄電話】高雄市公設質舖の流質品賣出しは十三日高雄州廳地方課前で行はれるが賣出し點數は約六

嘉義體協の OB庭球戰
十一日擧行

【嘉義電話】嘉義體協嘉義支部庭球部

臺中驛收入

【臺中電話】臺中驛に於る十一月中の客車、急行券、小荷物、貨物收入等を合し六萬九千三百十四圓二十十錢で前年同月に比し三百八十六圓二錢の增收であるが去る四月以降十一月に至る各月中收入の增減を月別に示せば四月は六千百九十四圓四十七錢、五月は四千四百九十四圓四十七錢、六月は九千六百十三圓、八月は二千四百五十一圓八十三錢の減收であり、收入增の月は七月一千五百四十八圓三十三錢、九月五千六百十七圓四十九錢、十月三千二百四十四圓四十九錢、十一月は三百八十六圓二錢で之を前年に比すると約一萬餘圓の減收で之の原因は今夏大颱風雨のため南投線烏傍の鐵橋が破壞されて以來同線による邑邇貨が全然同驛に出て來なくなつたことが主因である

嘉義無名會
新會員歡迎會

【嘉義電話】嘉義地方諸官衙長各銀行會社長その他有志を網羅して諸種懇談の爲月一回會合し親睦を深むる社交機關嘉義無名會では本月は久保醫院長、上田檢察官、梁福新竹郡守、大津水利組合理事、桑原

オール臺中團が 法政招聘に決定
來る卅日水源地で試合

【臺中電話】臺灣體協臺中支部野球部及びスポーツ後援會の人々は六日夜市民館に參集年末來臺の一、法政團の招聘　二、全島中等學校選拔野球大會　三、臺北CB團招聘　等諸問題について打合せをなす所あつた結果一の法政團は之を招聘し來る三十日午後二時から水源地球場にてオール臺中團と試合を行ふ事を申合せその旨交涉することに決定しこの中等學校野球大會は來年一月三、四、五の三日間やる事に申合せ臺北の體協本部に通知する事となり三のCB團招聘は各種事情により本回は見合せる事に決して十時散會した

臺中市人口 六萬を突破
毎年三千人くらゐの增加

【臺中電話】臺中市の人口は年々約三千餘の增加であるが今年は過般大屯郡旱溪郡部の一部編入につき五六千人の增加を合せ十二月一日現在の戶數は一萬三千八百五十六戶人口は六萬一千五百十七人となつた

年賀狀扱ひ
新竹局で宣傳ビラ

新竹郵便局にては年頭の賀狀が每年の事ながら遲れて郵便局でも困しい目に遭ひ又差出人自身も正月三日過ぎて賀狀が屆いたのでは面白くないだらうからと云ふのでお互ひが便利である樣各戶に宣傳ビラを配付し差出し豫定日と豫定數を知らして貰ふ事とし豫定日より遲れた所は局員を出して催促することとした

籾を盜んだ蕃人 遊廓で浮れる
花蓮支廳で逮捕

【花蓮港電話】近來アミ族蕃人が支廳の手で逮捕取調の結果去月來荳蘭二〇チパヨンコモ方より籾二俵、吉野宮前籾倉庫より籾五俵他數ケ所より籾專門に盜んでは之れを金錢に代へ稻住の內地人遊廓で遊興してゐたことを逐一自白したので六日官蘭へ押送された

名刺交換で 廻禮は廢止

【宜蘭電話】昭和八年の新春を迎ふる爲め恆例により宜蘭街では新年賀と名刺交換會を開くにつき來る十六日迄に廳郡街氏名簿を會費五十錢に添へ街に申出でる樣ふれをまはしたが特に現下の國情は極めて多事且つ財界も不況の樣であるから廢めて申合せ通り年始廻禮等は一切廢止して交換會を以つて之に代へる事を固く守る樣心得て貰ひたいと

今川知事ら 烏山嶺へ

【臺南電話】今川臺南州知事は七日午後一時より細井地方、藤原水利、林文書の各課長を隨へて嘉南大圳烏山頭取入口の初送水を視察に赴いたが同所に一泊、八日烏山嶺を越えて烏山頭貯水池を見て後歸南の筈

埔里たより

△埔里商工會發起となり內地人が例年門松に三圓乃至五圓をかけてゐるのは非常時局に鑑み勿體なく且つ山林保護の上からも無暗に枝を切り取ることは面白くないと云ふので本年は門松は松の小枝を一本入口に釘付として祝意を示すことに留め而も之の新慣例を意識あらしむるため節約金の內金五十錢を各自醵出して取り纏め在鄉軍人會後援會に寄附することに四日申合をなし委員を擧げ主旨の徹底を計ることにした、因みに新年名刺交換會も狹い埔里には二重の交禮となり意味をなさぬと云ふ反對が擡頭して來た

△郡警察課では交通週間に先立ち四日午前九時卅分自動車營業者運轉手、車掌を郡議室に召集し秋山保安課長より事故防止に關する訓示があり齋藤主任警部は州の自動車事故の統計をあげ運轉手の不注意が最も多數の事故を發生せしめ居ること其他詳細に亙り一時間餘に亙り注意するところあつた

△貴族院議員高崎男は三日水社湖を巡視四日午前八時能高郡守の東道にて霧社視察同日眉溪に一泊する

△旅行シーズンに入りてより霧社視察團續々來埔し來る八日には臺南第二中生徒五十二名臺南第二聯隊將校團二十五名等々で眉溪線大賑はひ

中壢
前金氏來壢

神戶米肥日報社相談役前金良平氏は臺灣米界視察の爲此度來臺四日郡役所の案內にて來壢米穀關係者會では氏の爲に歡春閣にて歡迎會を催したが當日會長會安瓶、副會長綜金、西倉米穀主任、高毅州顧問等も出席島米統制其他に關し種々懇談があつた

接客業者 健康診斷

【花蓮港電話】花蓮港廳警務課衞生係では六日から市內接客業者の健康診斷を昭和紀念會館で行つてゐるが八日まで每日午前八時から午後三時まで行はれると

潮州蜜柑の 出廻りは末か

潮州郡特產で通る屏東郡長興庄顏庄や潮州郡內埔庄を中心產地とする蜜柑は出廻りの早いので珍重がられて居るが屏東市場へ十一月中に出廻つたのは十七萬五百餘斤で十二月に入つては出廻り最潮期となり（五日は五千五百餘斤八千八百餘斤）搬出され目下同樣の入荷で市場では地元向けと他地方搬出間に詰込んで飽倉して居るが品が多いだけ相場は安く百斤三圓二十錢乃至四圓前後で此の蜜を越し中旬頃で終りを告げるものと見られて居る

臺中煙草耕作 獎勵金交付 終つて表彰式

【臺中電話】臺中專賣支局管內の煙草耕作組合長、耕作者の獎勵金交付式は臺中專賣支局長外係員、臺北本局の煙草課長、安達技師が參列し十二月七日豐原郡、八日員林郡、九日大甲郡、十日大屯郡にて執行することとなつたが、その日割は二等賞豐原郡煙草組合、個人賞表彰を受くるものは ▲特別賞豐原郡二人大屯郡一人 ▲特等賞豐原郡一人 ▲優等賞豐原郡五人大甲郡二人 ▲一等賞豐原郡十五人、大甲郡十二人 ▲二等賞豐原郡十九人、大屯郡二人員林郡二十人大甲郡八人 ▲三等賞豐原郡二十人、大屯郡七人、大甲郡七人 ▲四等賞豐原郡十二人大屯郡十七人、員林郡九人 ▲五等賞大屯郡二十人、員林郡二十五人 ▲合計百八十二人

因みに本年は前年に比し表彰成績の向上約二割の增加を見たが之は主として豐原郡、大甲郡の成績向上に因るものである、なほ十年以上引續き表彰された

豐原郡下南坑　劉　尾
同　翁子　羅　慶木
大屯郡北屯庄　林　波

の三氏は特別賞を授與さるゝの榮譽を擔ひ又特等賞を受た豐原郡下南坑の劉氏は全島に同氏唯一人である

新竹州下の 蠶業視察頻繁

群馬縣蠶絲業組合長森川撤文氏外三名は目下新竹州大湖郡にて製造中の蠶絲狀況を視察したが大湖に於ける新業は病蠶害がないのと強壯な蠶種が出來ると云ふので頗る有望視され來年度から大々的に南勢郡公館庄に亙り大々的な蠶種製造を計畫されてゐる、尙今秋の蠶種成績は二萬枚の豫定で成績良好であると、又臺紡昭和蠶業會社々長松野正一氏も目下竹南蠶業、大湖の蠶種製造狀況を視察中で之亦昭和八年から製造に着手する計畫であると

松岡洋右氏と 一字違ひの篤志家
三十圓を嘉義鄕軍へ寄附
銃器購入費に充ててくれーと

【嘉義電話】六日鄕軍嘉義分會長伊藤正勝氏の許に「嘉義市宮前町一松岡洋左」とした書留郵便が屆き殘念人氏名が目下ゼネバで活躍中の我代表松岡洋右氏に似てゐる點に不審を抱き開封すると次の樣な手紙とともに三十圓の爲替券が同封してあつた

手紙（原文より多少省略）拜啓貴會では今回銃器購入に一方ならぬ御苦心御努力のよしまことに感謝に堪へません

最近兎角の論も耳に致しますが我々同胞としては決して傍觀出來ない事でありましてお互に努力せねばならぬ事と存じます、我々數名で甚だ僅少で御座いますが當分の一にもと存じ御送りいたします

爲替券を同封お納め下さい

何卒購入費の一部に御使用下さる樣お願ひ致します　敬具

十二月五日　愛國生

分會長殿

伊藤分會長はこの匿名氏の誠心に感じ西に向つて自ら起立敬禮し久しく爲替を手に握りしめて暫し言葉なく購入費の一部に加へる事としたがその飾い精神の持主に對し深い敬意を表して

萬巒庄で 矯風會組織

【高雄電話】高雄州潮州郡萬巒庄では陋習打破生活改善の目的で部落民會を組織すべくこの程協議會を開催したが近く發會式を擧行の筈

合歡山越道路 開鑿認可遲し
着手すれば六ケ月で完成

【花蓮港電話】[illegible]

帝國軍隊毛布 拂下
中古多少キズ 極大判 壹圓五拾錢
新品同 貳圓參拾錢
日滿被服商會

特效百藥 專賣特許 小林藥業研究所

陸海軍少年航空兵募集

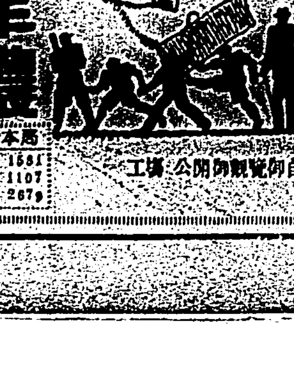
教育會出版部

鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戶川町一
臺灣の各位に

家庭ミシン

驚異的大發明 六圓五拾錢
日本ミシン合資會社

●頭痛にノーシン●

オリンピックスエター
流行は美津濃より

美津濃

英數國漢 日刊受驗研究
有朋堂書店

ラヂオ欄

今日の番組 J・F・A・K 十二月八日(木)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答△さつま汁及親子丼のおいしい炊き方△牛コートの染替△ウーロン茶の理想的の飲み方

【一〇・一〇】家庭料理獻立△かきのちり蒸し△館の魚田

【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)

【一二・五〇】正午時報△氣象通報(臺北のみ)(臺北測候所發表)

午後の部

【〇・二〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)組曲「復讐の三女神」(マスネー作曲)エリ・コーエン指揮 交響樂團 一、前奏曲 二、祈りの場面 三、間奏曲 四、ディ・ヴェルティスマン(イ)希臘の踊り(ロ)祖國を想ふトロイの女(ハ)サツルヌス祭の踊り

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)(臺南測候所發表)

【五・〇〇】子供の時間(東京)未定

【五・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子

【五・三五】趣味講座(臺北)新聞の話(その二)蒲田丈夫

【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北のみ)「樂器の話」(終)岩田泉

【六・〇〇】子供の時間(臺南のみ)お話「番人の話」佐川重雄

【六・三〇】講演(東京)未定(國際聯盟に關するもの)

【七・〇〇】獨唱(大阪)「曲目未定」內本實

【七・三〇】臺灣講古(臺北)嶺南逸史 趙鴻蟠

【八・〇〇】忠臣藏花暦(東京)第八 發声未定

【八・二一】滿洲より(奉天)特別講演

【八・四五】謠曲 松蟲 吉見嘉樹

【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)翌日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示並告知事項、明日のプログラム發表

趣味講座【五・三五】(臺北)

新聞はお白粉つけた魔性のをんな

—臺北— 蒲田氏の新聞の話(その二)

一、ニュースの怪 二、無冠の帝王失敗の巻

大朝の蒲田氏の第二講は右の項目で話される。ニュースといふ言葉は平素一般に廣く慣用されてゐる言葉であるが、新聞記者にとつてはこれほど厄介で不思議な作用をなす言葉はないのである。蒲田氏に云はせると「新聞はニュースといふ白粉を塗つた魔性の女だ」さうであるが、その女がどんなに多くの記者といふ男性を惱ますことか、前講に於ける入門第一課を修了した「無冠の帝王」が、このニュースの魔性に翻弄され、ニュースの波を乘り切る場面を物語つて、笑ひごとでない新聞製作の一面をクローズ・アップしやうといふのである

謠曲(臺北)

【午後八時四十五分】

▲松蟲 吉見嘉樹

今晩の謠曲は「松風寒き此の原の…」といふワキの待謠からである。阿部野の原に、毎日酒を賣る市店商人の許へ、松蟲の音を愛して頓死した男の亡靈が、友達と共に來て酒を飲み、商人があまりに松蟲を愛執するところから、姓名を尋ねると、その本性を現はして消え失せるといふ曲で、阿部野の原に松蟲塚といふ古塚があるといふ傳説から作られたものである

講演(東京)

【午後六時三十分】

▼未定(國際聯盟に關したもの)

滿洲より(奉天)

【午後八時二十一分】

▼特別講演

忠臣藏花暦(東京)

【午後八時より】

▼第八、發声未定

臺灣講古(臺北)

【午後七時三十分】

▼嶺南逸史 趙鴻蟠

子供の時間(臺北のみ)

【午後六時より】

お話「樂器の話」(終) 岩田泉

三回にわたつて話された樂器のお話も今晩でおしまひです。前回までの話で、各樂器は大概お分りになつたと思ひます。さて今日は前回のお話の殘りと、そしてこれらの樂器を一しよに演奏したらどうなるかといふお話です

お話「番人の話」

【午後六時より】(臺南のみ)

佐川重雄

臺南第一小學校の佐川先生のお話です、一巾では樺山を受持つてゐられます、佐川先生はこれまで度々蕃地へおいでになつて蕃人の事について深く研究されてゐます、今晩のお話は、先頃又蕃人の一種族で、數では二番目に深山に住んでゐるパイワン族を見て歸られましたがその時のお話です

子供の新聞(東京)

【午後五時二十分】

村岡花子

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▼管絃樂 組曲「復讐の三女神」(マスネー作曲)

エリ・コーエン指揮 交響樂團

一、前奏曲
二、祈りの場面
三、間奏曲
四、ディ・ヴェルティスマン
イ、希臘の踊り
ロ、祖國を想ふトロイの女
ハ、サツルヌス祭の踊り

サン・サーンスと並んで佛蘭西樂派の巨匠で歐劇に卓越した腕を揮つたマスネーの作、明るさに滿ち熾烈な感情に燃えた作風である

此の組曲は一八七三年の作で、同名のルコン・ド・リスルの古い希臘悲劇のために書いた音樂である。曲は雄大な構想と技巧に富み、優美典雅古典美に溢れた三つのディヴェルティスマン(此の場合はオペラの間に挿入される歌と舞踏曲)を含んでゐる。第二の祈りの場面は「エレクトラの祈り」とも云つて、普通にエレヂー(悲歌)として普く知られて居り、その哀調は世界の名歌として人々に愛唱されてゐるが、ここではモーリス・マレシャルがチェロ獨奏で美しく演奏してゐる。指揮者エリ・コーエンはパリオペラコミツクの指揮者、現今佛蘭西一流の地位にある

獨唱(大阪)

【午後七時より】

▲曲目未定 內本實

最近ヨーロツパより歸朝した歌手の中でも、最も前途を嘱望されてゐるテナー、內本實氏の歸朝後の初放送である、出身は大阪、嘗て數年間伊太利ローマにあつて勉強しなほローマを中心として彼地の樂壇に華々しい活躍を續け、遂にローマ放送局專屬歌手として選ばれ名聲を持つて、去る十月一先づ歸朝したのである、曲目は未定ではあるが、主として南歐の香り高い小曲とオペラものを中心としたものの選である

カレント・トピックス(東京)

英語のニュース

【午後五時五十五分】

婦人連て一杯の家庭合理化展(教育會館にて)

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北) 黑田小梅發表

▲かきのちり蒸 牡蠣大三十粒、豆腐一丁半、葱三本、大根中一本、柚子二個、唐辛子粉少々、醤油、酢、味の素各少量

▲館の魚田 館四〇〇瓦、醤油大匙二杯、白味噌一〇〇瓦、味醂大匙三杯、砂糖小匙二杯、煮出汁大匙二杯

家庭百科問答

(臺北)【午前九時三十分】

▲さつま汁及親子丼のおいしい炊き方

▲牛コートの染替

▲ウーロン茶の理想的の飲み方

臺日俳壇

村上鬼城選

東京 吳阿泉
涯もなき原の草刈る娘かな

臺北 桂山
霧篭れて鷹巣島に海荒るる

臺北 村川
大船の並んでかかる月夜かな

臺北 金山邦井 要琴
界に突立つ松い落葉かな
ゲートルに草の實つけし刑事かな

附錄戰で賑ふ 新年號雜誌

—これも講談社が筆頭—

◇婦人雜誌あたりで火蓋を切つた附錄戰が忽ち爾餘の大衆ものに飛火して三一年の雜誌戰線にとんだ鬪士番をしてしまつた——この新年號では、それが自然の絶頂に逹しやうといふから物凄いことである

◇ザット附錄だけでも瞥見してみると次の様な豪勢さである

△キング 本誌が大增頁の外に四種の附錄みんな別物だ、第一附錄四六判二百二十四頁(別冊)美本「偉人は斯く教へる」第二附錄四六判百二十八頁繪入り(別冊)美本「笑話賞玉集」第三附錄四六全判上質紙美術印刷(袋入り)「最新世界大地圖」第四附錄菊倍判上質紙美術印刷(袋入り)「稲荷用名畫六枚」

△講談俱樂部 第一附錄四六判三百二十頁、裝幀多田北鳥、挿畫小村雪岱(別冊)村上浪六著「大石內藏之助」第二附錄極彩色金紋最高級印刷(袋入)「六大家伯爵作色紙集」

△富士 四六倍判高級グラビア印刷(別冊)「東西映畫花形寫眞大鑑」

△婦人俱樂部 第一附錄(別冊)「花嫁花婿必要帖」第二附錄(別冊)ペン字毛筆「婦人實用習字帖」第三附錄、第四附錄(準備中)

△雄辯 (別冊)一新興日本大陸弁集」

△現代 (別冊)政治學博士五來欣造、法學博士米田實、共著經濟學博士服部文四郎「現下日本の三大問題」

△幼年俱樂部 第一附錄組合せ玩具「大たから船」第二附錄イ日本一飛行双六ロ、旗トリキヤウソウ、ハ、陸トリ盤第二附錄「動物アハセ」

△少年俱樂部 空中軍艦大模型外二ツ

△少女俱樂部 第一附錄飾り大羽子板、第二附錄自動車遊戯盤、第三附、漫畫面白繪本、第四附錄世界お話ブック、第五附錄美しい手藝人形

誠文堂發行の雜誌十二月號出揃ふ

商店界

成功した賣出し失敗した賣出し 清水正巳
年末大賣出しの新商略 松宮三郎
年末大賣出し成績の解剖 大塚政長

この年末はこのプランで
洋品店の賣出プラン
呉服店の賣出プラン
モスリン店の賣出プラン
化粧品店の賣出プラン
婦人子供服店の賣出プラン
文房具店の賣出プラン
蓄音機店の賣出プラン
玩具店の賣出プラン
雜貨店の賣出プラン
瀬戸物店の賣出プラン
酒店の賣出プラン
食料品店の賣出プラン
菓子店の賣出プラン
果物店の賣出プラン
乾物店の賣出プラン
履物店の賣出プラン

年末街頭の飾り方
年末賣出用チラシ
鳥を使つた廣告物
賣出用景品參考集
賣出景品と手段の仕方
キット取れる景品の秘訣
必ず成功する人氣商略
かくの如き店主は成功する
かくの如き店員は成功する
百貨店問題のその後
商賣を生かす道
活躍する共同仕入チェーン
かつぱらひ始末記
商品市況仕入案内
商店街とところどころ

時代を破つて成功した人々 小瓜秋人
滿洲國で有望な小賣商賣はなに 井手正雄
相手を口説き落す外交販賣秘訣 前波仲子
借金を棒引する法律はどんなに使はれるか 辻眞
国家景氣はいつどんなにあらはれるか 岸勝治

本號定價金五十錢 送料二錢

廣告界

特大號 年末年始新廣告集 定價一圓 送料

年末廣告材料と値段の紹介

別冊附錄 新年背景集

實際園藝

園藝の初心者を指導する高級園藝雜誌 全誌寫眞に埋る大畫報!!

定價金六十錢 送料二錢

別冊附錄 新年景集 勅題、酉歳、初賣 松竹梅、原色十八枚

無線と實驗

□本號の主なる目次□

セットテスターの設計とその作り方 川野生
新型常用アダプター29種の作り方 J・Y・T生
最新型短波受信機の作り方 島瀬生
可聴周波用チョークの設計法 J・Y・T生
遮蔽の原理 柴野電波
水晶の波長調整 H・T・生
二四七Bの出力計算 山本照雄
再生回路と超再生 前田久雄
二二四ラヂオセットの設計 西川太七
蓄電池の研究 二

定價八十錢 送料二錢

子供の科學

子供の科學研究部主任本間清人先生責任編輯

青寫眞設計圖集 第三輯出づ!

既刊・第一輯・第二輯好評

製作記事
飛行機製の造り方 岡本哲史
E.F.五三型電關模型 山北藤一郎
カレンダーの作り方
小型ヂーゼル機關車 杉本正雄
モーター模型自動車 高澤信夫

定價五十錢(送料二錢)

發兌 東京市神田區錦町一丁目一九 電話神田(代表)二一二六番 誠文堂

注目すべき傾向

全購聯の進出を煙むたがる米肥商

資本主義と組合主義經營の衝突漸く表面化す

【大阪七日發本社特電】全國肥料商の聯合團體たる肥料商聯合會では來る十三日上野の精養軒で理事會を開き全國肥料商團體代表十八名會合し肥料商にとつては恐然一敵國をなしてゐる産業組合の全購聯の進出に關する對策を協議することとなり全購聯は政府の手厚き保護を受け經濟界の不況に却つて窮狀に陷つてゐる民間肥料商を壓迫すること甚だしきものあり、政府としてもこれが緩和策を圖り中小業者を救へと云ふのであるが、産業組合の運動に對しては單に肥料商のみならず米穀販賣についても、全國米穀商聯合たる日本米穀會でも組合反對の聲をなしその他にも資本主義經營と組合主義經營との對立は經濟恐慌の深刻化に連れ漸く尖鋭化し來り此の種問題の表面化するもの多くなつて來たことは注目に價する

一期稻作と甘蔗の間作

溪州と宜蘭でも 八、九年期から奬勵

一期稻に甘蔗を間作して水田から一年間に米と甘蔗を各一作とらんとする新栽培法は鳳山東港方面で成功の確信を得たことは既報の如くであるが中部では鹽水港溪州製糖所が最も力瘤を入れ八、九年期の溪州榴中、百甲だけ此方法に依り奬勵する方針であり宜蘭昭和製糖宜蘭製糖所でも三、四甲だけ此の方法で甘蔗を間作させることになつてゐる、南中部は一期稻收穫後雨期に入るので比較的排水狀態の良いところでないと甘蔗の生育が阻害する虞もあるが北部は南部と反對に五月以後が雨期に入るので一期稻收穫後の甘蔗生育に好結果を得るものと期待されてゐる、併し一年間に米と甘蔗各一作をとれば地力を消耗しないかといふ疑問もあり又甘蔗肥料として分配したものが米の方に多く喰はれて甘蔗の生育を貧弱ならしめないかといふ疑問や間作の爲めに甘蔗が粗植になりはしないかといふ疑問もあるやうで之等に對し尚研究の餘地もあり完全な成績を擧ぐるには周到な肥培管理を要するものと云はれてゐる

丸糯の出廻り

一日四萬袋以上 不渡の不安薄らぐ

七月迄に内地へ移出されたる二期丸糯は六十五萬一千三十三袋で甚だ巨額に上り、現在十萬六千餘袋の在庫あり産地よりの出廻りは昨今四萬袋乃至五萬袋の多きに上つてゐるが十日限及年内契約品は東京方面等に多く新物正月分迄殆ど手當濟みで寧ろ買過ぎの狀態にある所から最近の期米頭打ち模様を見て産地へ新買りせんとし各移出商へ續々として逆賣引合が殺入つて來る一方産地も期米の頭打ち反動安と共に下押し歩調に多少弱含む氣味もあり一時不安視せられた十日限契約品の受渡しも何やら無事に濟みさうな形勢となつたが萬一不渡りがあつては困るといふので移出商の中には多少餘分に現物を買付け準備してゐる向きもあり此の受渡しが無事濟むまでは丸糯の相場も案外下落る風情がないではないが内地からは一口五百袋以下の小口入荷あるのみで阪神筋の手當も大體一巡し買氣に値高の爲め却つて減少する虞もあり十日限契約品受渡後は内地筋の買控と移出商の手控へで一度相當反動安を免れないものとみられてゐる、け昨今では内地から入荷なく却つて新嘉坡文も入り込み西貢糯米の如き高値に多大の影響を生じ移出を阻止されつつある狀態で産地の糯も何れ訂正さるるのでないかとみられてゐる

鯔漁撈に對する三ツの試み

その結果期待さるる

新竹州水産會では十二月から一月にかけて漁獲さるる鯔仔の捕獲たる鯔漁業の振興策として鯔苗を純内地式、木島式と内地式の三種により何れが最も好適であるかに付徹底的試驗を行ふこととなり就中純内地式の倉網は特に技術を要するので此れが使用に慣れた和歌山縣の漁業者二名を講師として招聘するの計畫あり之が經費につき總督府に補助申請中であるが金額も三、四百圓で濟むことであるので督府當局でも新興漁業のために適當の補助金下付をなすべく實現の曉には新竹方面で事業を開始し木島式と内地式の折衷網は鹿港方面と連絡をとり、純木島式倉網は舊港方面と連絡をとつて事業をなすべく果して何れが有利であるかは不明であるが更に本島の鯔漁業に對する劃期的試みで其の前途を注目されてゐる

ガソリン値上

【大阪七日發本社特電】石油會社六社(らガソリン一ガロン十錢即ち五十三錢に値上を商工省に申請され去る三日の首腦部會議の結果商工省としては實務關係から値上げは認めるが七錢の値上五十錢を至當と認め實施期は十日と意見決定五日石油六社代表日石里下專務を招き福山鑛山局長から右の趣を通へると共に一方自動車組合側から岩切商工次官を通じ柳田會長、新倉副會長を招きその旨通じた

新たに生れた臺灣電氣普及會

電氣知識の普及向上と之が利用喚起を目的

本島に於ける電氣事業は近年著しく進步發達し會社、商店等で照明其他に利用するものもだん〜多くなつて來たが之を内地に比べると本島はまだ〜遠く及ばぬものがある、大臺北市ですら内地から來た人が一度臺北驛に下りると暗いといふ感じがするさうで市南部に行くと臺北よりも電氣の利用が拜れてゐるその原因は種々あるが電氣器具商或は工事請負業者の大部分が副業的であつて器具の充實或は宣傳に充分意を注がないことも主な一因をなしてゐる、此の點に著眼し斯業關係者相寄り共助更正供給會社の規格方針に則り諸器具器械の改弄を計ると同時に優良新奇なるもの多種類を陳列し時々實演或は實演講習等を催し以て電氣知識の普及に資し漸く之が利用を喚起する目的にて今度電力會社の當事者と電氣器具を扱ふ會社商店の連中とで臺灣電氣普及會なるものが生れた、會員は二十名程で幹事は三井、三菱、古川、出光、商工、高進、東京電氣と臺灣電力の青木勤務課長、戸田臺北營業所長秋保調夫氏等十名で戸田營業所長が常任幹事となり事務所を臺北臺灣電力會社内に置くことになり會員は島内に於て電氣事業關係業務を經營し又は之に關する學識經驗あるものに限ることになつて居り引續き關係業者に向つて入會を勸誘中である、目下電力會社の電氣器具陳列場で最も新奇な電氣器具を陳列し一般の觀覽に供し普及の一助としてゐるが來春早々内地から權威ある技術者を招聘し講演や實演を催し電氣知識の向上を圖ることになつてゐる

硫安輸入取極で供給不足の不安去る

配給組合は對策を講ず

【大阪七日發本社特電】最近英國硫安が値上したため採算は歐洲窒素カルテル加盟のもので内地各國カルテル外の内地市價明百二圓程度では輸入不可能である、爲替が二十三弗臺に回復すれば輸入は出來る、併し現在の爲替では配給組合は臨時的輸出增進策によつて漸く北海道及び生産者の希望通り再び暴騰せしめることになるらが一面三井、三菱、全購聯、拔野等が過般來十萬五千噸の輸入を申請してゐるのは市價昂騰を見越しての申請であるから許可制度が撤廢され直ちに現實に輸入が行はれるとは期待されぬけれど、懸念されてゐる三、四、五の三ヶ月の肥料盛期の供給不足に對しては或る程度の安心が與へられた譯で昨年の如く安値の出現は困難であらうが今後の市價は輸入採算を中心として自然的に動き今日の如き不安は除かれるものと見られる、而して生産者側も爲替安により市價が生産費より遙かに高値となつてゐるので別に反對氣勢は示してゐないが今後の對策については來る十五六日大阪で開會の豫定である硫安配給組合理事會で協議される模樣である

叺包裝講習會

【屏東電話】屏東街農事試驗場内に於ける農會主催叺包裝講習會は五日午前十時發會式を擧げた、期間は十日間目や講師は既報の通りで講習員は増加して屏東郡下二十五名旗山郡下七名である

臺北州市郡商工打合會

臺北州では各市郡の商工主務者を召集し來る十四、十五の兩日に亙り州會議室において打合會議を開催することとなつた、協議事項は

一、商工經濟調査會第一條乃至第七條による調査を期日迄に取纏方に關する件

二、昭和八年產業組合預金總會又は總代會日割に關する件

指示事項に商工經濟調査事務、商工事務で產業組合協會臺北州支會提出の

一、產業組合青年教育に關する件

二、產業組合記念日行事に關する件

を附議する筈

臺北勸業信組

利用事業の兼營を計畫

一般庶民階級への金融普遍化を圖るべく臺北商業會の決議に基き陳清波、許智貴兩氏により企畫された臺北勸業信用組合創立について州當局側では本組合の設立趣旨は中小商工業者の匡救にあるが信用事業のみにては完全にその目的を達成し得ない點ありと思料せらるるを以て產業組合法第一條第一項第二號及第四號の各種事業の兼營をせられたし、との旨の意見書を通したので同組合では直ちに發起人會を開き協議した結果州勸業課の意見に從つて事業兼營をして中小商工業者の匡救をなすべき必要あるを認めその名も「臺北勸業信用利用組合」に改め倉庫その他の事業を經營すべく定款の一部變更を行ひ一日午前中に市役所勸業課へ提出した、因みに同組合は產業組合法の改正と州勸業課の意見により從前の組合員の有限責任を保證責任に改めたが近い中に許可されるものと看做されてゐる

家畜防疫會議

滿洲國と提携其他を決議

去る五日から總督府に於て開催中であつた第五回家畜防疫會議は七日を以て豫定通り終了を告げた、今回の會議は特に有效で新興滿洲國と提携して各種の防疫施設をなし畜產業の發展を促進せしむることとなり最終日の會議に於て左の決議が行はれた

一、滿洲國承認の結果日滿相互の家畜防疫上協議すべき事項

一、滿洲國より侵入する家畜傳染病の防止對策に關する件

一、本會議に滿洲國の加盟方勸誘に關する件

一、本會議に滿洲國關係官の列席方勸誘の件

一、日滿家畜防疫會議に關する件

以上五件に就ては滿洲國承認に伴ふ家畜防疫上對策に關する件として一括審議決議すること左の如し

決議

一、滿洲國家畜防疫關係機關を本家畜防疫會議に加入方を勸誘すること

二、滿洲國に於ける家畜防疫施設の確立を促進し且つ之れに對し關係各當局に於て必要に應じ出來得る限りの便宜を計ること

三、家畜傳染病發生狀況相互通報其他防疫に關し相互協力すること

四、本邦家畜防疫に關する施設の充實を計ること

附帶決議

以上第一、二、三項に關する滿洲國に對する交渉は農林省に於て關係事項に對ては各關係官廳と連絡の上適當の取計を爲すこと

△其他五件(省略)

倉庫信組設立の計畫

臺北市に於ける中小商工業者の困窮疲弊甚しきに鑑み其の救助機關として許丙、張清港外十二氏は產業組合法による保證責任臺北倉庫信用組合なるものを設立すべく發起計畫中の所六日午後二時稻江信用組合樓上にて其發起人會を開催設立趣意書、計畫書、定款等の起草を附議した所何れも原案通り可決し、設立代表者に許丙、張清港氏を選び、外の發起人を全部初回の役員とすることに決定して散會した、其設立趣旨によれば同組合の根本目的は倉庫の相互利用及金融機關を補ひ中小商工業者の經濟的發達を企圖促進し安んじて業に就かしめ以て内外貿易の重要地位を占むる臺北市の生産及商工業の發達興盛と島都としての使命遂行に寄與せんとするものである其事業計劃を見るに同組合は信用事業と倉庫の利用を事業とし、資金十五萬圓にして内十萬圓は低利資金によることになつて居り組合員數は五百人の豫定である

十一月中公社債

【大阪六日發本社特電】興業銀行調査によれば十一月中に發行されたる公社債は總額二億七千八百七十七萬二千餘圓にして前月に比し一億八千六十一萬六千圓を增加してゐるのは主として國債の增加によるものであるその内譯は左の如し(單位千圓)

種別	十一月中發行高	前月比較
國債	二〇、六九一	增二〇、六九一
地方債	一八、六〇〇	增一五、〇七
銀行債券	元、六六一	減三三、〇三
	(一、八〇〇)	減(四八、三四〇)

東西南北

臺北電力株が目覺ましく上つて來たので所謂臺北株(?)…外資輸入れに難光を認めたのではないかと留守師團長格の島山理事に水を向けると、初めから秘中の秘で通して來た爲替對策正面に洩らせないが……と何時にないニコ〜顔▲東京では松木社長に安達、字賀、南の各理事が恐ろ活動者で奔走してゐるのもアの問題が主であると見て好からう、外資買入れも特殊使命を有する臺電だけは可能性がある、さうして外債下落の今日こそ絶好のチヤンスであるといふので株價も上つて來たものらしい、額面百弗のものが時價四十一、二弗で買へると買拵者損も餘程助かる、低利資金でも借りて買へるだけ買ふことだ、臺電の伴況は鉅許社長理事の手腕如何にありといふところか▲電氣の利用も追々盛んになつて來たが、内地に比べるとまだ〜遅れてゐるといふので今般臺灣電氣普及會なるものが組織せられた、差當り同會の主催で電力會社の電氣器具陳列場を利用し最も新な電氣器具を陳列して電氣知識の向上と需要喚起に資してゐるが進んで權威者の講演や機械器具の實演をやれば電氣普及の效果は恐らく多大なものがあらう▲臺北では諸頭の照明にネオンサインや透光Bサインなどを利用するものが多くなり都大路の夜が大分明るくなつて來た、最近臺北驛構内、大正町の踏切近くと大稻埕踏切近くの二ケ所に突立つ鐵塔を利用しての魅力的電光が異彩を放つてゐるがアレは白鶴、キリンビール、山サ醤油のネオンサインでたしかに大臺北市の夜を飾るに足る▲これは東京ネオンの取扱店臺地町共進商會の手で取付けたもので鐵道部へ一定の料金を携つてゐる、鐵道部も大分商賣氣を出したワイと惡寸々風致を損ぜず俗化させぬ程度で此の種照明燈の續出は一般の大に期待するところだ▲内地で盛儀を擧げた西村商會主西村武士郎君が新夫人を同伴基隆經由の上六日歸臺した、歳末で多忙のところへお芽出度いことが加はり大阪支店詰人始め店員連中手古舞……近く新婚披露をするさうである▲五日死去した鈴木喜三郎君は枠牧場の經營者で、今は背徳山初代總督に隨從して渡臺し當時本島に牛乳がないのを甚だ遺憾であるとし態々内地から乳牛を移入し山縣翁博士が住んでゐる所に住宅を構へ今の放送局附近を牧場とし大いに搾乳の供給に努めたもので多年保健衛生上に貢獻するところ尠くない、君などは確かに社會事業の功勞者といふべきだ。

景氣の打診 基隆歳末 例年より樂觀さる

【基隆】基隆に於ける歳末の景況は例年より樂觀されてゐる、非常時の聲に賑はなかつた前年に比し今年は直航船も出來て金融も緩和されたので貿易業方面ではかなりの期待をかけてゐる、殊に新岸壁にかかつた頃のサロンニュースとして封切りされて全島にアナウンスさるる驕傲となるが即ちインフレ景氣なるものは基隆で放送さるるもの、その景氣なるものは煩被りをして基隆を素通りして居る狀態だといふ▲けれど基隆は本格的な雨期となつて『雨期來りなば暮れ遲から』ざる歳末の好景氣も之れからとはいへ今の所まだ〜出さうではないが最近の事業狀況を通じての市況を瞥見するに材料によれば……南支南洋方面への輸出は嘗つて一時は猛々しかつたが一の事變後はい一ヘ日本品排斥の餘波から氣勢を殺がれ年度分契約品の鵬撰は未だに續けられぬとはいへ現在の滯貨整理、又漸況にあつては手繰網が現れ相當の成績を擧げ魚市に於ける水揚高は十月中三十四萬五千餘圓(價格四萬八千四百餘圓)で漁獲、價格とも前年同期より二割以上の增收となりその他旗魚、鯛の漁獲等に依つて相當の收穫を擧げ之れからの天候によつて相當の期待を齎すが出來るとの▲その他の特殊材料としては本年採取の期末の鹽甘漬は輸出後の漁獲外收入として約二萬圓の純益をあげた外製絲手品の約六割といふ前例のない賣上げを行つて市況を潤ほすに充分なる役割を果したものだ▲それ等に何れ商店とか加工の上歳末の賑やかに寄與する事が大きいであらう、此他之れら歳末金融の需要は漁民の小經濟業者のいふ銀行若くは信用組合貸出しの短期小額資金は既に仕入資金なる例年で今日迄に貸出した分は三萬五千圓に及り前多少增加の可能性は殘されて居る▲當市の各金融方面に於ける狀況としては組合銀行の四十七萬圓の增となつて昨年の狀況に比較せば可成りの底力を示す等、相當の好轉材料や樂觀氣分を漂はすべきものと見る要は出來る▲之に對し例年の商和會歳末大賣出計畫は未だらんだが遠れたとも發表はされて居らないが、例年の樂は何かとして夜逃げやら代替はりが世の風潮に乘つたとしても大衆的に世直し氣分を出すもう〜の歳末大賣出の催しを發表されたいと一般市民が叫んで居る

商況(七日)

米況

臺米現物相場(基隆高雄賣 市場渡し百斤)

		前日對比
南部二期在來米	六、六〇	同事
北部一期蓬萊米	七、二五	同事
北部二期蓬萊米	七、七-	一二安
中部一期蓬萊米	十、三〇	一五安
中部二期蓬萊米	七、八〇	一二安
南部二期蓬萊米	七、五〇	一五安
北部二期丸糯米	八、八〇	二五安

臺中米價(七日)

蓬萊米二期七、六五錢、在來米一〇、五〇錢、丸糯二期七、八五錢(袋入)皮糯七、四〇錢、出來高蓬萊米丸糯合せて二〇、五〇〇袋(臺中電話)

基隆在庫米(七日現在)(正米市場調査)

中部二期丸糯米	八、八六〇	二七安
南部二期長糯米	七、七〇〇	
南部二期丸糯米	八、五〇〇	二〇安
一期蓬萊米	三、六三三袋	
二期蓬萊米	三、四八四	
二期蓬萊白米	五、七七〇	
一期丸糯米	一〇、〇六〇	
二期丸糯白米	二、七七	

高雄在庫米(七日)(正米市場調査)

一期蓬萊米	一〇、三〇八袋	
二期蓬萊米	八五、三三二	
一期同米	二〇、四二六	
二期同米	二〇、九九六	
一期丸糯米	二、五九二	
二期長糯米	一一五二	
一期同米	二、二九	
二期在來白米	一五、一一九	
到合計	三三二、二八五(?)	

正米市場

期米の小壓ひを眺めて小締り當限二期蓬萊は前場不味の氣味後場其他出來不申

正米市況(後場)

二期蓬萊小賣丸糯下押

大阪期米

東京期米

神戸期米

[illegible]

堂島兩建 受渡俵合

堂島前場先限主なる手筋

堂島兩建控除前場

先限主なる手振り

堂島米況前場

【大阪七日發電通】正米の不勢を傳へ當中消氣なく先ばは正米筋東京筋賣に神戸筋朝鮮筋買ひ二十四圓五十六錢と下寄り五十一錢と押し跡二本焦付き株式駿りを傳へ手高値に買に五十四、七錢と上向き商内細まりに五十三錢とダレ期近不味乍ら神戸の小壓ぐを眺め五十六錢と大引

堂島米況後場

【大阪七日發電通】仕手氣迷筋にて地場マバラ薄商内で二十四圓六十一錢と小壓、株高に六十八錢と引締め跡一息乍ら株式の簡懸に七十一錢と强硬に大引、本日の出來高二五二、〇〇〇石

株式

大阪短期

大阪長期

東京長期

東京短期

[illegible]

ニューヨーク株式

東京銀行實株

公債

東京國債

砂糖

大阪現物

爲替

ニューヨーク爲替

神戸日米爲替

大阪清算

神戸豆粕

神戸市中相場

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

銀塊

穀肥

シカゴ小麥

大連特產

[illegible]

時はイマ!! 貨幣價値下落時代! 最近爲替は三十弗を割り… 即ち貨幣價値下落(現金所蔵者の失財)時代なり。此場合の對策は金を物に替へる事。而して有利且つ安全、高速度利殖の目的に適する『物』は株式をおいてなし
何故? 先づ一枚のハガキを投じて下記の資料を申込まれよ……
「無料質問券」「初心者のガイドへ」「損失限定資買法」「株式投資の手引」「月刊インベスター」「證券旬報」 無代送呈
創業廿年 東京株式取引所一般取引員 田林菊三郎商店 東京市日本橋區兜町

ゴムで革靴に見へる、珍品 日米特許取得 ノギメナシ、ゴム靴
金城印ゴム靴
各種ゴム靴。ゴム防水雨具。タイヤー各種。ゴム玩具一式。軍用地下。其他ゴム製品一式。
卸值段表進呈 ゴム製品なら五金へ申込あれ
名古屋市東區主税町 合資會社 金城ゴム商會 電話東五一二一一番

古洋服卸商屋
ラシャ服、小倉服、作業服、勞働服、上着、ズボン、オーバー、マント、折エリ服、ワイシャツ、陸軍毛布、外套、ゴム布、軍隊靴、鋲靴、地下足袋、軍靴、防水外套
(値段表送呈)
名古屋市東區清水町 松山商店 電話東三一二二番

仕入れは工場へ
商戰の勝利は仕入れにあり
蓄音器 レコード ピアノ シロホン オルガン ハーモニカ マンドリン ヴァイオリン
「卸相場表送呈」
名古屋市西區塞町 佐藤樂器工場

冬服新柄豐富
青年團、在郷軍人、消防服
商服、生地見本無代進呈
コール天冬服、乘馬ズボン作業服、ラシャ服、學生服、紳士服、子供服、シャツ類、防水雨具
服 都樂商店 名古屋市西區

特價賣出し ゴム大長靴 一足九十八錢也
各種ゴム靴 ゴム防水雨具 革靴及雜貨 タイヤ一式
卸相場表進呈
岐阜市 合資會社 服部商會 電話名古屋二三六〇八番

金的足袋
(カタログ進呈)
名古屋市東區久屋町六 合名會社 矢代商店 通信販賣部

冬物品揃
綿毛メリヤス各種
羅紗洋服、オーバ各種
學生服、小兒服各種
コール天、綿服各種
(卸相場表進呈)
名古屋市中區千種驛前 伊藤彦商店

最新刊 滿洲國商工名鑑
名古屋商工會議所内名古屋商工通信社
豫約募集中 詳細内容見本送呈
中外通信社出版部

卸相場表無代進呈
氷上山坂絶對ベラメ特許ゴム靴
特許ゴム靴 清正タイヤー
名古屋市東區千種町今池 加藤ゴム製造所

曙光 (180)

生方敏郎作　中野修二畫

平和な漁村（二）

春田も漂汎も、昨夜は風と波との荒れ狂ふ音の爲に、夜通し一睡もしてなかつたので村の漁師の宿に着いて朝食がすむと、散歩もせずに、直ぐ酒肴を取寄せて、寢込んでしまひ、夕方になつて漸く眼覺めた。

そして顔を洗つて來ると、もう其處へ此の家の少女が夕食の膳を運んで來た。

「何んだ、もう飯か？飯ばかり食つてるやうだなあ。」

と、春田が笑つたので、少女は

「御飯は後に致しませうか？」

と、訊いた。

だが春田は、さうは云ふものの空腹ではあつたので。

「今食べます。」

二人は膳に就いたが、魚は一つもなく、又食物の外には野菜もなく、牛蒡をだされたには辟易した。利發さうな給仕の少女は、二人の顔色を見てとつたものか。

「昨日の暴風雨でお魚が何んにも捕れませんので。」

と、顔を赤くして云ひ譯した。

「さうでしたな。昨夜の風は隨分ひどかつたですね。」

と、春田は漁師の家にかける昨夜の經驗を語つた。

「さうでしたか。こちらも隨分ひどかつたですよ。」

と云つて少女はぼつ〳〵此の村での被害に就いて語り。

「昨夜、沼津を出た船が、此の沖で沈沒したんですつて。」

「えッ。」

と、春田は思はず驚きの聲をあげた。

「沼津を出た船が？下田へ行く客船ですか？」

「さうですの。」

「やあ、それなら僕達が、乘らうとした船なんだが、危ない所で助かつたものだなあ。もしか乘つて居たら今頃はどんな姿になつてたものかしれたものぢやない。それで乘つてた人はどう成りました？」

「隨分死んださうですよ。」

「でも、幾らか助かつた人があるんですか？」

「海岸に近い所だつたのですければ助け船が行つても、海の中が眞つ暗でよく見えないし、職人も助からなかつたさうです。」

「そりや氣の毒な事をしたなあ。」

と、春田は大きく嘆息して、だまつて訊きながら食事をして居る漂汎と、顔を見合せた。

給仕の少女は膳を引いて退つてからも、二人は窓から小山のやうな島に入口をふさがれて、大きな溜り水のやうな、和かな入江を見渡しながら、船に乘らずの命拾ひをした運命の不思議さを、語り合つて居た。

其處へその家の三男にあたる少年が、夕刊を持つて這入つて來た。

「有難う。」

と、云ひつつ春田は手早く新聞を開いて

「昨夜船が沈んだださうですね？」

「ええ、此の村の人でも、三人ばかり其の船に乘つて居て死んだ人があります。」

と、少年は答へた。

春田は新聞の見出しにざつと眼を通しながら。

「さうですか。それは氣の毒ですな。何かくはしい話しを知つてますか？」

「あんまりくはしくも訊かなかつたですが、あんまり多勢乘り過ぎたせいだと云ひます。」

と、それから少年は難破船に就いてのくはしい報告を語り出した。

それによると、此の海は十數日前から強い西風が吹いていた爲に定期の船が幾度か出帆を見合せた後だつた。それで自然と乘客が溜つて居た所へ、年末と來て居るので、松崎地方から奉公に來てる若者達が、正月主家から暇を貰つて歸村する者なども數多く乘込み一層船がこみあつて居た。其處へもつて來て暴風雨となり、船は横波を食ひ、舷から盛んに飛沫を吹き込むので、船底に馴れない乘客は、船員達の制するのも聞かず、反對の側にばかり集中した結果、船が傾いて沈沒したとの事だつた

春田も漂汎も東京を出發以來、刺戟のない池汁の生活にあきて居た所へ、此の單調を破つた悲壯な出來事に接し、ひどく興奮させられた。

全島國語演習會の印象（二）

—嘉義小學校講堂にて開催—

柴山武矩

高雄の詔氏蘇さん、これは二十ばかりになる娘さんだつた、何うしたのか頭に繃帶を巻いて出演した。「私の家」といふ題で自分の家の內情を打あけるのであつたが此の人の三ケ月修得の國語といふことは全く信じられぬ程、いはゆる本格的な國語であつた、用語が表面的のものでなく、もう一步深い、矢張り本格といふより以外に言ひ現し難い、もの凄しい白髮の父が今晩の中に表示する巡語を見出し漁夫の監督をしてゐるあたり「家のことは、一から十まで母の一人腕で切り盛りして居りました」といふやうな用語、多少呆氣に取られるほど巧な國語だつた

◇　◇

一家は十五名で、あけ暮れ樂しい月日を過ごしてゐたと言ふのだつた、それが、二年ほど以前一家の大事な父が病に犯され、家中のもの看護、念願の甲斐もなく、亡くなられたといふのだつた、聲はおのづから曇り、ハンケチを取り出すいとまもなく、その兩眼から涙がはぶり落つるのだつた、そして引き續き母をも失うてしまつたといふのだつた、そして今まで樂かつた家が、急に、暗い寂しい家になつてしまつたと言ふのだつた

◇　◇

壇上の靜人は、つとめて耐へて話しつづけやうとする、そこに何等の作意なく、心情そのまま吐露に溺れてしまつた、二人の兄は眞面目に前に出て働いて呉てゐるが、私も少しでも家のためにならうと思つて奉公に出て、他の家の炊事やら、洗濯やらして暮して居る、といふのだつた、滿場の同情を一身に聚めて嬢さんは壇を降りたのだつた

◇　◇

自分の周圍の事情を話題にした者が多かつたが「私の家の商業」と題して、料理屋の娘としての抱負を語つた臺北州の新莊郡の陳氏月娥さんの話は、一きは立つた態度だつた、家庭の事情で一時寂びれた家が家內皆のものの努力に依つて盛んになつて來たといふのだつた、自分としては、もつともつと料理法といふものについて研究して、家を盛んにすると共に、おいしいものを作りたいといふのだつた、「どうか皆さん新莊方面に御出の節には、きつとおいしいものを食べさしてあげますから、是非私の店にお立寄り願ひます」と愛嬌のある態度をして降壇した時笑聲仲々鳴りやまらなかつた

◇　◇

番外として演習の間にはさまつた嘉義小學校生徒の評論「聖祭」「爾木の兵隊」共に頗點。

◇　◇

劇題を出すのがあつた、例へば「自動車」とか「家畜」とか「母」とか「果物」とかいふ題を與へてつまり話す題柄に序で準備、練習の機會を與へずに話させるのであつた、此出演者には公學校在校生或は苦學生、青年團員などが多かつた、彼方の文章を言詞に代へたものだつた、此の方は、話術については不充分の點を感じた、然し興へられた題のさばき、こなしを面白く聞いた、仲々氣轉の利いた一種の雜話に氣鋭を盛り込んで話す子も居た

◇　◇

午後からは對話が多かつた、これは全部公學校卒業生だつた、會話に於ては、所謂本讀み句調が大分耳についた、之は、內地の小學校の對話會でもたまたま耳につくのであるが、會調が、段々なくなるので、どうしても話調の變化が乏しくなるので、[illegible]例へにあるか、[illegible]の會話の程度の延長を一段強めて此處に見たい氣がした、中で臺南の東石郡の黄王癸君と侯淸標君の農村振興に就ての對話は、會話の材料も良かつたが、態度、動作が自然に修練近かつた、殊に黄王癸君の、もの馴れたこなしが效果をあげた

◇　◇

會話の中にたまたま、「なるほどね」が出て、くすくす笑ひを聽衆に醸すこともあつた、番外に嘉義女子青年團の評論「わたしや島の子娘よ」が出たが、氣分がしつくり合つてゐた、娘の若さ、明るさ、のびやかさその上に愛嬌まで付加へていい感じだつた、此の臺詞は誰がしたのか知らなかつたが、明瞭で、かろやかで、喉に抑揚つた、嘉義の國氏金鍛、陳氏換娥のはきはきした言葉で會話の內容なども、共鳴法などを持出して仲々進んだところを聞かせた、底識きわに、どんと寫眞のマグネシユームの音に打たれて、びつくりしたのでどつといふ拍手、陳氏金鍛、莊氏阿[illegible]兩嬢の身近の事情を題材にした會話も、言語があざやかであり、身についたしんみりさを見せた、言葉の調子も自然に近いものであつた、殊にその自然の調子がよく出た時、快よい微笑が聽衆に湧くのだつた

◇　◇

青年らしい愉快さ、意氣を多分に見せたのに「田園にて道を語る」があつた、嘉義市の春日青年團の人たちで登場人物四名といふ賑やかだつたが仲々の熱演だつた、而も聽衆に嘉義市郊外の風景の描寫があり、嘉義阿里山公園の宣傳や、何やかや盛り澤山の中に青年らしい抱負を述べあひ「リツトン報告の認識不足も甚だしい」にはど、と笑はせられた、臺灣靈部の邪自得君、時局に關する青年の覺悟に就て仲々よく語つた七歳になる給仕であるが、堂々たる態度で、咽喉を嗄らしての熱演であつた

◇　◇

東部の青年サンヤチ君、これは十八歳になるアミ族の青年であつたが、堅ぜぬ態度と言ひ、國語力と言ひ、自分の生ひ立ちにかかる話材であつたが、感心させられた、借ものの文字を暗誦してゐるのでは決してなかつた、眼に立派な一つの信念を持つてゐるやうに身受けられた、偉い人になりたいと考へてゐた、といふのである、警察官故員それに憧がれたといふのであつた、然し或日の努力の監視から「自分の生活を工夫、努力に躾つて段々立派にしてゆく」これが偉い人になる道ではなからうかと感じ、儼ずるに至つたといふのだつた

◇

それから急に、自分の心が明るくなつたと言つてゐた、此の考へを自分の最後まで持ちつづけて、努力の歩みをつづけるつもりであると結んでゐた、「私の歩み」と言ふ題で話した北港の蔡氏燦[illegible]、「生活改善」と言ふ題を掲げた吳氏[illegible]、內容に就て甲を掃す可き多くのものを語つた、前者は職業制度の問題に觸れ、此の點建にて一大警醒を與へてくれた當局に謝し、自分達が此の點建の大役をもつてゐることを告げ、後者は改善すべき生活樣式を一つづつ列舉し、結局主婦の心掛一つで著々此事が實現されなければならないことを雄弁に力説して絶大な拍手を浴びて降壇、かうなると相當な論議會である氣がしてくる

◇　◇

◆臺北の大稻埕家政講習所員の二十歳になる店員の蔡瑞發君、野間清治の「榮えゆく道」からヒントを得た話材から國際間の問題に觸れ、處方に於て當日最優の成績を殘した人であつた、全島から此處に集つて出演した者約五十名、若くは五十二歲の林瓊瑤君、若くは僅か十歲のシマコ君、職業から言へば商業あり、子守あり、商業あり、給仕あり、郵便局員あり、店員あり、交換手あり、看護婦あり、職人あり、いづれも全島からすぐつた班であるから、相當の國語力を持ち、充分の話術の修練を積んで來たことは想像されるが、演出そのものよりも、此の人々の個々が持つ國語とその熱に私は大いに打たれたのだつた

◇　◇

他の人達の出演に際して、一同は耳と眼をむけて傾聽しつづけたここに初く叶んなる國語愛の熱、これは全島に放散するであらう、そして繁殖力の強いバクテリアのやうに、未來得者の中に喰ひ入つてゆくであらう、盛んなる國語愛の熱、今川知事もその演說の中に、自分の力のつづく限り、眼の續く限り國語普及に力を致すと言はれて居られたが、斯續に於ける國語普及の運動も、いよ〳〵本調子に乗りかけて來た感が深かつた、と共に直接これが指導の任にあたられる先生方の今までは勿論、今後の努力も相當なものと思はれる—十一、[illegible]の起り書き不十分ではあるが此に私の印象を[illegible]

檀信徒の參禪

三日間曹洞宗別院で

臺北市東門町曹洞宗別院では五日午後七時から檀信徒の參禪を行つたが定刻信徒三十名參集[illegible]參禪二時間に及び九時退散したが六日七日も參禪を繼續した（寫眞は五日夜の參禪）

新刊書目次

書名	編著者	定價	發行所
東西幽靈考	藤澤衛彦	八十錢	東京市神田區南甲賀町八 六文館
傳說民話考	長尾豐	五十錢	同上
厠考	李家正文	八十錢	同上
高等學校進路と展望	代表者 野澤隆一	一圓	東京市神田區一ツ橋通町二 秀へ方研究社
リツトン報告書全文解剖	神田正雄	八十錢	東京市淀橋區下落合三丁目一三六七 海外社
昭和詰將棋新集	塚田正夫	七十五錢	東京市神田區通神保町一 上田屋書店

愛婦の篤志者表彰

愛國婦人會臺灣支部では時局の重大性に鑑み使命遂行上之が資金の募集中であるが今回臺北州部會內に於ける會員の寄贈者に對し表彰方本部へ申達中の所總裁東伏見宮大妃殿下より左記頒者の有功章贈與の御沙汰があつた

臺北市幹事部
三等有功章　井上フサ

基隆市幹事部
三等有功章　木村ミネ、福永千代子、南トヨ、近藤春枝、田邊フミ、田中ヤス、後藤ミネ、萩原たつみ、田中タニヨ、岸田タズ、加藤エツ、櫻井シゲ、岸田菊見、高井操、近藤房代、橋いと

文山郡幹事部
三等有功章　許高氏雲

臺日歌壇

安成二郎選

臺北　百合

かなふべきことにはあらね今日もまた旅に出たしと言ひて見るかな

新店庄　友永吞海坊

碧山近き發電所には住なれてかし[illegible]か聞きつつ夜勤をして居り
樂しみは山川のべに一日の苦勞忘れて釣をするとき
百合の花風にゆらるるすがしさよ夜勤を終へて歸る道べに
發電所のかしましき音の中にして河鹿のこゑはまぎれずきこゆ

臺北　徐川　敬子

夕立の雨はあがりて白露の一羽飛べるは哀かなるかも

九大にて　梶塚　鈴吉

不覺にも吐息つきけりはてもなき夫の病をみとり疲れて
スチームの通らぬ日あり牛乳の溫めのくみをはなちかつつも
窓の外に散り殘りたる山茶花の三つ四つ見えてさびしきゆふべ
刻々に死は迫りたり手をとりてわが夫に別れを告ぐる
目も口も半はひらきてことぎれて夫の死顏哀れなりけり
みやげもて歸ると子等に別れ來し夫はまことに逝きたまひたり
面おへる白布をとりて最後かつきい別れを惜しみなげくも
生ける如き夫のうつしゑは抱かれて香焚く遺兒をみつめますも
七とせのえにしをつちにとせしあひて死出の旅路へ子等と見送る

嘉なかだち

男女外務員　採用限無資格　臺北市國都通電二七八三　國臺パインミシン
女事務員　家事見習　ダンスホール羽衣　臺北市西門町
貸家　高砂ビール會社裏二十四間十八四間十七五十四坪　電七一三番　池上信託商會
文化住宅　大稻埕八六[illegible]　テニスコート前[illegible]
貸住宅　川端町[illegible]電羽二〇七五
電話賣買　[illegible]商品債券　[illegible]二六二六台資會社
恩給利月壹分より長期　[illegible]
電話　不用電話御賣民入れます　電八八

最も合理的な神經衰弱の病原療法

催眠劑によらぬ安眠法と疲勞感恢復、食慾昂進の秘訣

最近オランダの學士院では、人間は如何なるお天氣の時最も能率が上るか、と言ふ面白い研究實驗を行つた結果を發表しました。それに依ると、溫度は七五度から八五度の間が一番よく、その上濕度六〇パーセントの濕度を保たねばならぬ事が判りました。

つまり、我々が仕事をする時、かういふ條件を絶えず保つてゐる樣な科學的裝置を施したら、最もよい成績が得られると云ふのですが、實際に當つて大多數の人ではとてもそんな事は出來ません。

而も凡てがスピードアップの生活に、目まぐるしく立働いてゐる現代人は、肉體、精神兩方面を

極度に酷使する事

が餘儀なくされてゐます。

神經衰弱は、かうした心身の過勞から起る慢性病の一種で、今日都會の居住者で程度の差こそあれ、殆ど之に罹つてゐない者はないとまで言はれてゐます。

それだけに此の病氣は輕く見られる傾向がありますが、昂じると仕事に根氣が無くなり、記憶力が衰へるなどの精神的障礙のみに止まらず、肉體的方面にも食慾不振、便秘、倦怠、頭痛、不眠等の種々な障礙が現れて來ます。

殊に胃腸と密接な關係があつて、中には胃腸病そのものが素因になつてゐる場合もありますから、腦神經の衰弱を目的とする對症療法だけでは、仲々効果があがりません。又不眠は

氣分を焦立たせて

症狀を底知れぬ深みへ誘ひ込むので、其の惡循環の恐しさは、健康な時でも寢不足した翌日は、終日頭が茫然するのでも判りませう。と言つて催眠劑を服むと、一時は神經が麻痺して睡眠が得られますが、濫用すると癖になり、遂には一種の中毒を起して効かない許りか、量を誤ると昏睡死に至ると云ふ危險さへもあります。

最近に至り、かういふ副作用が少しも無くて、頑固な不眠の人にも非常な効果を奏する一種の微生物が發見されました。

ヘーフエと言つて、其の體內にはレチチン、燐、グリコーゲン等の腦神經の貴重な榮養素を色々と含んで、不眠の直接原因たる

腦神經の組織細胞

の異常を正常に引戻す働きがある許りか、更に含んだ活性酵素には全身の細胞に活力を與へてその機能を亢進させる効果もあり、相伴つて合理的な安眠を得させるからです。且つ不眠に効くだけではなく、胃腸を丈夫にして食慾を進め、便通を整へ體重を增すといふ風に言はゞ全身を根本から強壯化する沢い効果があります。

ヘーフエを知らない方でも、近頃評判の高い『錠劑わかもと』を知らない方はあるまいと思ひますが、この『錠劑わかもと』こそ、右のヘーフエの全成分を其まゝの形で飲み藥に造り上げた物で、之を服用すれば、神經衰弱の治療上に著効を齎すは勿論、勞務家や學生方が疲勞を恢復し、能率の增進を圖る目的にも好適して居ります。

頭腦を強健にする珍らしい食物

現代の繁劇な生活の中で仕事を秩序よく整理し、能力を百パーセント發揮するにはどうしたらよいか？言ふ迄もなく身體の健全、殊に頭腦の明快が基礎條件となるのですから、適度の休養をとつて心身、とりわけ

腦神經の疲勞恢復

に努める事が最も肝要で、其爲に爽かな睡眠と、氣持のよい便通を得る事が極めて大切です。

頭腦は筋肉と同樣、之を過度に使用するとその機能が鈍つて來ます。元來腦は燐やレチチン等の特殊成分が分解してその機能の調節が營まれるのであります。

又、有名なアブラハム・マイヤリン博士の實驗によると、腦を使つてゐる間は、休養時の二倍以上の糖分—グリコーゲンが消費されると言ひますから、不斷頭腦を多く使ふ人は、常に之等の成分を攝取する事が必要であり、前記の睡眠、便通と共に、健腦上の三大要素とせられてゐます。

處が皮肉にも、不斷腦を酷使する—つまり頭腦の明快を必要とする樣な人に限つて、不眠や便秘の爲に惱んでゐる人が澤山あります。

不斷の勉強と緊張

との爲に神經が異常に昂ぶるのと運動不足とが最大の原因ですが、延いて食慾不振、消化不良等に陷つて頭腦の榮養成分の吸收が阻害され勝ちです。

或る地方で、昔から土地の人々が面白い事に、不老長壽の効ある食物だと言つて愛用してゐるヘーフエといふ微生物を食べると、睡眠、便通、榮養の所謂、健康上の三大要素が同時に得られる事が、最近學界の上から闡明されました。

それは、この食物に、燐やレチチン、グリコーゲン等の頭腦榮養成分を多量に、吸收容易な形で含んでゐる上に、胃腸や諸臟器の機能を高め、新陳代謝を活發にする等の作用ある酵素をも多量に含んで、綜合的な効果を得さしめるからです。

併し、此の一地方で食べてゐる儘の狀態では、無駄な水分が多くて、長く保存すると腐敗する缺點もありましたので、我が榮養界の泰斗で、東京帝大の澤村名譽教授が苦心研究されて、やつとヘーフエ全成分を少しも失はないで活性のまゝ食べ易い樣に、永く保存出來る樣に造られたのが『錠劑わかもと』であります。

それだけに之を食べると、胃腸や神經が健全になつて、自然に快い便通と安眠が得られる結果、頭腦が明快になるのは勿論、身體その物も根から丈夫になりますから、精力も非常に增して來るのには皆びつくりする程です。

右の『錠劑わかもと』は發見者の篤志に依り、二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ廉格の價で、我國民の健康增進の爲に貢獻しつゝある東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布されてゐます、希望者は右へ藥價だけ送れば送費は會で負擔して急送されます。

各地の養鷄場で卵の値が安いので困つてゐる際、東京帝國大學農學部の實驗で『錠劑わかもと』を飼に混ぜて鷄に與へると斃死を防ぎ、發育がよくなり、産卵期が早められるのみならずコクシヂウム其他の傳染病を完全に防ぐ事が判明した。又これで産卵が十割近くも增えるといふ養鷄家の報告もあり、養鷄界の不況も之で幾分か緩和されるのであらうと噂されてゐる『錠劑わかもと』發賣元、東京市芝公園、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）では産卵助長の政策から特に廉價な『榮養ワカモト』を特製し發賣した。價格は壜百粒約十日分一圓八十五錢、約五十日分二圓九十錢（說明書は無代郵送す）

新刊紹介

産婦人科の權威土肥博士が「母となるべき婦人の爲に」と題してその心得一切を極く平易にお書き下さいましたもの。希望者は東京芝公園大門際、榮養と育兒の會本部宛に（實費二錢切手七枚封入して）御申込みになれば急送されます。

神經衰弱と胃腸病が恢復

（愛知）伊東道二

私は中頃から神經衰弱にて、その[illegible]して色々な[illegible]規則な勞働な苦勞しつづけて來ました。その上に胃腸病[illegible]病の痛苦にとらはれ、そして[illegible]

當年二十五歲ですが[illegible]ありませんでした。

それも胃腸病に

[illegible]毎日痛く腹部も[illegible]

んくと減じて、四杯位が五杯位しか食べられなくなつて了つたのです。

それがいくら食べ樣としても、食べられないのです。それ故に

大便も三日に一度

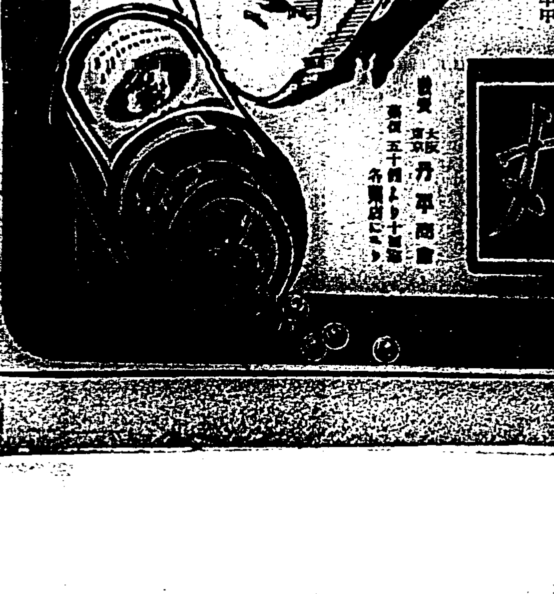
しか行かない樣になり、そして自ら氣分もすぐれず、過ぐる日も、來る日も、面白い日とてなかつたのです。

處が或る日親友のＫ君が遊びに來て、君は、見る度毎に痩せるではないか、なんだか心配なものがあるのかと言つたので、私は笑つて心配なんぞあるものか、[illegible]

きつといゝからと私に進めました。

初めは私は笑つて居ましたがあまり熱心にすゝめるので、そんなに君が進めるならと言つて一瓶買ひ求めて服用しました。それから一瓶を買ひ求め服用して居ます。服用する度毎に非常に氣分も爽快になり不愉快は去つて了つた。

今日此の頃では『錠劑わかもと』無しでは生活が出來なくなり、御飯も以前に增してたくさん食べる樣になりました。通じも毎日一度は行きます。全く、こんな健全になつたのは『錠劑わかもと』の賜である。（投書）



腦神經病に 健腦丸

健腦丸の綜合効力

腦神經病は根强く、然も個々の合併症を伴ふ故に難治なる[illegible]

健腦丸は其綜合効力により—血液の循環を善くして鬱血を去り、頭痛、逆上を治するは勿論、便通を整へ、安眠を與へて腦神經諸症を回復し、常用せば中風、卒中をも豫防す。

主効　頭痛、逆上、耳鳴、眩暈、便秘、不眠、健忘、腦充血、腦貧血、ヒステリー、中風、卒中

發賣　大阪 東京　丹平商會　定價 五十錢より十圓迄　各藥店にあり

皮膚病に アスター

アスターは皮膚病治療の要素たる殺菌—消毒—收斂—の三作用を完備し、その强大なる殺菌力と强力なるかゆみ止めの作用及び、上皮再生力とは全く皆の賞讃さるゝ所にして、特に卓出せる實效あり。

主効　田虫、いんきん、水虫、しらくも、はたけ

其他くさ、吹出もの—各種皮膚病に用ひて刺戟を與へず、安全且つ迅速に快治せしむ。

三五錢 一圓　各藥店に發賣す

朝日は浮揚準備を整ふ
能登呂は飛行機を飛ばして空中から捜査せん

【佐世保七日發電通】鎮守府着電情報に依ると馬公から救援に向つた北上は昨夕五時、五十鈴は同十時現場に到着、救援作業に着手したが天候依然險惡、二十一メートルの強風吹き捲くり波浪高く作業意の如くならず、早鞆の艦影を認むるを得ず、現場を距つる四十浬の地點にて乘組員所持の手箱の漂流せるを北上が拾得したが何等の手掛かりなく、搜査は困難に陥つてゐるが、呉、佐世保兩鎮守府から急派の驅逐艦も今朝現場に到着した筈だから引續き派遣のものを合すると十三隻の艦船が活動することとなるべく、呉より派遣の特務艦朝日は艦艇救助の場合浮揚作業準備を整へ又能登呂は多數の飛行機を飛ばし空中から捜査する筈だから遠からず何等かの消息が齎さるものと鎮守府當局は期待してゐる

乘組員の救助に尚ほ一縷の望み
軍艦新高が沈沒した時一週間後に救助した

【馬公七日發電】日本海軍に於て驅逐艦が航行中遭難沈沒したことは古い時代に一回あるさうで、近來に於ては斯ることは絶對にないこととなつて居るさうだ、從つて今回の事件に對しても此の原因については日本海軍として

重大な 問題とされ居り嚴重に調査されることとなつてゐるらしい、驅逐艦早鞆の沈沒したことは最早爭ふことの出來ぬ事實であるが、唯此の上は沈沒地點を發見し、その引揚作業によつて乘組員を救助すると云ふ一點に一縷の望みを繋ぎ居る模様である、嘗て軍艦新高が沈沒した際には一週間後の引揚作業によつて艦内にある乘組員を立派に救助し得た

經驗が あるさうで、此の一點について目下極力努力中であるが、幸ひ遭難地點の海深は約三十尋で此の作業には至つて容易だと云ふことで佐世保から急行中の航空母艦能登呂は空中の捜査をなしその發見に努め、呉より急行中の特務艦朝日は引揚作業に從事する手配になつてゐる、佐世保、呉から遭難地には八日午前から相前後して到着の筈で、それまでは北上、五十鈴、十三、二十五驅逐隊に於て捜査して發見次第

遺憾な き作業に努める筈である、早鞆の乘組員の殘留員は全部艦内に居るものと見られてゐる

を訪うたが同艦は午後三時多數官民の見送りをうけ豫定通り馬公に向けて出港した

鈴木參謀長 七日著任

【七日馬公發電】新任鈴木參謀長は七日夜多數の出迎へを受けて著任した

臺北市で學校醫會議 七日樺山小で開催

臺北市役所主催の學校醫會議は七日午後一時から樺山小學校講堂に於て開催された、出席者は市内小公學校の校醫十八名、校長十八名、總督府岡田博士、臺北州阿部技師、古賀視學、市から西澤市尹、川添助役、渡邊衛生課長、千葉教育課長、教育課員ら出席、西澤市尹議長席に著き挨拶を述べた後諮問事項「市内小公學校の現状に鑑み學校衛生上特に留意すべき點並に緊急施設すべき事項如何」

山内司令官から謝電 本社社長宛

早鞆遭難に關して本社河村社長より山内馬公要港部司令官にあてて見舞電を發した所、七日左の如き謝電が來た

御懇電を拜謝す　要港部司令官

高雄發馬公へ 鈴木參謀長

【高雄電話】新任鈴木馬公要港部參謀長は驅逐艦遭難事件突發のため赴任期を早めて六日夜行で急遽南下七日午前八時八分高雄驛著、知事代理佐藤文書課長、小林市尹、長谷部鳳山無電所長の出迎へをうけ直ちに登岐丸に乘船午前十時馬公に向け出發した

遭難調査委員五名馬公へ
委員會設置に決し七日顔觸發表さる

【東京七日發電通】早鞆遭難は頗る重大事件なので海軍省では事件の眞相調査のため新所の權威を集め調査委員會を設置することになつたが顔觸れは七日左の如く決定發表された

委員長　海軍省教育局長少將後藤章

委員　軍令部々課大佐小澤治三郎、大學校教官大佐小澤治三郎、水路部員大佐片入三郎、艦政本部部員岡田虎夫、軍務局員中佐矢野英雄、水雷學校教官少佐島崎利雄、軍務局員機關大佐細谷信三郎、春日教官中佐梶岡定道、艦政本部員造船大佐藤本喜久雄、造船大佐徳川武定

随員　鈴木、小澤、梶岡、細谷、藤本五委員は七日午後八時二十五分東京發西下呉より馬公に向ひ調査を開始することになつた

第十三驅逐隊は現場引揚げ
救難隊到著と共に

【馬公七日發電】驅逐艦に加ふるに早鞆遭難によつて荒天の中を引續き捜索に從事中の第十三驅逐隊は緊張の中にも乘組員の疲勞は相當にあり、燃料、食料等の缺乏もある由で内地より救助隊到著と共に一應現場を引揚げ馬公に入港の豫定である、十三驅逐隊の艦艇其他の故障等は大したことでないらしい、救助された早鞆乘組員は何れも元氣旺盛であると

第十三驅逐隊けふ馬公入港
遭難者を乘せて

【馬公七日發電】第十三驅逐隊は八日午前遭難者を載せ一先づ馬公入港の豫定である

北上と第廿五驅逐隊の内地歸還不明

【七日馬公發電】内地所屬艦に七日歸港すべき豫定の軍艦北上、第二十五驅逐隊は早鞆遭難事件に依つて全部現場に出動中で何時内地に歸還するやその時期の如きは無論判明せず、而れども與に一應は馬公に引返し改めて歸還の途に就く

陸軍の定期異動
七日附で發表さる

【東京七日發電通】陸軍異動七日左の如く發表された

陸軍少將　廣瀬猛
同　高橋鎮八
同　石井英隆
同　木村恒夫
同　中岡彌高
同　井上達三
同　三木滿太郎
任陸軍中將(各通)

歩兵大佐　飯田進
同　岡山猶雄
同　小野弘毅
同　小笠原數夫
航空兵大佐　横山虎三郎
同
砲兵大佐　桑木崇明
同　安藤伊三郎
輜重兵大佐　木村正一
騎兵大佐　竹田時太郎
任陸軍少將(各通)

一等軍醫正　藤田威
同　岡山吉郎
任軍醫監(各通)

歩兵第五旅團長　陸軍少將　稔彦王
參謀本部附被仰付
近衛騎兵聯隊附　騎兵大尉　春仁王
補騎兵第十六聯隊長
中將　井上達三
補輜重兵監
野戰重砲兵第三旅團長　少將　鄕竹三
補陸軍重砲兵學校長　少將　桑木崇明
補野戰重砲兵第三旅團長
歩兵第三十二旅團長　少將　吉富庄祐
補第二師團司令部附　少將　飯田進
補歩兵第三十二旅團長

補歩兵第五旅團長　少將　岡山猶雄
廣島衛戍病院長
軍醫監　法貴六郎
補第五師團軍醫部長
第九師團軍醫部長
軍醫監　岡山吉郎

補廣島衛戍病院長
補輜重兵監　中將　横須賀辰義
同　石井英隆
同　木村恒夫
少將　木村正一
同　横山虎三郎
同　竹田時太郎
同　安藤伊三郎
第五師團軍醫部長
軍醫監　勝野克巳
第十二師團軍醫部長
軍醫監　朝倉重放
特命被仰付(各通)

臺灣軍の異動

臺灣軍では七日附を以て陸軍定期異動による臺灣軍管下將校同相當官の異動を左の如く發表した

澎湖島要塞司令官
陸軍少將　鈴木元長
補陸地測量部長
野戰砲兵學校教官
砲兵大佐　松村修己
補澎湖島要塞司令官

臺灣軍參謀部附
歩兵少佐　宮下健一郎
補近衛師團參謀
飛行第八聯隊部官
航空兵少佐　望月胡雄
補飛行第十二大隊材料廠長
陸軍士官學校教官
歩兵大尉　門脇鈴衛
任歩兵少佐
補臺灣軍參謀部附
飛行第八聯隊附

航空兵大尉　河村孝三郎
補飛行第八聯隊部官
飛行第八聯隊附
航空兵中尉　鋼枝治平
補下志津陸軍飛行學校教官
下志津陸軍飛行學校教官
航空兵中尉　野中俊雄
補飛行第八聯隊附
三等軍醫正　末永代四郎
任二等軍醫正
補松山衛戍病院長
騎兵第二十四聯隊附
一等軍醫　水野喜兵衛
補飛行第八聯隊附
三等軍醫正　岩瀬長平
任二等軍醫正
補宮崎衛戍病院長
高射砲第一聯隊附
三等軍醫正　路次源一
補臺灣歩兵第一聯隊附

松村新司令官は射撃の權威
陸軍部内での秀才組

鈴木澎湖島要塞司令官が陸地測量部長に榮轉して内地に歸還し松村修己大佐が後任司令官に拔擢された、松村大佐は近衛砲兵出身で少尉の時砲工學校を優等で卒業した秀才である、卒業後オーストリヤに留學し三年間砲術を研究の後滿洲大戰勃發の當時歸朝し習志野の野戰砲兵學校教官に任じ日本に於ける野戰砲射擊の權威と稱せられてゐる、今回鈴木少將の後を襲つて要塞司令官に任ぜられたのは非常な榮進だと言はれてゐる

三二年式の軍刀は相當斬れる、乞安心
戰死前の川崎大尉の手紙

【奉天六日發本社特電】十一月二十七日黑泉附近に於て數千の兵匪に圍まれ激戰奮鬪した○兵○○長川崎大尉が戰死する十日前、十一月十七日同期生の馬田大尉に宛た手紙が四日配達されたが、左の如く匪賊討伐の實況を眼前に彷彿たらしむるものがある

(前略)今次討伐の所感を申述べ候

一、兵匪に對しては機先を制し不意を襲ふとき最も有利と思はれ候、事實十月二日拂曉に於ける中隊乘馬攻擊には敵は周章狼狽なす所を知らざる状況にて徒らに軍刀の錆又は馬蹄に蹂躙せらるるに至れり

二、浮足立つと云ふ語は事實なり落馬せる敵はヒヨロヒヨロしてよろけたり

三、兵は散開與擊を命ずるも一名の敵に殺到集するの弊あり、將來敵斉上注意を要するものと認めらる

四、三二年式軍刀は相當斬れる、御安心を乞ふ

五、兵の斬界は時期遅く所謂切先三寸にて斬るもの少なし

六、切先三寸にて斬つた時は肉にウンと軍刀が吸ひ込まれるやうな感があり、斬撃近きものの軍刀は日本刀でするは及ばざれ居るものあり

七、兵匪は退却中乘馬射擊を行ふこと屢々あり、而して左後方に向ひ射擊するを便とする如し、故に我は敵の左前に追擊の際は左前方に彼を追ひ直ちに襲擊を行ふを有利とす、右前に突くより左前に突出す方力こもる感あり

八、敵匪は射擊却つて猶を感むるのあり、勇敢に行動する傍ら細心の注意を要するも兆腰の彈丸は決して命中せず(九より十八まで略)

以上氣づきたる所を漫然と書き

基隆を出港 井上海軍武官は挨拶廻り

【基隆電話】新任井上海軍武官は七日午後各方面への挨拶廻りをかねて來基突然入港した驅逐艦若竹

『若竹』

支那の税關が船と積荷を沒收
五日間も拘留された 本島人船夫五名歸る

【基隆電話】七日午後一時基隆入港の内地航路の上午後四時入港した商船南支航路の廣東丸で香港から支那税關に船體積荷もろとも沒收された上五日間も拘留されてゐた澎湖島の發動機船

徳興丸 十六噸の乘組員五名が送還されて來た、彼等は馬公虎西郷□二五六船主及船長陳靈路(二)外四名で去る十一月四日午後四時安平より馬公に航行中機關に故障を生じ漂流、汕頭附近で支那軍艦海籌號に發見救助され道具を借りうけて自力で汕頭に赴き我領事館並に支那税關の證明を貰つて二十七日同地出帆、午後三時頃海壇港外まで出た所突然支那税關の監視船海彌號が現れ船體並に積荷を沒收された上香港の北方三門關まで連行され、山の上の税關監視場に

追込め られ日本人だとの理由で日に食ひ殘しの飯食一食を與へられるだけで凡ゆる侮辱をうけ五日間拘留され、それより文那汽船長安號で香港に送られ我領事館の手で二十圓を惠まれ同地海關附近に滯在、去る四日出帆の廣東丸で送り歸されたものである

入營兵を送る夕 九日樺山小で

臺北市各青年團聯合主催の下に來る九日午後六時半から樺山小學校講堂に於て入營兵を送る夕を開催する

就べ候、一つにても其新しきとあらば幸甚に候、明十八日午前六時齊々哈爾發安達附近に蟠居する鄧文匪の討伐に參加すべく候、本十七日は初雪にて雪は豐兆を現すとか大いに喜悦すべく時局多端且つ向寒の砌り御健康を祈り上げ候十一月十七日神谷兄　川崎大尉

につき討議し次で打合事項に移り兒童の身體檢査、トラホーム治療、驅蟲除に關する件を協議し夕方散會した

公設市場の計量器が不正
度量衡檢査で多數を發見

臺北州では十二月三日と同六日の兩日に亙り午前五時から度量衡所臺北市、警察官の後援で歳末に際し度量衡第一種取締のため臺北市の中央市場、市内の公設小賣市場の檢査を行つたが、衡器中多數の不良器を發見し、檢査に行つた係員も驚いてゐる、總檢査數六百四十件のうち合格が四百四十七件不合格が百九十三件で其將から云へば正に三割といふところ、之を内譯にすれば中央市場は二百七十八件中合格百九十七件不合格八十一件、小賣市場は三百六十二件で合格二百五十件不合格百十二件であつた、公設市場の計量器がこんな狀態だから、他の行商人の分も尚相當不正衡器がある見込みなので當局では繰返し檢查を行ふ方針である

蘇炳文引渡して近く重要聲明
關東軍司令部に於て緊急幕僚會議開かる

【新京六日發電通】關東軍司令部では六日午後二時より緊急幕僚會議を召集し、今後の對蘇根本方針に蘇炳文、張殿九叛將の處分に付き協議を開いた、即ち今回ロシアの執り的態度に鑑み我軍として之に對する根本方針、蘇炳文、張殿九吳德林三叛軍の引渡要求に付き議したもので、この結果一兩日中に重要聲明を發せらるる見込である

叛將の引渡要求
一應滿洲國から
日露關係を考慮して

【新京七日發電通】北滿の戰亂一段落となり殘る重大問題は蘇炳文張殿九、吳德林の引渡問題であるが我方としては今後の日露關係等を顧慮し直接ロシヤ側に要求せず滿洲國をしてロシヤに一應要求せしむる方針に決定した

皇軍に恐れをなし徐惠德が歸順申込

【奉天六日發電通】蘇炳文、張殿九聯合軍を除いて唯一の叛軍と して北滿國境附近に一獨立國家を形成してゐる黑河警備司令徐惠德は蘇、張等の敗北に恐れを爲し五日黑龍江省長韓雲階氏に對し歸順を申込んで來た

北滿唯一の殘留叛軍
海拉爾滿洲里に兵匪なし

【チチハル七日發電通】飛行隊の偵察に依れば免渡河以西滿洲里間には皇軍の堂々たる進軍が望まれ海拉爾、滿洲里には日章旗が飜翻として寒風に飜へり蜿蜒たる鐵路一帶には兵匪の片影を認めず

避難列車
滿洲里から マチエフスカヤに著く

【マチエフスカヤ六日發電通】五日早朝滿洲里より避難列車到著し

海拉爾には當分日本兵が留まる

【ハルビン七日發電通】小松原大佐一行は蘇炳文の逃走に依り問題

小松原大佐滿洲里に入る

警察隊員其他日本人九十三名、朝鮮人九名、滿洲國人二十二名で領事館内には山崎領事、寺崎少佐小原大尉以下二十三名あり皇軍の來著を待つてゐる

【新京七日發電通】我軍の滿洲里占領で北滿の戰事一段落となつたが滿洲里には我軍本部隊と他の小部隊を留めて秩序の回復を待つて撤

古兵、滿洲兵に代はらしめ海拉爾は服部〇〇が當分根據を置き附近の治安に當ることとなつた

北滿鐵道西部線全部開通

【チチハル七日發聯合】我が軍の滿洲里入城で、久しく不通であつた北滿鐵道西部線も七日全部開通した

解決しマチエフスカヤを引揚げ滿洲里に入つた

監禁された兵匪は三千
露領に逼入して

【チタ六日發聯合】滿露國境を越えソビエット領内に逃走し、蘇炳文軍は實に三千に達した、これら反滿兵は全部即時ソビエット國境警備隊により武裝を解かれ監禁されてゐる

意氣銷沈の叛將蘇炳文
引渡しを恐れて赤軍に哀訴嘆願

【マチエフスカヤ七日發電通】國境を越え露領に雪崩れ込む蘇炳文の敗殘兵はその後増加し三千に上り赤衛軍のため全部武裝を解除されたが蘇炳文は特別の待遇を受け居るも意氣銷沈、彼等は日本軍に引渡されるを恐れ哀訴嘆願してゐる

逃込んだ蘇炳文軍
家族とも四千

【ハルビン七日發電通】小松原大佐發公電、露滿國境八十六番線に到著した蘇炳文軍は家族を併せ四千名に上り叛將蘇炳文もその内に混つてゐる

周瑞は懲役四年
刺殺事件の上告審公判

臺北州新莊郡鶯歌庄三重埔字菜寮

五〇一周瑞(三〇)は昨年十二月一日朝五時東園字菜寮の無頼漢某木に叛刀で斬つけられ腰部に重傷を負はされたので日本刀を持出し某木を刺殺し、第一審で懲役十年、第二審で正當防衛と認定されて無罪の言ひ渡しを受け、之に對し檢察官が上告し、之が容られて上告部に於て事實審理が行はれるに至つた事は既報の通りであるが、七日午前十時上告部法廷にて後藤上告部裁判長は正當防衛にあらずと認定但し出所するばかりになつてゐた點等に於て情狀酌量すべきものありとして懲役四年の判決を言渡した

新竹山地の白雪

【新竹電話】新竹地方は數日來頗る氣溫降下し七日の暇間は中央山脈一帶に白雪を見たが恐らく今冬最初の降雪と思はれる

車道と横斷路を白線で標示
新公園、本社前間と樺圓公園から芳乃館まで

臺北南署では今次の交通安全週間實施を機會に市内目拔きの道路に左の如き方法によつて道路區分及び横斷道路標示をなすこととなつた、即ち道路上の車道標示は新公園前から本社前までと、新起町樺圓公園から芳乃館前までの道路に於ける中央の三間幅の部分が自動車道で、その兩側一間半の部分が緩行車道とされる訳であり、右の區分標示は三寸幅の明瞭な白線を以てすることとなつてゐる、次に横斷道路標示は先づ榮町一丁目十字路及び二、三丁目十字路にてなされる、之は歩行者が道路を横斷する場合に通行すべき箇所で、その標示は前記の三寸幅の白線で二間幅の道路の部分が區切られることとなつてゐるが、一方歩道は亭仔脚に指定されてゐるので右横斷路も亭仔脚の延長の部分に相當する、從つて十字路内の交通標示機を中心に二間幅の横斷路が正方形に造られる譯である、而して右に要する費用は大同組合からの寄附になるもので、商會は之によつて材料の到著次第七

安全週間 事故二件 (第二日)

臺北州の交通安全週間第二日(六日)の從事人員は警察職員其他三千四百七十八名
▲事故二件▲指導二五件▲説諭七二五件▲注意三五、一〇九件
計三五、八六一件
で事故二件は基隆郡局方の鐵道輾死及び基隆市内でタクシーが通行人を避けんとして共同水道柱に突き當つた事件であつた

交通事故の防止宣傳
七、八日の兩日 南署管内で

臺北南署管内では交通事故防止宣傳として左の如き行事がなされることとなつた

△七日 午後七時より龍山公園に於て活動寫真映寫

△八日 午前十時から自動車宣傳隊を組織して模範運轉を行ふ

△八日 西門青年團の自轉車模範運轉

△八日 萬華青年團の樂隊宣傳行進

△八日 午後七時から管内壯丁團が城内南門萬華の三組に分れて提燈行列を行ふ

基隆で交通宣傳

【基隆電話】基隆署交通係では七日午前十一時から交通安全デーの行事として自動車オートバイ十二臺を連らね鳴り物入りで市内を一周午後三時終了夜はサンドウイチマン其他行燈樂隊入の行列で市内を練廻り交通思想を一般に徹底せしめたが幸ひ同日は雨も降らず大賑ひであつた

カルモ自殺未遂

臺北州七星郡士林庄士林一三〇番平德(二一)は七日朝五時頃自宅寢室でカルモチンをのみ自殺を企て母親氏惜が發見届け出たので士林分室で取調べると意識不明で詳細は不明だが極度の神經衰弱のためであるらしく生命危篤である

日本棋院の井上六段滯在

日本棋院の元老株たる六段井上幸平氏が此の程來臺し本年内は市内御成町増田税關長方に滯在の由であるが氏の門下中には棋院の花形選手たる磯應六段、小杉四段等あり我國有數の棋客として知られてゐる、何れ近く各所で手合せが行はれるものと見られてゐる

臺北北區友愛會近く設立總會

臺北北警管内の官民有志によつて計畫されて居る名四の保護善導を目的とする臺北北區友愛會はさきに開催した發起人會で設立することに決定したことは既報の通りであるが先般岩田北署長と邪在俊氏との間に會員募集に付協議を重ねて居たが其結果會員總數を二千名と豫定し六日會員勸誘方依頼状を各發起人に送付した、募集方法は北署管内の總保正及百八保甲各保よりそれぞれ十名位を集めることとして其設立總會を二十六日頃に開催する由である

知原喜太郎氏臺北州勤務となる

曾府保安課勤務の知原喜太郎氏は七日附で臺北州通譯(六級)となり高等勤務、同課の栗田千代藏氏は通譯兼警部であつたが警部兼通譯となつた

吉野丸より(來航)

【七日基隆無電發信】季節風強く波高けれど皆元氣・八日午後一時基隆港外著、深川逓信部長、佐多河村各自社長、金子光太郎、佐多海軍少佐、吉村砲兵少佐其他多數

【特別廣告】
内科花柳病　本町二ノ五　電話二〇七〇番　山本醫院

公益開業するや果然滿員御禮申上ます　巴里社超傑作・文藝トーキー・日本版デートリツヒの最大傑作　間諜X二十七號　一週及夜　新世界館

妻カミ儀豫テ療養中ノ處藥石効ナク十二月八日午前九時死去仕候間此段御通知申上候
追テ葬儀ハ來ル九日午後三時臺北市新富町大圓寺ニ於テ相營申候
昭和七年十二月八日
男 高松市三郎
夫 (以下親戚連名)
代 六車繁太郎
連井新太郎
本田植之助
戸村素平
池田
宇佐美信吉
氏家臣介
梅本馨
鈴木伊勢教
宇山光三郎
石山丹吾
村上虎雄
森幸三郎
川瀬政吉
人 友

妻ヨシ儀豫テ病氣ノ處療養相叶ハズ十二月七日午前五時十五分死去致候ニ付御通知仕候
追テ十二月八日四時東門町曹洞宗別院ニ於テ告別式相營可申候
臺北市東門町百七番地
男 志波吉太郎
男 志波俊夫
男 志波黎二
志波忠紀

攻略料金とスター・飯田の熱演◇光山宏之助◇久野あかね相良伸三郎◇岩間櫻子◇中野健治河合玲瑛子三島雅子・菅原雅太郎◇松林清三郎◇五味國枝
大岡裁き 稻妻吉五郎
めぐる人生 赤穂浪士
◇特等を除く各等三十錢均一にて開放(特等五十錢)
芳乃館

漢文臺灣日日新報

小國代表登場發揮辯舌 大國或謀延議事日本不賛成 總會前途暗澹

六日壽府電。七日午前十時四十五分。續開國際聯盟總會。劈頭有西班牙。瑞士兩代表。提出利害關係較薄之滿洲問題。揮其得意之能辯。大國成畢欲止討議。附託委員。以秘密會。私會談。設法國際解決。然小國表明其不承認滿洲之態度。是與日本之承認。大相間隔。縱和協委員會成立。此點亦不一致。繼續議事。日本無益。大國除遷延議事。外似無阻日本聯盟脫退之方法。然日本不於議事遷延行動。一切不賛成。尙具行動意見。斷然決意處之。總會前途暗澹云。有美法。兩代表提議。遂十分考慮兩案之言。十時四十分一旦散會。五國會商。結局無所得云。

小國代表演說溫和 且對日華理解亦進 松岡代表談

六日壽府電。總會第一日既終。松岡代表。語人如左。小國演說。比一般豫期。更加溫和。且對日華關係。理解頗進。況爾倪氏之議論。自東洋哲學觀之。有太小乘物不足之感。明日演說中。想瑞士代表。揮其毒舌。希臘代表。或出正論。然對手爲大國。或無遠慮。捷克代表。褒日本昔日之歷史。後辯之。乃言今日滔之演說。雖在艱難之立場。竟苦發揮。論個人皆善人也云。

顏代表聯盟總會 提出四難事

六日壽府專電。顏中國代表。在聯盟總會演說。最後所言如左。

中國決不排斥妥協之最後試。日本苟改現在挑戰態度。表示承認妥協之意志。中國亦準備照律致報告提示紛爭解決之原則。並提示該報告書之解決試案。苟此事件。不照聯盟規約之原則解決。不特中國權利見侵。且聯盟自身之存在亦受脅矣。

言畢。更對總會。要求如左。

一、總會承認律致報告書。日本宣言侵害聯盟規約不戰條約。及九國條約之事。

二、總會對日本。要求一九三一年九月三十日及十二月十日理事會決議。即時實行之事。日本如照該決議。將其軍隊。撤退於滿洲鐵道附屬地。滿洲國政府。自然解消。

三、至滿洲國解消之間。總會照三月十一日之決議。宣言不承認滿洲國政府。及不與該政府。設定一切關係之事。

四、照聯盟規約第十五條第四項。總會務迅速。明示最後解決具體時期。

五大國軍縮會商 勢或無爲決裂

六日壽府電。英美法德意五國會商。自六日午前九時四十五分始。馬克英首相。說明會議一般情勢。德意法首相。謂不考慮德國有無應承法國提出安全保障案之意思。維睦締結條約。黎麥士美代表。朗讀長文覺書。力說諸點如左。

一、德國軍備平等。及法國安全保障問題。三箇年延期。其間常設軍縮委員會。研究解決案。

二、五大國。以一切成立可能之軍縮協定。爲個條書。作豫備協約。

三、而該協約。含條項如左。

(甲)口徑百一種大砲。及(十六噸)制限。

(乙)照邪麥案。兵員縮小。

(丙)空中爆擊。毒瓦斯。細菌學戰全廢。

(丁)法意參加。倫敦條約完成。

德國路易拉特男。既傾聽

關東軍司令部緊急會議 對俄方針及對叛軍策 一二日中發重要聲明

六日新京電。關東軍司令部。六日午後一時。開緊急幕僚會議。協議今後對俄根本方針。並對蘇炳文匪賊殘黨之策。即鑑此回蘇俄親日態度。熟議我軍對付根本方針。求交蘇炳文。張殿九。吳德林三叛軍所關事宜。結果一兩日中。或發重要聲明云。

法首相訪松岡代表 內容爲某懸案

六日壽府電。衛斐法首相。與馬克英首相。出淵大使同車。六日午後十時四十分。起程歸巴里。先是電請松岡代表會見。以本野領事通譯。密談已逐。十時二十三分辭去。會談內容。在巴里兩氏會談以來。日法間某懸案。完全諒解。首相似而答云。

澎湖要塞司令官易 後任松村砲兵大佐

七日東京電。澎湖島要塞司令官更迭如左。

陸軍野戰砲兵學校教官兼同校研究部々員 砲兵大佐 松村修己

補澎湖島要塞司令官

澎湖島要塞司令官 陸軍少將 鈴木元長

補陸地測量部長

軍司令官 橫斷中央山脈 十九日抵花蓮

阿部軍司令官。訂來十二日午後十一時半。發臺北驛。越八通關。橫斷中央山脈。十九日午後九時。抵花蓮港。二十日午前八時。驅自動車。下午一時頃抵蘇澳。同六時一分。歸抵臺北驛。又宮內副官外參謀軍醫。憲兵各一名隨行云。

臺中州賞金 比昨年多二分強

臺中州年末賞與。爰由關係者調查。本年平均率。即客年較昨年多二分強。即客年一月九分。本年二月一分至同二分云。

朴子水道 五日認可 按十八萬餘圓

東石郡朴子街水道設施問題。爲多年懸案。賴東石齋藤郡守。及黃媽典朴子街長之努力。至五日接督府財務局承認。豫定昭和八年度起工。總工事費十八萬餘圓。按二個年完成。總督府並州補助十二萬圓。該街飲料水缺乏。衆之衞生不潔。一聞水道施設認可。莫不欣然云。

竹市七年度 後期稅績

新竹市。於昭和七年度。後期分調定之戶稅一八、六六六圓六六錢。內納入者。一七、六六三圓八〇錢。同期分調定之營業稅一一、七四九圓五九錢。內中納入者一〇、七一二圓三五錢。同期分調定之雜種稅九九二圓六六錢。內中納入者。九七〇、〇二錢。而記三種稅之調定總額。四一、四〇八圓九一錢。內中納入三九、三四六圓一七錢。納稅分率九分三厘三毫。伯仲前年度同期分云。

豐原郡下 壯團檢閱 社口團優勝

豐原郡下十二團之壯丁團聯合檢閱式。去初四日午前九時起。在豐原男子公學校庭舉行。是日出席壯丁。合計六百餘名。熊井郡守以下郡警察幹部。全員出席。爲成績審查。至正午檢閱終了。由武田警察課長。發表成績。結果一等社口壯丁團。二等屯子腳。三等翁子以下省略。中食休憩後。再行全員聯合運動會。至午後四時閉會。

時評

聯盟小國代表。均主張不承認滿洲獨立。捷克代表尤主張設法豫防。夫小國與東洋諸問題。殆痛癢無關。不過欲行使其權利而已。

○

軍艦早蕨遭難。生死不明百四名絕望。各處軍艦。協力搜查。至今猶無踪影。可傷也。

○

物價逐月暴騰。十一月比六月。已貴二成餘。若視昨年。當有三四成。消費者之苦痛可知。

○

大正七八年。物價雖貴。然各種事業勃興。就職者易。勞働者生計裕如。今者不然。失業者哀鴻遍地。再騰二成。或成社會問題。亦未可料也。

○

高雄郵意。患呼吸器病者十之八。臺北十之四。可知都會煙塵蔽空。工場林立。有碍衞生如此。當局之施設防遏。豈容或緩哉。

○

年關告迫。世事忙得不了。又開忘年會。既不知忘年爲何意。徒自取忙年而已。不如此舉全廢。充作恤貧如何。

中華動亂輸入杜絕 本島產陶器漸興 將來爲有望產業

臺灣陶器磁器。一箇年需要約百五十萬圓。而本島人所用食器雜器。向來概由中華輸入。迨中華動亂後。頓形中斷。現在概用島內製品。因而北投所製陶器。月約十萬箇。今則製造倍額之二十萬。且告不足。以外如臺中州之南投。魚池。集々之窯業。以次製出。其中南投陶器。具有二百年來歷史。原料粘土。以魚池方面爲優。將來大有望。臺中州頗著目于此陶器製造業。自今春以來。補助器械具等。大加獎勵。以是品質亦向上。殊爲可喜。又一概仍未脫舊態。若爲生產費低下計。對窯業製法。燒成法。釉藥調合法等。加以適當改良。極爲有望之產業。其製品係茶碗。瓶。其他日用食器。本島人四百萬。假令一人需要二箇。則要消費八百萬箇。又因舊正月。有新用食器舊慣。故需要益巨。又魚池方面斯業。都築新高郡守。尤見熱心。將來欲日月潭之化番人形。製爲優雅陶器。而充爲電力工事完成後。來集諸人之名物土產等。于前頃向東京美術學校。依託爲立匠考案。此次已完成。並爲指導燒法云。

講滿洲問題

新竹市主催。六日夜七時起。招請視察滿洲歸臺之各報記者。假新竹公會堂。開滿洲問題講演會。當夜有由加納經世新報記者。講滿洲事情。前田中央新聞記者。及草壁東臺灣新報記者講演。但兩氏之演題。均關于滿洲國事項。

創臺灣協會 得助統治 總督感想談

去六日創立之臺灣協會。據中川總督。談感想如左。發起已聞及懇創立臺灣協會。臺灣無政黨政派。只全島有志者爲中心。互相扶助。調查研究政治。甚爲適宜。又得如斯團體援助。於統治可望圓滑。無須躊躇也。

國民政府實業部 規定火酒進口檢驗 對華酒精輸出大打擊

據石井上海總領事通牒于總督府。國民政府實業部。此次對由外國輸入。將開始檢查。而制定「實業部商品檢驗局火酒進口檢驗規定」公布。照此規定。輸入酒精類。以後須予就近商品檢驗局。提出見本。而受其發給檢查合格證書。對此料金。九公升(約二斗餘)。徵收銀八仙。又據新聞報道。本件檢查。自本年十二月一日開辦。該檢查開辦後。從來未設置實業部商品檢查局之蕪湖。九湖。南京。蘇州。杭州。鎭江等上海附近一帶各地。直接輸入之酒精類。一旦輸入上海後。須受上海檢査局檢查。又中國輸入酒精。百五十萬兩(約四十萬)。由臺灣。爪哇。比律賓之輸入居多。其輸入金額之半數以上者。係臺灣之輸入。在一九二九年度。百五十萬兩。一九三〇年度百四十萬兩。第爲此新設稅。酒精輸出大蒙打擊之。

北滿唯一殘留叛軍 徐惠德願歸順

六日奉天電。除蘇炳文。張殿九聯合軍外。爲唯一反滿軍。尙在北滿國境附近。形成一獨立國家之黑河警備司令徐惠德。目擊蘇張之敗。去五日。對黑龍江省長韓雲楷氏。申明歸順之意云。

能登呂發飛行機 各方派十三隻艦船 搜查遭難艦

七日佐世保電。據鎭守府所接情報。自馬公往援之北上。昨夕五時。五十鈴同十時。先後到現場。著手救援作業。天候依然險惡。且吹二十一米之強風。波浪高。作業不如意。無從認得早蕨之艦影。只於離現場四十哩之地點。拾得乘組員所持煙草之漂流者。搜查困難。吳佐世保兩鎭守府急派數隻。今朝合到現場。合被派遣者。十三隻之艦船。或相活躍。吳派遣特務艦朝日。發見艦體之時。浮揚作業準備既整。又能登呂。合發多數飛行機。自空中搜查。不遂當有消息。鎭守府當局期待云。

員林街建醮誌盛 豚羊其他各等入賞 由江委員授與

既報台中州員林街。去四、五、六、三日間之建醮。會天氣清和。近地及中、北、南部來觀者。比去十月之媽祖繞境時更多。三日間延人口不下十萬人。員林全街。分爲大北門。大東門。大西門。大南門。大街內之九角。各踵事增華。外個人品評。其團體及個人之受賞如左。

一、大豚一等大北門角八百十五斤。同二等大西門角八百十四斤。同三等西門角洪老本六百十一斤。同四等東勢張烏毛。五百八十八斤。同五等東門曾姓四百八十七斤。

二、大羊一等大西門角々長二尺四寸。同二等大北門角々長二尺二寸。同三等大西門角一尺九寸。

三、大鷄一等西門李天送十二斤。同二等東勢張烏毛八斤半。

四、速魚一等南門角三十一斤。同二等魚市園二十斤。同三等同十五斤。

五、內山一等大西門。同二等大北門。同三等大東門。同四等東勢角。同五等瓦磘厝角。

六、戲臺一等大北門。同二等大西門。同三等大東門。同四等大街內。同五等大南門。

七、錦旗一等南門。同二等大街內。

八、祭品陳列一等大東門。以上入賞者。於去七日午前十時。在員林公園。由總委員長江秋陽氏授與表彰狀及賞品也。

東石郡壯團檢閱 團員服披襟非常壯觀 鹿草再勝順舉表彰式

東石郡下壯丁團。經並昨報。於去五日午前六時半。在朴子公學校運動場。舉行檢閱。檢閱官齋藤東石郡守。高瀨警察課長。臺南州警務部長代理。爲大塚保安課長等臨場。壯丁團二十八團團員千八百餘名。集合後。揭揚國旗。優勝旗返納。次即開始檢閱。又次在鄉軍人岩崖、石井兩少尉。及古谷野警部。石原警部補採點。今年壯丁團員。全部服新式披襟。精神振作。十分壯觀。比之例年。非常活潑。午後一時。休憩午餐。至分列式畢。有高瀨警察課長講評。及優勝旗及賞品授與。繼行壯丁十五年勤續者十八名。十年勤續者七十三名表彰。後大塚警務部長代理。及齋藤郡守訓示。畢優勝鹿草壯丁團長。及永年勤續壯丁總代。先後答辭。式終國旗降下。一同敬禮。三唱萬歲而散。鹿草壯丁團。至今回參優勝旗。計已四回。眞富行出色。而今回之檢閱。比客年十分盛況。是日觀衆約數千人。採點結局。等數如左。

一等鹿草。二等水虞厝。三等前東港。四等蒜頭。五等港尾寮。六等下潭。七等双溪口。八等後堀。九等六腳。十等港墘。十一等發竹。十二等大保。十三等牛挑灣。十四等布袋。十五等直稻朴子。十六等灣內。十七等市子頭。十八等東石。十九等過溝。二十等新塭。二十一等過路子。二十二等鴨母寮。二十三等竹子腳。二十四等大槺榔。二十五等東後寮。二十六等新店。二十七等下楫子寮。二十八等塭子。

加藤編修官 爲教科書上京

加藤督府編修官。攜公學校教科書。改訂事務上京。該改訂教科書。即五年用地理。歷史。漢文。及番人公學校。讀本及習字。帖等五種。要點。改比從來者較爲平易云。適于公學校兒童之學習也。

高警署射擊會

高雄州警務部警察職員。去六日在前峰尾射擊場。開射擊大會。高點者如左。一等四十二點。村松警部補。二等四十點。佐藤警部補。三等三十八點。久保田巡查。

墜落斷崖 顏面粉碎 警察駐在所警手

花蓮港能高番地警備線。蕃薯寮駐在所警手志拉府。年五十五。同鄉蔡鳳。年五十六。去四日。從事天長斷崖工事中。至晚不見歸家。即爲搜查。結局發見兩名墜落斷崖下。顏面粉碎。全身多負打撲傷。其原因似爲夜間。一名墜落。一名欲救助。亦墜落云。

若竹無豫告入基津 言僚艦早蕨遭難 救助十六名爲奇蹟的

七日午前九時。在福州港遭難驅逐艦早蕨之僚艦若竹。爲補給燃料及清水。無豫告獨一隻。突然入基隆港。繫留于對島棧橋。一切作業後。十時半許乘艦。據同艦將校。談當時狀況如次。三日午前十時由吳出港。通過大隅海峽。天候尙平穩。四日正午。有猛烈南風。旋變北風。五日午後二時餘。本艦有故障。操縱不如意。離艦列五六百米。怒濤冲天。時遂甲板。北風々速二十五米至三十米。各艦距離三百至四百米。取路南西。視線二三米。激浪由後而來。各艦大傾斜。本艦亦在五十度。早蕨遭難。終無目擊者。早蕨亦如本艦傾斜五十度。殊不易起。瞬間不見艦影。原因有各說。詳細未明。北上于六日朝到著。晝夜索行搜查。沈沒現場。一面浮油橫流。並有早蕨附屬品。又附近見有百鼓及砂魚群遊弋。本艦于五日午後五時。引退現場。爲補給燃料淸水而來。彼動機關已修復。擬往馬公。早蕨頗覆在夜間。然如此怒濤。而救助十六人。全屬奇蹟。若再緩一時間。則無從措手。終不能救助一人也云。

毆妓拘廿九天

去五日下前十時頃。鳳山街卓瓜尾人毆文逵。山街柑仔字。乘醉毆打妓女。被鳳山郡。處以即決拘留二十九日。

老嫗溺斃

中壢郡平鎭庄東勢字金雞湖葉標泰之妻張氏炳妹。年六十九。去四日早朝。欲往宅前菜園。通過宅前下水溝上所架木橋。時値狂風。吹倒于橋下深窟。遂溺斃。

臺中州蕃童 見學臺北

臺中州能高、新高、東勢三郡下。蕃童教育所。本年三月頃。卒業生百六十餘名。由教育所先生引率。去五日下山。六日朝參拜臺中神社見學市內。七日抵臺北。謁督府。博物館。步兵第一聯隊其他。按九日赴基隆。視吉野丸。港內。重砲兵大隊。十日各歸山云。

北投溫泉毒殺情婦 犯人詐言爲幫助自殺 檢察官求刑懲役七年

新竹市番子二百十九番地齒科醫屆人倉滿槐。年二十二。因缺千四百圓聘金。於本年六月十七日午前二時。在北投溫泉。對其情婦新竹州新竹郡新埔庄新埔三百三十六番地蔡氏何妹。年二十二。以昇汞水詐言爲風邪藥。使之服下死亡。關此毒殺事件。去六日午前十時。在臺北地方法院刑事合議部訟廷。由渡邊裁判長。中村檢察官立會之下開廷。被害者。本年五月。始識被告。八月十五日。由被告自新竹。率往北投。翌早女欲歸。因感風邪。再一泊。是日被告默念無款可娶。乃決心欲使其無理情死。出北投昇汞水。於十七日二時。詐言爲感冒藥。使女服之。自己亦飲。致俱中毒。急受醫師應急治療。轉昇入臺北醫院。女未幾死亡。在公判庭。中村檢察官。主張此是爲殺人。求刑懲役七年。判決按來十六日云。

炭夫及傷 被害者傷重

基隆郡萬里庄字崁腳。基隆炭礦所屬萬里炭礦。採炭夫林海荃。年二十二。去四日午前九時二十五分頃。在同炭坑撰炭場。揮鋭利寒鴻刀。斬傷採炭夫賴木水。(年三十二)左背木水負瀕死重傷。兇手當場逃去。聞原因爲作業上相互反目挾怨。行兇當日亦些少口角。郡警察當局。現向各地。照會犯人行踪。極力搜緝中云。

飼鴨童溺斃

竹郡香山庄青草湖范阿元年十四。去三日早朝出門驅逐鴨群至於隣家前之月眉埤。中午欲回家食飯。而鴨數隻。尙在水中游泳。阿岸即躍入埤中。欲驅逐上岸。不料誤陷深窟溺斃。

下隘口村童 獲畸形蟹

竹郡六家庄隘口林天來次男林銀朝。去四日旁午。在隘口堤防下之頭前溪。捕一巨蟹。兩側足十二支。殼上有四眼。兩腳倍長。比普通毛蟹之剪鉄。附近往觀者絡繹。天來以此爲不祥怪物。翌日帶至捕處。燒金紙放生於溪中。

羅東

交通週間

羅東郡警察課。爲交通安全週間。於去五日同郡下各派出所均集保甲役員。開會議宣傳交通上之智識。而小公學校。由校長對兒童訓話。羅東街北丁園。派團員在街路要處。對乘合交通。各自動車會社。對乘合車等。貼宣傳單及揭宣傳旗。又山下警察課長。及白木警部補。赴實地。觀察同郡下施行事。第一日。各處不發生交通上之事故也。

養豚講習

羅東郡下豚之消費頭數。至今尙難自給。每年對中南部購入補充。故當局認蓄豚方面。有加倍獎勵之要。經各街庄設畜產組合代辦該方面之事業。對生產豚。徵收組合費。故受各街庄補助金。充實內容。即飼種豚。建築豚舍。保險豚疾。蓄豚競技會及設飼料所等路施設。得成績漸次向上。與豚疫死者。鑑于本年上半期。亦屬不少。故對一般蓄豚者。獎勵豫防策。並其他管理法之必要。同郡下。最近一齊開講話會。而羅東街。定本八日午後一時。在北成廟。九日午後二時。在竹□廟。集蓄豚者開講話會。又羅東街畜產組合。擬設飼畜所。研究飼育法。欲供一般農家之參考云。

瑞芳

校長會商

瑞芳庄六公學校長。于去五日午後一時起。在瑞芳尋常小學校內。開第一回庄學校長事務討合會。關其庄內學校來年度學校豫算編成之統一。庄學校聯合行事。教授方法。暨勞敎師指導等云。

鄉軍射擊

爲徵兵令發布六十年記念。瑞芳庄金瓜石帝國在鄉軍人會。主催之實彈射的競技會。訂八日午前七時起。在瑞芳金瓜石假射的場舉行。

彰化

暴風襲來

月五日夜十時頃。北風肆虐。彰化市一時屋瓦紛飛。其他被破壞者甚多。電線斷者數處。至翌晨餘威尙烈。查附近甘蔗柑橘。受損頗巨云。

犒勞壯丁

去四日壯丁團聯合運動會。彰化團競技。得獲優勝。團長吳水木氏。引以爲榮。是夜招諸團員。在旗亭肆延設席。以犒其勞。

南投

視察澤庵

去五日下午。蔡田郡守偕中西勸業主任古本尙長。臨色尾振農公司。視察其新設工之工場。在彼試食本年二月所漬之澤菴。甚爲讚美。夫澤菴熟帶地。其能久藏至今不腐。實爲珍奇。本年製造。行將開始。最近由街介紹。將聘入專門技術者。聞該技術者。爲熊本縣人。已在來臺之便船中。不日便得來南云。

兵事檢查

去六日。塚本臺中州屬外人來南。施行兵事之事務監查。

課長歸任

去月下旬赴督府地方改良講習會之岩崎庶務課長。去五日歸任。其在講習中。對郡下之柑橘栽培。偶有感觸。據其所談如左。余在講習期間中。曾到新竹州下。視察西柑之栽培法。彼處設有特農圃驅除組合。極事驅除與豫防。組合員互相勉勵。有不盡力者。則共起而排斥之。對此組合員再不交與良種苗以恐之。其驅蟲方法。設有補砠藥品固不待論。其他甚爲周到故品質優良。顧本地方雖得天惠。近已頗得盛名。但得移出於內地者。尙不過十之二三。究其所以。大都爲蟲害。希望栽培者對蟲一點。十分愼重。勿辨忽爲是也。

郡守巡視

南投郡守蔡田郡守。頗留心於地方之開發。若蔬菜交通等。此次又擬依左記日程。出巡于管內各地。隨帶小笠原警部。十二月七日新街。八日土城。草屯。崁子腳。名間。九日月潭。新庄。十日大庄。赤水。

視察豚市

桃園□助役福長春氏。去六日上午。赴南視察家畜市場。及社會事業狀況。後赴彰化員林等處。

嘉義

小額融資

嘉義市對市內商工業者小額金融貸付案。由州斡旋。對勸銀以一錢七厘利息借入。六日市役所得認知認可。近日定能交與各信組貸付于各商工業者。而羅山嘉義。兩組各五萬圓。小商工信組九千圓等云。

盜水罰金

嘉義郡新巷庄溪南港二〇七許栽。年四十六。及同所二〇九許水真。年四十三。兩名共謀于去五日。盜用嘉南大圳東石支線之水。灌漑已田。被圳監視員報告于同郡警察課。同日由民司法主任。訊問結果。對前記兩名。各處以罰金二十圓。

竹山

事務監查

竹山郡下何庄事務監查。依左記日程施行。竹山庄。自五日。至七日。三日間。鹿谷庄。自八日。至十日。三日間。

募新年會

由竹山庄役場主催。依慣例訂昭和八年一月二日。午前十時。欲在竹山公學校雨天體操場。開新年交禮會。其會費欲節省起見。將在來五十錢。減爲一人分。金三十錢。有賛同者。限至本月二十日。可向同役場庶務係申入云。

氣候酷寒

郡下氣候。去六日驟降。至華氏六二度。且每日陰天。一般住民。頗感酷寒也。

詩壇

賜丹頂鶴一双敬賀 從一位淺野侯拜受恩 加藤吳山

靈氣秋深露滿園。方開到處菊花繁。此時天子賜双鶴。千歲壽齡傳百孫。

寄嘯霞社兄 張家坤

秋來結想網溪遊。聞說黃花滿徑幽。老我塵緣何日了。如君瀟灑幾生修。時還把釣臨淵去。間或攜壺向市求。說到利名都不管。果然處士擅風流。

秋日寄懷張君既谷 高士稔

竹徑動涼風。秋深傷耐秋。緬懷張仲蔚。蓬蒿鶴清興。飛來賦歸歟。寓我詩篇勝。瞪如隙暗途。珠光來照乘。淡江水竹幽。夕照藤蘿瞑。待君山寺前。石欄杆可凭。高潔得古人。懷人神倚。 潤菴漫評

藥種商 總督府 指定 臺北市內 ……

漢文臺日案內